京城日報
夕刊
九月五日(水)

七種差等税率 愈よ提議に決す

英米は應諾の意向 列國會議召集說

【北京四日發電】國民政府は關稅自主前提として近く列國に對し七種差等税率を來る十月一日より實施すべく正式提議するに決したが、英米兩國はこれを承諾する意嚮であること確聞する右税率は華府關稅會議に於て英、米、日三國が非公式に協議を重ねた七種差等税率に支那側委員が査定した税率表を基礎として國[illegible]を加味したものと見られてゐる

列國會議召集か

【北京四日發電】南京政府の七種差等税率の實施について英米は既にこれを承諾する意向であるが日本のみが未だ態度未定である、近く列國會議召集が實現されるものと信ぜられて居る

國民政府と妥協せねば 日本と對抗出來ぬ

◇―邢士廉氏往訪者に語る

【南京四日發聯合】目下南京にある奉天派代表邢士廉氏は往訪者に對し「張作霖氏は東三省の政権を取ること十年、或は[illegible]を布設し、[illegible]の獨立を計り、或は東三省兵工廠に[illegible]一切を日本から購入することを禁ずる等、全力を擧げて日本の經濟的侵略に對抗を試みた、今や張作霖氏を失つた東三省は到底獨力で日本の壓迫に對抗することは出來ぬ、一日も早く國民政府の指揮下にその安全を得たいと」語つた

南北妥協の進捗

當局はなほ否定

【南京三日發聯合】東三省と國民政府との妥協問題は
一、一ヶ月内に青天白日旗を揭げること
二、[illegible]を[illegible]外に放逐して改編すること
三、東三省保安總司令の名義を取消しその所屬軍隊を國防軍に改編すること
の三項を骨子として妥協を進めることにほゞ内定したとの說あるも、政府の當局はその事實をなほ否定してゐる

京城驛頭[illegible]林總領事

南方の宣傳 信を措きがたい

東三省のことはわからぬ 林奉天總領事東上

[illegible]政府からの召電に接し急ぎ東上の途にありとつたへられてゐる林奉天總領事は[illegible]日朝京城通過[illegible]したが、[illegible]に出迎へた記者に對し左の如く語る

今回の東上は政府からの[illegible]によつて?……それは御推察にまかせる、東京にある子供が入院を要する容態なので急ぎ歸京する次第だ、東三省の南北妥協云々の說も南京附近からの宣傳であつて信をおくにたらず、從つて今後の東三省の成行きは

皆目 僕にはわからぬ、[illegible]天政府では[illegible]から遁れるため[illegible]の他を[illegible]すると傳へられてゐるが、今日の所では[illegible]もいへぬ、殊に僕がこの問題について進んで政府に[illegible]することはない、たゞ先方からの問合せがあれば[illegible]これには應答せねばならぬ、奉天では南北妥協を見こして市内に青天白日旗を作成してゐるとのことは[illegible]でしつただけで未だ確な[illegible]

[illegible]は受取つてをらぬ、我[illegible]政府が[illegible]を打ち切り一時[illegible]する[illegible]に出ると今頃の新聞に記[illegible]されて居るが、事實とすれば

面白 い事だ、とに角支那の[illegible]は、今後の推移は天神のみ知りうることだ、コロンバイル[illegible]問題もまづ無事解決したらし……

[illegible]の時間を[illegible]にこんな口調で[illegible]ける、やがて[illegible]には[illegible]、[illegible]、紳士[illegible]等[illegible]の盛[illegible]があつた

歸還先發隊 安東通過 第七十九聯隊

【安東縣特電】[illegible]として派遣されて[illegible]七十九聯隊[illegible]以下八百九十一名は五日午前九時四十分[illegible]安東[illegible]に[illegible]があつた、[illegible]

革命軍の包圍 近く激戰か

我が驅逐艦三隻 山海關に急航す

【北京四日發】八方[illegible]の張宗昌氏は革命軍の[illegible]攻擊開始により いよく[illegible]に[illegible]し山海關に[illegible]を[illegible]する行動に移つた、その結果近日中に激戰あることを豫想され同方面に在留する日本人の保護につき日本海軍當局は旅順から驅逐艦三隻を急行させ萬一の場合に處することとなつた

山海關方面に 日本軍增派か

【北京四日發電】[illegible]の積極的行動開始と共に[illegible]軍も各[illegible]における[illegible]を[illegible]へ勢力增大し山海關に[illegible]一帶は[illegible]となり[illegible]は山海關に[illegible]すべく[illegible]人約八十名は現に[illegible]の日本兵に保護されてゐるが、この

兵力 では保護する能はず[illegible]一方[illegible]公使は[illegible]に對し[illegible]の狀態をもつて[illegible]の際は[illegible]べしとの[illegible]に基づき[illegible]これが實行を期すべく何れにせよ同方面の[illegible]山海關增派は免れぬであらうと

[illegible]山海關[illegible]は語る
我[illegible]は主として[illegible]附近の警備に當つたのであるが、[illegible]何事もなく平穩であつた、[illegible]十二名の赤[illegible]も[illegible]

英公使館手配

【北京五日發電】[illegible]氏の[illegible]張宗昌氏[illegible]に伴ひ[illegible]の[illegible]は免れぬと見て英國公使ランプソン氏は[illegible]に[illegible]を防止する[illegible]一名を[illegible]に派遣するに決した

第七十七聯隊 今朝奉天通過

【奉天九日發電】長春に駐屯してゐた第四十旅團第七十七聯隊の八百九十一名は五日早朝奉天驛通過、同九時半[illegible]にて朝鮮に歸還した

普選法大改正 近く立案に着手

【東京電報】政府は普選法全般にわたる大改正を行ふ事に決定しこれが調査を行政制度審議會に行はしめる事となつたので同審議會では近日中立案に着手することとなる

御大典に 羽二重を獻上

原料繭は全部 朝鮮農家から醵出

朝鮮蠶絲會では今秋の御大典に際し天皇皇后兩陛下に白羽二重五四と紋羽二重五四を獻上することになつたこの原料繭は全鮮の優良蠶家一萬余戸から各戸十粒づゝを醵出したものですでに朝鮮蠶絲會社で[illegible]つたので來る十日午前九時から朝鮮織物會社でオサ通しの式を擧行することになつてゐる當日は池上政務總監をはじめ多數の[illegible]がある

國有財產の 朝鮮適用期

適用勅令は出ても 實施は兩三年遲れる

國有財產調査會第二班、[illegible]第一部長[illegible]、[illegible]四郎[illegible]二郎(後から參加)、國有財產課[illegible]安江好治の諸氏は九月七日午後七時四十分京城着の[illegible]である、一行は[illegible]北方面の[illegible]を[illegible]として調査することになつてゐるが、今回の調査はいふまでもなく朝鮮に國有財產管理法を適用することを前提として調査されるものでこれを適用するとなれば朝鮮の各國有財產の各種別および[illegible]を全然[illegible]に統一する必要があり、この統一には約三十萬圓の調査費と二三ヶ年の時日を要するので朝鮮適用勅令が發布されても施行は二三年の余裕を置かれる模樣である、これがため假に勅令發布を見たとしても施行は六年度頃になる模樣である

第二豫備金を 應急施設に支出

旱害と水害に痛められた本府 議會早々追加要求

今年は旱害と水害が同時に來たので[illegible]の[illegible]と[illegible]には相當多額の費用を要する[illegible]である、これに充當する金は第二豫備金より[illegible]第二豫備金は既に百二十五萬圓しかなく、これではどうにも仕方がないので[illegible]早々追加豫算として提出せねばなるまいといはれてゐる、右百二十五萬圓は先づ應急施設費として支出されるが、咸鏡北の水害は稀有の大災害で鐵路、水利事業等の被害數百萬圓に達するであらうが、これに對する應急施設費は六七十萬圓程度に止められる模樣である

義捐金(九月五日正午締切)

五百圓 京城日報社
五百圓 毎日申報社
三百圓 朝鮮土木建築協會長 荒井初太郎
五十圓 松岡正男
三十圓 京城三越店員一同
二十圓 鮫島宗也、笠神志都延、金問會
十圓 長鄕かつ、曹宮陽
▲五圓 河合吉男、關[illegible]、杉浦[illegible]、齋藤市治、寺田邦夫、和島武雄、國[illegible]八、[illegible]口西彦、宇賀三郎、上野虎吉、久松前平、松山勇記、李瑞求、南相一、金道如茂一、[illegible]
▲一圓 府内[illegible]、李[illegible]、京城日報社 金[illegible]、高永[illegible]、[illegible]、李有[illegible]、黄[illegible]、李[illegible]、李在[illegible]、李青[illegible]、安[illegible]、[illegible]

閥、長[illegible]、辻田フミ、井手貞吉、井石[illegible]一、内田[illegible]、鳥[illegible]忠安、山[illegible]、立石[illegible]司、向江犬吾、[illegible]木[illegible]吉、三城[illegible]明、佐藤[illegible]四郎、秋田[illegible]太郎、米倉正己、多田[illegible]三、國安市太郎、板垣貞夫
▲五十錢宛 羽山[illegible]男、加藤[illegible]治、高橋[illegible]、今田吉人、島田[illegible]助、[illegible]、松本勇、小澤[illegible]之、[illegible]日高實[illegible]、日高[illegible]夫、金長[illegible]、辻[illegible]、三[illegible]、大[illegible]太郎、一井辰太郎、金[illegible]、曹[illegible]文、[illegible]、竹森[illegible]子、片山[illegible]野、元[illegible]同、金[illegible]凡、[illegible]、[illegible]、文[illegible]文、[illegible]、[illegible]文、[illegible]宋大[illegible]、江藤[illegible]、[illegible]三郎、小西[illegible]、立石[illegible]、柳井[illegible]、安井正巳、[illegible]命吉、李[illegible]、森直助、太[illegible]英、金[illegible]、高橋吉郎、[illegible]八百吉、[illegible]田マサ、[illegible]奏[illegible]、[illegible]

辭令(五日附)

本府[illegible]長 村上沼一郎
歐米各國へ出張を命ず

總監晚餐會

池上政務總監は朝鮮倶樂部[illegible]として[illegible]を五日午後六時半より官邸に招待晚餐會を催ふす。

……人……

◇金谷軍司令官 來る十一日出發十日間の豫定を以て新義州安東を振出しに平南黃海道方面の視察をなす
◇池田秦次郎氏(本府水利課長)八日午前十時十分京城發淸洋行
◇木本房太郎氏(朝鮮電行監事)[illegible]
◇入江[illegible]局審記官[illegible]日下[illegible]城中の同氏は五日午前九時府政聽取のため[illegible]
◇肥田[illegible]氏(代議士)五日入城
◇家本伸[illegible]氏(全北水利組合長)[illegible]五日朝全[illegible]より入城
◇北山宜[illegible]氏(平北財務部長)五日朝入城
◇和田トシ子夫人 京城本町三丁目和田外科[illegible]院長夫人トシ子女史[illegible]で[illegible]中の處五日午前二時逝去、葬儀六日午後四時若草町西本願寺にて執行

無私めがね

◇國際聯盟總會ももう九回になつた、お經の文句はおなじだけれど、とにかく九回にはなつた。
◇總監はえらいよ、わしをほめたからね。と松岡[illegible]、[illegible]長[illegible]が、えらくないやうなことは誰もいはないのに。
◇[illegible]務を五十ばかり作り置くと[illegible]政務に内紛は起こらなかつた。
◇あれほどちの[illegible]につぶれた家が京城にあつた。家[illegible]の下の六人のいのちに別條がないのだから[illegible]になる

北鮮水害 義捐金募集(本社の取扱開始)

咸鏡南北道および平北道諸地方の水害は實に甚だしいものである。交通杜絕し通信機關潰滅のため報告の到ることが遲かつたが、今や到る報告は一報毎に慘憺を極めてゐる。罹災者の悲慘なる有樣は實に見るやうなものがあり、察するに餘りあります。本社はこの不幸なる罹災者慰問のために、敢然、義捐金の募集を開始し、その傳達の勞に服することゝいたしました。これ蓋し多數同胞の危難に對するわれら當然の責務であります。

應募金額はその多寡を論じません。いづれも不幸なる同胞の罹災を慰問する赤心として確實にお取つぎいたします。罹災の困苦は實に痛切にして、慰問は急を要するものであります。篤志者は京城日報社事業部「水害義捐金募集係」に至急御申込の程を願ひます。

昭和三年九月五日

京城日報社

妖鬼流血錄【9】

長谷川伸 作
木村哲二 畫
伊藤幾久造

惡鬼江戸へ下る(5)

「源太は片時でも一人ぢやア置けない人間なんで……馬鹿のくせに手癖が悪るくつて、不思議なことにヤア、その方へかけちやア一人前なんでございやす」

安五郎は狂氣のやうになつて戸外へ飛び出した。細い雨がしとしとと降りつゞけてゐた。

武士は膝も崩さず默然として[illegible]めか[illegible]つてゐる樣子だつた。

あれほど安五郎の兄弟愛に感激しながら、今、安五郎が狂せる如くに戸外に飛び出しても何故か彼は眉一つ動かさず、death[illegible]ない靜が氷の如く冷たい。ものゝ二時間も經つたらうか。靜寂な戸外が俄にざわめいて『泥棒……』といふけたゝましい聲が幾度となく聞えた。

と同時に、武士は傍の大小を手にむなりすつくと立ち上るや、障子を出た、店口でぱつたり、けれんな顏をしてゐる亭主に會つたが、見向きもせず、一散に、雨の中へ飛び出した。

雨は小止みなく降つてゐる。

『泥棒……』

とまた一聲。闇の中に雨打ちを立てる[illegible]しい物音が、地響きさせて聞こえた。

闇を透してゐる武士の眼先から、ぴちやぴちやと濕れた大地に音を立てゝ駈け拔けかけた姿に向つて、

『松吉ではないか……』

すれ違ひざまに、武士は聲をかけた。低いがしかし力のこもつた聲だ。

『あゝ兵衛樣ですかい。面目ござんせん、松吉一生の失策をやらかしました。まんまと盗りはとつたんですが、戸外へ出ると『泥棒』と怒鳴られて、ぐるりつと取りまかれた首尾の悪さ。仕方がねえ、いつそとつ掴まるなら、もの品を返してしまつて身でモけ取られてやれと、もの品のばら撒き方を勘考してえる最中、どつちから溢れたのか、背の低い肥つちよの野郎がうろうろしてゐるので、占めたとばかり、そいつの懐中へ捻込んで、さて駒子紙屑の騷ぎでさ

『で、するてえと何しろ鈍手は、侍は侍でも田舍侍ですア、どつか間の拔けてるところがありやすから、思ひのほか樂々と逃げ出して來ましたが、逃げられると、逃げながらもそいつを撒がつてゐるんですア……』

ペラペラと早口に、これだけを一氣呵成に喋りたてたかと見る間に

『では御無事で……』例の場所でお目にかゝりやせう……』といひ捨てて闇に吸はれて姿は消えた。

武士は腕ぐみしたまゝ雨中に凝と立ちつくした。

『せつかく盗み出しながら他人の懷中へ入れて來るとは、鼬鼠の松吉もとんだやきが廻つたな。しかも人もあらうに、どうやらあの片輪の源太に渡して來たらしいが……しかし頭の足らぬ馬鹿者に渡して來たのがいつそ都合がいいといふ

ものか……。いやいやさうではあるまい。安五郎が此間盗みとりの罪人として捕へられては氣の毒だ、余人に對しては毛程の憐憫も感じぬ兵衛でも、あの兄弟に對しては不思議に心が動く。最前、源太がゐなくなつたと云つて安五郎が夢中になつて馳け出した時は、ふと松吉の首尾が案じられて、氣にも止めずに居つたが――安五郎如何したであらう……』

いよいよ以つて奇怪な心の持主の兵衛志津摩ではある。

彼は雨の路に立つてゐる。

あすの天氣(6)

發報 曇一時晴

氣温		
五日	正午	三一[illegible]
四日	最高	三[illegible]

高氣壓は本邦の東方海上にあり本邦内地を蔽ふてゐる低氣壓は滿洲北部にあるが南鮮には小低氣壓がありために南鮮方面には四五十ミリの降雨あり今朝南鮮がやまない颱風は琉球附近にあるが今のところ朝鮮には影響はない明日は晴後不定である

仁川滿潮時(九月六日)

午前九時十分
午後九時四十分

醫學上の大發見 ヴイタミンDと肝油

藤卷良知博士の研究

サンデー毎日五月七日號に藤卷醫學博士は「光線と發養」と題する一論文を發表されてゐるがその一節に曰く

肝油に多いヴイタミンD

元來ヴイタミンDの效用はさういへば、無機鹽類(燐やカルシウム)の新陳代謝に役立つことであるが、しかしかうしたヴイタミンDを食物中から攝取しようとすると、なかなか困難である。なぜといつて、われわれの日常食物中に含まれるヴイタミンDの分量は極めて少いものであるからだ。――といつてみるならば穀類には先づヴイタミンDはないといつてよく、野菜にも七八月ごろの青々した葉を有つものを除けば矢張りない、つまり野菜でもほんの夏の間だけであるそして、たゞ比較的ヴイタミンDを含むものといへば、僅に鮮肝臟の油、即ち肝油であるばかりであつてその他にはこんなわしの油に多少含まれてゐる位にすぎぬ。

現在までヴイタミンDに關する研究は甚だ少く藤卷博士のこの論文なんかはその先たるもので、あるが、抑々ヴイタミンDは何故人體に必要であるかといふさ更に同博士の論を引用すれば『ヴイタミンDの缺乏は佝僂病になかされ易い小兒發育期には絶對必要である反對にヴイタミンDが豊富にあれば、人體の抵抗力はいよいよ强大なものとなり皮膚病などは全く罹りにくゝなる』と說かれてゐる。

ヴイタミンAは肝油中に一番多く含有されてゐることは世間周知の事實であるが、今此の藤卷博士の說で肝油にはヴイタミンDも澤山含まれてゐることが發見され、益々肝油は滋養强壯劑として無比のものである事が實證された。

何度も引き合ひに出す様であるが藤卷博士も弱い子供には、一日に肝油をコーヒ匙に食後に一杯づゝ飮ましてやると大變效驗に甚いと云つてゐられる。肝油は一日か二日位服んで一三日位で止めては効果がない。三四ケ月繼續して初めてその效果が顯れる。肝油で最も品質の良いのは大阪市東區道修町伊藤千太郎商會から發賣の眼鏡印肝油である

純良無臭
眼鏡印肝油
ヴイタミンA及D含有量第一
主效 結核、腺病、夜盲、[illegible]、虚弱、貧血、[illegible]、[illegible]
大阪道修町 伊藤千太郎商會
全國各藥店にアリ

「愛用者の聲」(内容御照査拔萃)御申越次第 無代進呈
フールパワ 石油モートル
○機械的價値及取扱上より推賞に足る 東京府立農事試驗場 農林技師 淺井實樣
○耐久力强く石油僅少 三重縣飯南郡朝見村 西山健一樣
○一家一台是非共必要 福岡縣 渡邊要三郎樣
○三晝夜連續運轉す 佐賀縣佐賀郡兵庫村 江島治次郎樣
○早く買へばよかつた 千葉縣 栗原又右衞門樣
○廣告に僞りなし 兵庫縣加古郡 加古健次樣
○主人不在も婦人で運轉 岩手縣 織田宮治樣
○可愛い子が生れた心地す 千葉縣 池田[illegible]樣
○八ヶ年間使用故障なし 廣島市外 渡邊隆作樣
○一日の籾摺米五十石 石川縣鹿島郡 [illegible]夫樣
○雨天の日屋内で作業 岐阜縣加茂郡 小原勇樣
○作業は恐ろしく出來る 長野縣 池田清作樣
發賣元 中央貿易合資會社

金牌受領
中井式特許 自動製袋機械 金山自働製袋機械
價格低廉 特約店大募集
發賣元 大阪市東區瓦町 中井商店

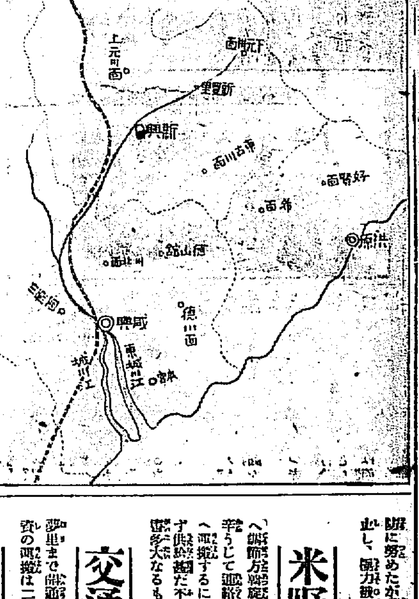
ひろ[illegible]
大阪[illegible] 伊藤[illegible]

金牌嶺を中心の兩郡の被害激甚

三日夜より降雨また頻り

咸南にて 富樫警務局屬發

警務局より水害調査のため咸南に出張した富樫屬から警務局長に到着した報告左の通りである
咸南における水害は咸興以北各郡にわたり、なかんづく豐山、新興兩郡分界の金牌嶺を中心とする新興、洪原兩郡の被害最も激甚にして金牌嶺に源を發せる城川江の上流なる東樊川も急激にも夜中の氾濫により新興郡下元川面新豐里(面事務所駐在所所在地)より東樊川に沿へる上元川、の兩面部落にわたり死傷三百四名を出し、新興郡の死傷および流失家屋の大部分は該地方にして又洪原郡の被害最も多きは下元川面に隣接せる希望好面の兩面なり、猶金牌嶺の東北に當たる豐山、甲山および北青、端川方面も相當被害ある見込であるが豐山甲山北青は各邑內とその管下との交通杜絶の爲、豐山方面よりの報告せる狀況を知り得たるのみで、かつ豐山郡黃水院以北の電話不通の爲、豐山方面の狀況は全く不明である咸興郡城川江の增水は九日午前二時最高四米十五であつて、當時城川江の新堤防上まで約二米を余く、成興の浸水は全くこの築堤の防禦程度に止まりたるもので現在城川江の水位は二米〇二である、新興は邑內の北方小川の汎濫が變化した爲、一時邑內全部に浸水し



その後減水したが昨夜來雨量七十ミリあり、四日もなほ止まない、下流は邑內を圍さむとする狀況にあり、警察は部民を督勵して協力警戒中下元川面方面は食糧缺乏し新興より人夫を以て食糧運搬すべく咸南において勤旋中咸興警察部は二十七日夜來警戒にあたつたが二十八日、三十日の二回警察部員の非常召集を行ひ、應援水防に努めたが減水と同時に三十日より九月一日に至る市內の消毒を實施中の處三日夜來の降雨で中止し、協力被害調査中である(寫眞は水害地の地圖)

米野菜は暴騰

咸興市內における生活必需品中、米は水害前に比し石三圓乃至五圓騰貴し野菜類約三倍新炭類も著しく騰貴の狀勢を示したが警察當局は商人に警告を與へ暴騰防止に努めた結果漸次平常に復しつゝあり、新興方面(電燈は電車で山をこへ或は山腹をたどり辛うじて連絡しておる狀態で成興より新興までメリケン粉運搬費に新興より新興郡東上面方面へ運搬するには、多額の運賃を要する爲高價となるのみならず、若天候快復せねば多額に拘らず供給困難な不安の狀況である、なほ新興、成興地方は降雨やまず城川江沿岸の田畑崩潰埋沒等の被害多大なるも未だ具體的調査は不能である(四日午後十一時接受)

交通復舊せず

新興郡內の交通復舊費は約二十五萬圓の見込みにて當分復舊の見込たゝず咸興より通ずる新興鐵道の復舊を計るの外なく數日間降雨なき時は咸興より五老里まで開通の見込であるが五老里、新興間は當分復舊の見込立たず、水電工事用道路に對する物資の運搬は二日より人夫を以て開始してゐる(四日午後七時三十分接受)

西田氏ら無事

【咸興特電】豐山甲山三水三郡地方を視察の途上三水郡仲坪里において豪雨にあひ交通々信杜絕の爲安否を氣遣はれてゐた咸南道地方課長西田親太郎、同警察部保安課長坂田豐太氏ら一行八名は無事豐山郡田坪里駐在所から三日夕新興郡山邑內にたどり着いた旨電報があつた

異常な期待を受け コドモ展覽會開く

(赤ちゃん審査と並び行ふ) けふから三越で

御大典記念にわが社が多大の努力を拂つて計畫した赤ん坊審査會と並び行ふ赤ん坊のための優良品展覽會は、お母さん方の異常な期待を受けて、五日いよく本町、三越三階でその第一日の幕をあけた

小供のための希望の花園

『小供の部屋』から 會場內の一と巡り

優良品をひつぱつており、左側にはクラブはみがき山と積まれて見本を入場者にもつてお歸りとさいと備へられてゐる。森永の隣が偶の松の乳が藥物棚の大油繪を前にしておいしそりにとして見事に

陳列

され、その又隣が、鋭り角になつて人工太陽燈ならこれでと右側に顯現したラヂトーゲン燈のすこやかな坊ちやんを中心に威張つてゐる、こゝをまがると側面の壁に、誰にでもよくわかる懸なる玩具が最もすぐれてゐるかを極めて簡潔に說明し、その選び方をかゝげ、そのすぐ下に、ねてゐる頃、這ひ初めた頃、あるき初めた頃等各年齡に應じて理想的の玩具が整理して實物で陳列してある そしてそのまた一段下に、日常の野菜類、魚類等を實物で示して その營養、即ちカロリーを現して お母さん達の參考に資してゐる、お母さん達はこゝらで『成る程』と感心する。その前側は前記でま た優良品の

陳列

に念を入れてある聯も新本見藥商店の子供藥物類が朝鮮皮革の可愛いい小さなものそれから池田化學工業の偶のテンペナ繪具な描いた大額の前に並んだ子供の衛生家への必需品一切が並んでゐる。ひとみを大ぎにうつすとそこにはまた世界各國の牛乳瓶の要點を現に現した數數の陳列で平山牧場が誇つてゐるその一角はそれで

コドモ展開く けふから三越にて

將來

を期するために、らしが十時頃から赤ちやん抱いたり抱ちゃん抱ちやんの手を引いたりした若夫婦やお母さん達或はまだ結婚前の娘さん達がつれて來場し會場は朝もにしてかがやかしき赤ちやんや御婦人達の、和氣の園と化し、京城では珍しい和やかな展覽會場に現出された。會場は先づ入口の左につゞいてたてられた京城日報の『子供の部屋』から初まる。理想的な机、理想的な玩具類、理想的な採光、理想的な室內裝飾を行つて、窓の下には、みるからに清々した芝生と砂料を盛つめて、どんな坊ちやんも孃ちやんも『わたし、こゝに住たい』よう、よう』とお母さん達にねだつてゐる。來自をこゝで競つていよく會場の門をくゞる可愛い坊ちやんと孃ちやんが、どうぞとお手々をさし延べてゐるのである。入口からすぐに向ひ合つて門の美しさはいふまでもない。可愛い坊ちやんも孃ちやんも

出品

のアセモタメレにいトボアールと、腰飾ではなやかにかざつた金鵄ミルクが陳列されてゐる。そのデザインがまず目を射る。何れも懇切に育兒參考資料になるパンフレットを無料で入場者に贈上げる様に備へつけてゐる。次ぎの向ひ合ひは大川眼科と乃レーボールに活躍してゐるお孃さん達を繪にしてその上に配置の女子服裝の優良品がある。眼科に美らしい風邪の治療を數へて、眼病の上等で、運動家にガンバレと

育兒に必要な體溫計の檢査

六七八の三日間 會場內で行ふ

おはり、こゝでまた一覽りする、今度はそこにネッスルミルクプートがきれいな樂園の塔を前にして陳列され參考用のパンフレットが側によつて無代提供とあり、その向ひ前には森永商店の東下しマクニンゼリが、赤ちやんの喜ぶ乳酸を備へつけてさあ〳〵これを持つていらつしやいと呼んでゐる。五月から十二月までの貯蓄を一覽お母さん達が可愛いわが子のために來場されんことを待つてゐる

今回本社が企てた幼兒審査の運動は異常な熱狂的期待および讃嘆にしい人氣のうちに迎へられてゐるが、本社はこの企てを益々

意義

あらしむるために目下三越樓上において開催中の子供必需優良品展覽會の一隅において子供を育てる上において是非とも必要とされてゐる體溫計の無料檢査を試みることゝなつた、體溫計は健康發化と稱し、從つた如何に正確なものであつても長年月使用してゐると狂ひが生ずるものであつて、これをしらずして使用することがある。特に子供の病氣などは手當てがおくれた爲一夜にして重大な事態になるので體溫計は常に正確なものを使用する事が肝要である。本社はこの機會に體溫計の正確を期するため朝鮮總督府商工獎勵館より技術官數名の出張を乞ひ六、七、八の三日間體溫計を持参される方に無料で

檢査

して差上げる筈である、この趣旨に共鳴して、愛用者に陳してる方でも、體溫計は最近買つた方でも場合によると狂ひがある事があるから、この際是非とも多數の檢査を受けられんことを希望する

三人組みの倉庫破り

京城府內高陽郡龍山町東部里字龍山外二名は外二名と共謀し、同府內の東拓倉庫の鍵を破壞し玄米十三俵を荷車で盜み

府營バスが龍山へ延びる

この七日から實施

去つたこと京城、四日午後東大門ケ所の倉庫に忍び入り數千圓に至る實を盜み、拳げられたがなほこの外府內及び京畿道各地の窃盜を働いてゐる

京城府營バスは從來府內と朝鮮神宮を結ぶ系統のみにて府民の熱望せるバスの龍山行がいよ〳〵來る七日から實施されることになつた、この系統は從來の高麗門、京城驛前、龍山聯隊前まで

延長

しての前若草町、入口、古市町、岡崎町、漢江通、元町、三角地、龍山驛前、龍山郵便局前、龍山警察、鐵道病院前等の停留所を設ける計畫で五日午前十時古木バス主任は龍山署に來たり保安主任と實施上における諸々なる事項の打合せをした、府當局は全部一區劃で七錢の由、右につき龍山署保安主任は語る

『いよ〳〵バスの龍山市內通過が實行される事で府民とともに大いに喜ばねばならぬとであり從來府營バスは龍山署管內に乘り入れた事はなく交通が繁雜をきはめてゐるのでバスの通過は更にそれを高める

太平洋の上空を先づホノルルへ

リ大佐の教官を同乘せしめ 田龍黃氏愈よ決行

【ランシング(ミシガン州)四日發】昨年二月桑港上海間太平洋横斷飛行計畫を發表した支那飛行家田龍黃氏はその後在米支那人の資金援助も決定したので四日より二週間以內に計畫實行の旨四日發表した使用機は發動機三ケ附ユンケル型機新式で同乘者はリンドバーグ大佐の教官たりしジャックリーチが補助操縱士兼航空士として搭乘し更に新聞記者四百名中の一人を選んで同伴することゝなつた、飛行經路はホノルル、ミツドウエーとなつてゐる、猶田氏は國民政府の航空部長で北京ハーバード、コロンビアおよびオックスフォードの四大學を出た人である

海軍省指定工場
サンベルト
阪東式調帶合資會社
神戸市明和通二丁目
THE SUN BELT
滿鮮代理店 京城驛前 サンエス調帶販賣所

上海は虎疫下火

本年は大した事はない

上海入江防疫所から總督府へ入電によると八月二十五日から九月一日に至る一週間において上海における虎疫患者は約二十名にして何れかといへば下火の兆があり、本年は大したことはない模樣である、從つて朝鮮でも本年は上海方面に對しては何等防疫施設を要せぬであらうと豫想されてゐる、なほ滿洲における虎疫云々の情報に對しては目下關東廳に照會中である

ものである、この際府民はより一層交通道德を

嚴守

して事故のないやうに努めて頂きたい

滿蒙を背景の親善映畫

松竹が受けて造る

【大連電報】滿鐵では御大典記念事業の一として滿蒙を背景とする一大映畫の作製を計畫してゐたが今回滿鐵映畫で支那關連の親子映畫の製作にかゝる『かくてこそ』を映畫にして廣く紹介することゝなつた、この小說は大學卒業の日本青年が渡滿して支那人を妻に迎へ共存共榮の實を舉げ成功し大いに日支親善を實踐するといふ筋書で、撮影は一切松竹が引受けることゝなり同社脚本部長吉田百助氏は九月五日來連シナリオを作り野村芳亭氏も十五六日頃渡滿し總指揮には蒲田撮影所長六車修氏が當たることゝなつてゐるが、松竹の男女優數十名もこれと前後して渡滿し十一月五日までに撮影を終り東京大連で封切するはずである

三百五十圓を恐喝

本町署高等係では客月末より京城府黃金町四の三三一要察視人崔某士佐藤稱吾ことを張致取調べてゐたが五日罪狀明白となり身柄は送局に送致された、佐藤は本年八月十九日櫻井町寺家川村某が京城券番藝妓花奴を落籍して妾としてゐるのを嗅ぎ出し同人宅に赴き言葉巧に三百五十圓を喝取してゐたものである

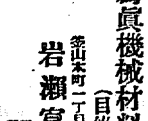
けふから

コドモ必需優良品展覽會

會期 自九月五日 至九月十二日 八日間
(六、七、八の三日間は無料體溫計檢査)

會場 京城三越
—入場無料—

主催 京城日報社 毎日申報社


寫眞機械材料 (目錄進呈)
岩瀨寫眞機店
釜山本町一丁目電車通
電話七五五 振替京城七八八番

新フォード新スター新シボレー其他各車の實習振と理想設備を見よ
學生募集 公認 日本自動車學校
東京、蒲田町、ハガキにて申込次第學則案內書八十頁を無代送呈す

◆かみゆひの養成と研究
安心して確實な技術を最少の經費で容易に修得出來ます
美容術師養成、美髮研究、美顏術、洋髮科各科共隨時入科出來ます
所長 佐藤あき
東京市淺草區神吉町十一 佐藤美容研究所
(電話下谷二六〇二番)
○中越大賞規則書送呈 ○寄宿舍完備 ○下谷女子美容術學校組合聯合會々長

荊妻トシ子永々病氣ノ處本日午前二時死去致候ニ付謹告仕候
追而葬儀ハ明六日午後四時自宅出棺途中葬列ヲ略シ若草町西本願寺ニ於テ施行仕候
昭和九年九月五日
夫 和田繁右衞門
長女 千鶴子
親戚 和田丈一
同 富田久繁
同 有村上龍藏
友人代 木村文三郎

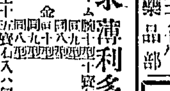
酉島ポンプ
悠紀齋田 御用賜御下命
此ノ優秀機ニテ 此光榮アリ

株式會社酉島製作所大阪出張所
北鮮總代理店 京城本町二丁目 松田商店機械部
南鮮販賣所 釜山大倉町 杉山商店

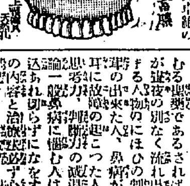
京城龍山間 一円均一タクシー
京城驛前 平和自動車部
電話本局一八二五番

目で分かり商店實務研究記事の多くて質の多く賣れる文化雜貨商品一切
滿載の月刊大商報 呈誌入外謝絕
新聞名記入店名捺印御申込者に呈
東京市下谷區御徒町三の十七
文化雜貨卸問屋 伊藤萬藏商店
電話下谷四九一番

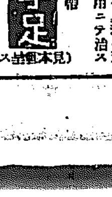
利益は案外に手近にあつても氣が付かずに無二の好機絕好のチャンスを逸してゐる商人諸君!!商機は今諸君の目の前にあり
雜貨店文具店洋品店金物店等一般向の販賣で一番儲かる利益率の多く賣れる文化雜貨商品一切
實益商報


應時代要求 薄利多賣 (創業明治二十八年)
(提供)
クローム側十型右入アンクル 五圓八十錢
同 八型 同 五圓八十錢
同 十型 同 九圓五十錢
金同十型 同 十二圓五十錢
同 八型 同 十四圓八十錢
以上十石入レモン型金 十五圓五十錢
十提十六石入アンクル 十六圓五十錢
クローム同 十九圓五十錢
右ノ外各種定價表御申越次第無代送呈
時計卸商 喜多金光堂 通信販賣部
京城黃金町二丁目(京城本局一〇一五番)
振替口座京城七八二番

人間を不具や白痴にする
鼻病の難症
慢性蓄膿症と肥厚性鼻炎を
切らずに治す藥療法
來れ(注療をしても再發した人 種々藥を飲んでも治らぬ人 鼻病の爲め成績の惡い學生)


(上顎竇の膿を示す)
眼窠 上顎竇 蓄膿

慢性蓄膿症や肥厚性鼻炎は飲み藥や姑息な療法では中々治らない難病である然るに今回この難病を切らずに治癒せしむ効力卓絕の新藥が醫學博士窪谷學之助氏の努力によつて完成され、實驗患者に驚嘆さるゝ事になつた本藥は下乙二品から成る
以て一體を成す特殊藥とは服用の內服藥ではなく鼻口より吸入し直接內部に塗藥して奏效的治療の新らしい藥である。されば飲み汁が少しも出る人、夜の別なく流れ出る人、物のにほひの判らぬ人、鼻痛で腦する人、記憶力が減退した人、頭痛、耳鳴、腦貧血の起こつた人、鼻病が原因で一層腦力に惱む人は速かに申込あれ、切らずに必ず治る可き食物の內容と治療法及び用法及び用法を說明した圖解の說明書をハガキで申し越次第何人にも無代で進呈する
東京市芝區南佐久間町二ノ十八
發賣元 龍報堂藥品部


理想的義肢 義手足 各種
專門製作 高野義肢製作所
京城長谷川町(公會堂前)
電話本局一一三六番
(見本無料進呈ス)
▲義手足元祖如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械治療應用ニテ治ス
ヲ乞フ

皮膚 泌尿 花柳病
醫學博士 渡邊晋
京城貫鐵町入口 日本生命裏
診察 十二時半マデ及ビ夕刻

●能率增進は先づ網の選擇に在り
投網 (最廉提供)
●四網目二歲四五分目二歲八百匁二歲十四匁一圓二十錢五分
●患者用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ六圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ脇下ヨリ床面迄ノ寸法御通知
前金注文料資代金引換賣買
荊務所製造品御用命々定價表呈
大邱刑務所 作業課 振替釜山四二番

平安畫壇選「大納言」　明治町　宇治屋作

信仰即生活を説く
高橋正雄氏來る
天香師と並稱さる、奉仕生活者
本社來青閣で講演

奉仕生活の生活を打ち立つることにおいて京阪神方面で一燈園の西田天香氏と並び稱せらるゝ高橋正雄氏の來鮮を機として、八日の夜本社來青閣で講演會を開催さるゝことになつた。氏は備中の金光町の生れ、早大文科を卒業後信仰を求めつゝ或る時は社會との關係を一切斷つて山中の一軒屋に蟄入り隱者のごとき生活を續けたこともあつたが、ついに實生活と信仰は不二一體といふ結論に達し奉仕生活のなかに自己を見出し聖者の喜びにひたりきるに至つたかくて不退轉の信仰に生きつゝ奉仕生活をつゞくるうち、自己と同じ境地を開拓し來つた西田天香師とはからずも相しるにおよんで兩者は全く肝膽相照すに至り今では兄弟もたゞならぬ交を結んでゐる高橋氏は數回來鮮したが大正十二年に公會堂において講演したのみでその他には一回も講演したことがない。目下同氏は大阪の中央公會堂をはじめ朝日會館等で奉仕生活の講演を試み各方面から非常に歡迎を擁はれており、全國各地より講演ある毎に招聘されてゐて全く席の暖まる暇もなく天香師と並び稱せられるに至つてゐる

坐つた時に表れる
日本婦人の美しさ
體の重心はお尻に置く
趣き深い其姿態

すわるには一層何の心がけも必要ないやうでありますがあるく時も相當に女性美を窈へますがすわつた時の女性の部分的美はなほ一層の均整と調和が必要となつて來ます。よくすわつた形のよい婦人の姿を牡丹の花にたとへますやうに坐つた姿態の美は安定の美しさであります。ですから坐つたときのからだの重心はあるく場合や立つたときの體の重心が腰でなければならないのと違つてそれはお尻にならなければなりません。そういふと體へへつたり大きいお尻を据えつけた姿を想はれますが勿論あれとちがつて重心が臀に接した處にあるのではなくお尻の中心にあるといふ意味であります。ですから坐つた場合は

◇……**浮腰**　や浮尻は禁物であります落ちついて上體の重みを腰でうけてそれをお尻の中心に直接つたへるといつた工合に坐り頸は眞直にし顏も眞前に正面にむけ顏を心持伏せ加減にすれば申分がありませんお尻を足の踵の上に靜かに坐つてゐる婦人を見ますと膝を崩らずにおちついた心持ちで體を乘せて足先を少しひかえ體に美しくよい氣持なものです。で坐つた場合ではすこしあしの短い恨みある日本婦人の缺點がなくおほはれます。ですから座るにも淑やかに坐つた方が見よいのです、人によつてよく膝だとかなんとかいつて長火鉢の前の

◇……**立膝**　に長せるを喜ぶ人があるやうですが花柳界の人なら知らぬ事良い家庭内では禁物

豫想投票抽籤
―昨夕刊參照―

本社主催第五回全鮮野球爭覇戰の本社廣告部主催優勝チーム豫想投票は、豫想の如く京電チーム優勝したので、本社の上豫想官立會の下四日その當選者の抽籤を行つた＝寫眞はその光景

みんな間違ひ　（七）
深山晃作
櫻井紅風畫

すると赤ひげ田さんに赤ひげをスル〳〵と綻はせながらいひました」

「そんな間違つた法つてあるものか、俺が初めにこの仔熊を追ひ出したのだ。その上俺のエゾがこゝで見付たのだ。だから俺のものだ」

「みんな間違ひだ。俺がペチカの蓋をあけて置かなければ、仔熊はとつくに遠くへ、にげてしまつたに違ひない。だから矢張りイワンの所有だ」

ペチカの上の蓋がとつてある穴から、仔熊が顏を出しました。けれどもいひ合ひに夢中になつて居るイワン爺さんも赤ひげ田さんもそんなことには少しも氣がつきませんでした。仔熊は長い舌を出して、イワン爺さんの顏ふ顏をペロりとねぶりました。

ヒヤーツと叫んでイワン爺さんはペチカの上から轉がり落ちました

それに驚いた仔熊はそのまゝ又首をひつこめてしまひました。

「俺は俺の仔熊を逃て行く」

赤ひげ田さんは兩手をペチカの中へ突つ込まうとしました。それを見てイワン爺さんは、いきなり赤ひげ田さんの首根つこをギユツとつかまへて、

「そりや無理だ、俺はロシアの成殿のために玄郵さんと決闘をする」

といひながら、罪の頭を取つ赤にして、赤ひげ田さんをグイ〳〵とひつ張りました。赤ひげ田さんも「決闘！」よし來た、それは面白い」

とばかり飛出しました。

イワン爺さんと赤ひげ田さんは庭の眞ん中で背中合せに立つて、それから左ひに十歩づゝあるいてから翻れ右して向ひ合ひました。二人は鐵砲を構へて待つてゐました。「いゝかね、我が一二三つといつたら射つんですよ、二三つに一發づつ――」

鐵砲屋は靜かに手を上下にふつて、

「いゝち、にい、さんツ――」

ズドーンと鐵砲の聲もがう〳〵と立ちこめて、どつちか二人が倒れたにちがひないのです。

新映畫　夫婦

（松竹蒲田映畫）原作脚色者　小田喬　監督者　池田義信　撮影者　碧村說腋

―主要役割―

多田政勝	島田嘉七
妻　喜久子	栗島すみ子
兄　渡邊幸作	河村黎吉
妻　澄子	吉川滿子
妹　藤々子	佐々木清野
友人　岸本政雄	高水一郎
同　松本磯三	岡田宗太郎
醫學博士　吉弘恵球	藤野秀夫
娘さみ子	栗田陽子
看護婦長	仮田鞆子

解説―池田義信氏が「女の一生」に次で「京の女」と同時に製作した野心作である。

略筋―　多田政勝と喜久子は親しい戀と理解とで心と心とが堅く結び合つてゐる、幸福なつゝましやかな若い夫婦であつた。けれども彼等は貧しかつた。或る日夫が友人の松本を連れて來た時もなすべき御馳走もないので喜久子の胸は辛かつた、喜久子の妹藤々子は快活な娘で彼女は兄澄の家にゐた、兄の事業の失敗による借金の催促をされた時「肉身の兄でさへ自分達を苦しめるのか」と憤つて興奮した。友人の松木は政勝を招いて金儲けの仕事をしないかと相談したそれは株券の不正賣買であつた一年の月が流れた政勝は富裕な生活をしたが妻には、その富の出所が判らなかつた。遂にしかしその日が來た政勝は松木と共に獄裡の人となつた。乳呑兒をかゝへて放浪してゐた喜久子は自動車に跳飛されて負傷した。その自動車の主は吉弘醫學博士で大醫院の目前に喜久子に同情をして彼の病院で看護婦となつて働くことをすゝめた博士は數年間の歳月を幸ひ彼みの子の成長を樂みに平和な隱遁な生活をしてゐた喜久子の沈重な生活と忠實な働き振は博士の心を動かしやがてそれが愛に變つていつた。兒の幸福を介して正式に結婚を申し込んで來た。周圍の人たちも良作からも、妻の幸福のため自分と別れてくれと手紙が來た、けれども喜久子は夫を愛してゐた。獄窓の岐路に立つて悩みの日が數年たつた。幸作に遁ひられるのが辛さに愛兒と共に博士の病院を出た喜久子は、彼艱苦をへて世の中に出て來た夫とめぐり合つて眞の幸福を得た（寫眞はその一場面五日から大正館上映）

おの料理「生命」
味と榮養こ經濟が第一

出來ません坐つた姿の美を正確にみるには、膝がしらみると豐かにもり上がつた膝の上にかさね重ねてある兩手に始つて做しい肩先につゞく腕の線のなだらかさが美しく側面からみると腿の曲線と膝の肉のもりあがりとやさしいあごが美しく後から眺めるとよく整調した座態にこ腰の肉は圓い肩先なだらかな頸先にこぼれる後れ毛の二、三本に捨てがたい趣があります。かくして坐つた姿は正面からみても側からみても後から見てもそれ〲特有の美しさがあります。

朝しも晩飯の御飯はなるべくおいしくたべたいといふのが心理であります、それはたゞ美味いばかりが能ではありません。お料理はすべて衛生と經濟とい方を考慮しなければいけないのでありますしかし日本の從來のお料理法といひますと、現在料理屋式にていさいばかりをよくしたがる悪い習慣がありますがこれは殆ども不合理になりやすく、かつ家庭料理の關聯に觸れない仕方といはなければなりません。それと同時に珍しいものを食べやうといふのが間違ひです。例へばお正月の鯛、わざ〳〵たけのこを掘つてたべて珍味とする贅澤ありますが、筍になつてはれば大きくて安くもなるものを、小さくて値段の高い時にたべるなんぞは味はよくなし榮養價も少ないのですから、殆も不經濟なのであります。魚類でもすべてシユン時でも、たべ時季といふものがあります。それは不節のものを用ひるが一般によろしいのです。なほ野菜類には榮養分の非常に多いものでありながら、味がわるいといふので顧みられないものがありますが、それは適當な調理法によつて立派においしくたべられるのであります。それでこそお料理の生命があるともいへませう（東京割烹女學校長秋穂敬子女史談）

室内の換氣

暑い時に大きな部屋に澤山の人間が集まるとそのいきれの爲に頭がくら〳〵し、遂にはこん倒する者さへ生ずる事がある。たとへば學校の講堂だとか劇場その他集合所、或は事務室等でさへ有害な空氣がこもつてしまふ事があるそれで特に夏には窓を開放して新鮮な空氣を入れる事が必要なのであるが、劇場や活動寫眞館等には相當換氣の設備がしてあるにも拘らず、なほ暑くるしいのが普通である。まして單に扇風器だけで涼を入れてごまかしてゐるやうな事務室等ではなほの事暑くるしい。しかも暑くるしいばかりでなく室内の空氣が汚れては衛生上甚だよろしくないのは當然である。そこで室の種類による換氣の必要量を比べると、毎分一人當たり次ぎの如くである。

室の種類	一人當り立方尺
劇場、活動寫眞館	三〇―四〇
學校	三〇
集合所	三〇
銀行、商店	三〇
公會堂	二五
工場	四〇
病院	六〇
傳染病室	八〇
應接室	二〇

大體以上のやうな換氣量を要するのであるが、それには普通換氣器が鑑賞用ひられてをり、部屋の大小によつてそれぞれ適當なものを備へつけるがよい。しかも夏ばかりでなく換氣は秋冬の候において特に必要なのである

JODK プログラム

九月六日（木曜日）

午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣概況

同　一〇、三〇　料理獻立、日用品值段

午後〇、三〇　趣味講座「四季の園藝と生花」（二）　生才流家元補佐　中島錦泉

同　三、四五　ニユース

同　六、三〇　講話　中戸昭正

同　七、〇〇　「講演弥ん坊の童話」會の感想　池田小兒科内科病院長　池田季雄

同　七、三五　長唄「娘道成寺」

唄　河内富貴次

同　紅家淺次

同　大黒小夏

三絃　杵屋六翁代

同　大和家から子

同　仙築梅雄

同　花茂登その次

小皷　久良中久松

大皷　同　與太郎

太皷　一家一啓

三曲合奏「里の曉」

三絃　松本アイ代子

箏　鈴木民子

尺八　田村今昭

同　八、三〇　ニユース

同　八、三五　西洋雜談　李映山訳

短篇、箏琴、獨奏及合奏　趙東宏

同　九、三五　時報、氣象概況　池間九

翌日プログラム發表

將棋新手合（二）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　潮呂木將棋所

香落　△五段山北竹三郎（東京）　▲三段組部和歌夫（東京）

（圖は前號掲了の局面）

▲組部氏

持駒〔△山北氏　歩　▲組部氏　ナシ〕

△二四歩▲四八玉△二五歩▲三八玉△二三飛▲二八玉△七二銀▲九六歩△六二玉▲三八銀△七一玉▲八六歩△五二金左▲八五歩（以下次號）

潮呂木七段講評

（上手）二四歩と突くのは、飛車を轉換して、敵玉頭を攻める含みであるが、此處は一見四二飛と廻つて、玉將を右翼へ圍ふ準備するのが順である

（下手）二八玉と、敵飛車先へ圍ふのは面白くない、此局に八六歩と突いて早く銀を繰り出す處である

（上手）七二銀と上つて、敵飛車の攻撃を守るのは良い手である

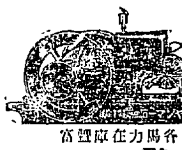
（下手）敵の九六歩の時受けず、六二玉と圍ふのは賴向で早く銀ふ含みである

（下手）八六歩と突く處で五八金と上つて高與樓組にする意味の方が指し易い

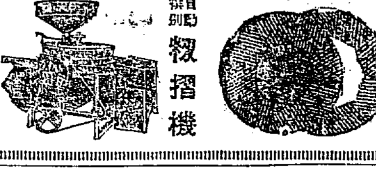
皮膚科　淋疾　黴毒　生殖器障害　京城明治町一丁目（浪花館東）　塩井医院　電本三〇九〇

賜　悠紀主基齋田　御嘉納光榮

オフセツト式　ヤンマー



ゴム白　自動籾摺機



懸賞大發賣（詳細は代理店にて御問合を乞ふ）

カタログ進呈

代理店　全山府西町　加藤商店

京城驛前（電話本局一〇〇三番）　本店大阪驛（梅田）東北　山岡發動機京城支店

小說御貸本

小說貸本を勸告す。永久有益な好副業として、貸本所は圖書館と同意義のもので決して紙屑の積重物でなく近時大に社會に歡迎せられ官公署の御賞讃をも合致した公益的の商売多望の營業なり。また同業の無い地方にて營業なさる方は一層有利であります。貸本用に大好評。『堅實有利な説明書』在庫品目錄を呈す。通常の書目入用の方は郵券六錢を送られよ、證據御實驗を乞ふ。（現代著名小説出版卸賣問屋）

大阪市南區三休橋鰻谷南入　樋口隆文館

開業　一泊料金参圓より　御披露の爲め當分　忠州本町　日乃丸ホテル

行李、バスケツト、椅子、卓子、果實籠、鋼詰籠、干魚籠、其ノ他杞柳細工品　製造販賣（杞柳ヲ持ズ高價ニ買入レマス）　㊟柳製品

大邱府鳳山町一七二ノ一　合資會社　共同物産商會　長電話三六六番

東洋杞柳株式會社ノ工場ヲ御引受ケマシタ會社同樣ニ御取立ヲ願上マス尚販賣部ヘモ從業員一同勞働者ニ良キ品ヲアリメマス安クガラスノ御品コトガ出來ルノデリマス

ニキビに光る君

青春の人々に誓つて斷言す効力の絕大なニキビ吹出物に効無く失望の方又は今すぐ光る君を試み大に好評の大阪三越大丸高島屋白木屋十合及全國各地有名藥局藥店にあり

大阪市天王寺區大道四丁目　製造元　廣瀨元一郎製藥所

朝鮮總發賣元　京城本町四丁目　木村大藥房

色白ふキメ細かにとわちきへの下されもの忝ふありんす主さんの心

ホーサン入　牛乳石鹼

N.S.57

學校の成績

けば成績が悪くなる頭がボンヤリした時や頭痛のクシヤ〳〵して勉強の進まぬ時は帽子屋通行に

ノーシン

をタッタ一服のんでごらんノーシンは森田賞學博士御推奨の頭痛初發で忽ち頭はすつきり面白い程勉強が出來る

效能で賣れるひよどり

效能　逆上下引下げ便通をよくし梅毒其他諸毒を下す

大阪高津表門筋

京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二三七四番）

內科胃腸科　神經病　北島醫院

振替大阪九七三三番　電話南二七七カ

お婆さんのお喜び

お婆さんどーれ　オゝこーれ。お姉ちやんどーれ？　オゝこーれ

おんばは？　ヒシー　さう〳〵す、かしこー　ホゝおつぱいがほしいの　思ひ出したか　アゝさうかいなよし〳〵あげるとも」

このヒシを飲まして見さいすりや坊にはもう一人お姉さんがあつたんぢやつたのに　あれは惜しいことをしましたわい。

最良の乳母　ヒシミルク

株式會社　奈良商店　大阪市東區安土町四

628-305

清酒　ハクツル

飛ぶやうな賣行

名聲は群酒に秀ず

株式會社　増田屋商店　仁川　京城

事變の紡績と生産費

販賣制度（四）

「次に最も重要な點、即ち販賣と云ふ點に就て觀察して見やう。ヨーロッパ大陸諸國の紡績は殆ど全世界に完全なる販賣網を持つてゐる。一部のものはイギリスに代理店を置きイギリスの輸出品まで供給してゐる。マンチエスターの輸出商も歐大陸物が有利だと見るとお膝元のランカシア製品を差し置いてこれ等外國品の輸出を先きにやる場合もある。實にマンチエスター輸出商の發展は過去三十年間に著しい變化を來した。其當時彼等は現在得意先から何の注文をも受けてゐない時にでも多數の製品を生産者から買ひ約定してゐた。然るに今日ではそんな思惑をやる者は殆どない。彼等輸出商は最後の不況來と共に非常なる打撃を蒙つた。その打撃たるや決して彼等自らの過失に原因するものでなく一に顧客の亂暴な注文取消しと手持品の値下りによつたのである。故に今日では二三の既店を除いては從前のやうな大まかな買ひ約定も掛け賣りも出來なくなつてゐる。歴史の古い老舖で店を閉ぢたものも多く、その店員達は各々小さな店舖を開いて互に無理な競爭をやつてゐる。紡績業者にしてもこの一千軒に餘る輸出商に一々見本を送るだけでも莫大な失費である。

從つてイギリスの紡織業者はヨーロッパ大陸と對抗するには出來る限り海外市場と直接關係を結び、その流行の要望に觸れる事が必要である。」

「大陸諸國では紡績綿布は大して重要視してゐない。寧ろ漂白染色に重きこの方面に練達した製織者を高級を以て雇ひ入れてゐる。オランダ、ドイツ、アルサス、スイス等の漂白染色の技術の發達は見るべきものあり、マンチエスターから此等諸國に生地物を送つて仕上、加工を受けその上で之れを再輸出するか或はイギリスに逆輸入をやつてゐる。此の事實は何を物語るか。ランカシアの技術未熟か或は高すぎる工賃を示すものではあるまいか。

（二）余はダービーシヤー（イギリス）の漂白業者と心易いが彼等の工場では職工は一週三日間しか働かず、後の三日間は賃銀タダ貰ひである。つまりこれだけ生産費が高くなり、これが消費者の頭に廻つて來る。」

「米國綿紡の販賣政策にはベルギーに範を取ると好くはないか。ベルギーは或る種の綿絲の共同販賣機關を設けてゐる。『ラテキスチール』と云ふのがそれで同國紡績百九十萬錘の内百三十萬錘より生産する綿絲の販賣を一手に引受けてゐる。その手數料は僅かに一、四分の三パーセントに過ぎない。同組合は直轄の代理店及び巡回販賣人を派遣して世界各國の市場に廻らせてゐる。」

期米暴騰の因　大買占行はる

東京大阪名古屋で　相場師空前の買進

【東京電話】最近期米相場の猛烈な暴騰は一ヶ月の間に八圓卅二錢のうなぎあがりを見せたが、從來は先月九日東株事件により破産に瀕してゐた東京米取の取引員達が之が暴騰により盛んに買進み、現物方面の買方は入りかはり立かはり買むかへて居るので所謂大相場を現出した。その背後には鈴木陽、穴水卯七、堀游六、藤田勝兵衞諸氏の外、驚名の大相場師松本長吉氏が買進んだ形跡があり、これと期を同じくして大阪市場は神戸の松、安江の兩氏、名古屋市場では根本要吉氏が買進んだため、數年來かつて見ない大がかりの買占めとて、今後如何に進展するかは頗る注目を惹いてゐる

爲替落付

【東京電話】五日午前の爲替市場は前日來の軟調氣勢に寄付き直近物對米四十五ドル八分の五對英一シル十ペンス十六分の九で相當出合あり、其の後對英米とも二分の一の堅調へにおち先物は出合はなかつたが對米四十五ドル八分の七對英一シル十ペンス十六分の十一の賣唱へであつた

日銀券回收

十二億圓臺へ

十三億が殊あつた日銀兌換券は遂に十二億臺に落込んだ。即ち五日の帳尻にすれば發行高十二億七千三百十七萬四千圓、正貨準備十億六千二百七十三萬六千圓と前日に比較して三千九百八十二萬八千圓の減少を見た。而してこの結果限外發行も千億四十三萬七千圓と前日より三千九百八十二萬八千圓を減じ在山も七億八千九百四十三萬九千圓と一千三百二十三萬三千圓を減少したのは月末供給分が回收された一方季節資金の在山も減じたためであると觀られてゐる

全鮮の金組業績

成績頗るよし

全鮮における都市金融組合は七月三十一日現在五百七十五組合に増し、組合員は五十一萬四千百七十六人を算してゐる。しかしてその成績を見るに左の如く好成績を示してゐる（單位圓）

貸 金	一二、六一八、六八五
預 金	九〇、六三九、三九七

上掲成績の外の新事業...

京南鐵道決算

京南鐵道株式會社上半期の決算はこの程して頗る著しき好成績を示せるも...

政府下附金	一、五三三、〇〇〇
損失補塡準備	八、〇七七、四五九
特別積立	二、八三三、〇六三
借入金	四〇、三六五、一一一
預り金	六七、二五一、二〇三
鮮銀拂込金	一〇、五四一、〇五
鮮銀取立金	一、二〇、七八七
未拂配當	一、九三七、二九五
利益金	二、四七九、一八六
合計	一四七〇二六三九六
純益金	二七六、八五七

京南新線

近く着手す

國澤會長語る

【釜山特電】五日朝釜山經過釜北鐵山へ向つた京南鐵道會社取締役會長國澤新兵衞氏は同社の鐵道事業について語る

豫て當局へ出願中であつた忠南の鳥致より龍山に通づる約四十マイルの新線が認可となり、同社の既設工事として、第一期の二十マイル敷設に着手する豫定で實地測量の爲め來た。工事計畫其他の豫定についてはこれから實地を調査した上でなければ決定されないが、本年内に鳥川を起點として迅速に竣工したいと思つて居る。現在天安より鳥川まで通じて居る忠清北道線が、更に今回の新設によつて天安、鳥山間の聯絡が實現すれば忠北平野の豐富なる農産物は、極めて迅速圓滑に群山港まで搬出すことが出來、産業開發上極めて有利なる線となる。同京南鐵道で經營して居る温陽溫泉は理想的温泉をするために本年春以來十萬圓を投じてホテル併設、娛樂設備等の完備に努力し、夏は少くとも二百名の遊客を收容することの出來る、水上納涼の新設備と多くの保養設備と當内娛樂に苦心して居る、從來溫陽溫泉は温度が低温であつたが、新井を試掘したところ五十度以上の鑛泉の湯が大盤に噴出したので今後は面目を一新するだらうと思ふ

資本金	五、〇〇〇、〇〇〇
積立金	三、二三〇、六四〇
鐵道補助及媒介負担	一〇、五三〇、四七〇
滯納金	一、一九八、一七三
預金	一、三三三、五一七
現金	一、九三八、六六四
共同勘入金	三、三二〇、二七
損失金	三、七四八、一三五
合計	一四七、〇二六、三九九
純損失	五四五、八〇一

負債

出資金	九、九六九、一九〇

南鮮鐵道

敷設計畫進捗

南朝鮮鐵道（資本二千萬圓）の四百萬圓の第一回拂込は目下第一、第二期に分つて鐵道を敷設すべく敷地買收の工事中で近く用地買收の上着手するはずである。然して四社の計畫によれば豫定線は順天麗水間五十四マイル、光州寶城間八十四マイルの幹線と順天寶城間三十五マイル七、麗水潭陽間廿四マイル七の支線を第一期工事として順天麗水間寶城、光州間五十一マイル七と第二期の潭陽三寶間廿四マイル七に分ち着手するはずで、これが建設費は一マイルにあたり十二萬圓と概算して二千萬圓を要する事になつてゐる

朝鐵新線內定

朝鮮鐵道は近く黄海線信川、長淵間卅哩、新院、開城間卅七哩合計五十七哩を敷設することになつた而してこの建設費は一哩あたり狹軌として七萬圓內外に見積り總工費約四百萬圓の見込である。と

滿洲粟の移入増加か

米高關係で

八月中の安東稅關經由鮮內に輸入された滿洲粟の數量は三百四十一萬一千二百三十トンで、前年同期に比して四千三百二十トンの減少を示した、然し本月上旬頃は餘り活況はなかつたが、下旬に入つて米價の暴騰につれて安東に入荷が增加してゐるから今後相當に旺盛を見るであらうと觀測されてゐる

八月中の朝鮮對外貿易

總督府調査に依る八月中朝鮮對外貿易は左の如く前年同期に比して七十八萬圓の輸入超過である（單位千圓）

	八月中	一月以降累計
輸出	二、六五五	一九、九八九
輸入	六、一三三	八八、六一
合計	八、七八八	一〇八、八五〇
入超	三、四七七	六八、八七一

秋繭特賣對策

製絲業者協議

朝鮮製絲協會は五日午前十時から京城ホテルで會合し、秋繭特賣對策につき協議する所あつたが、右はこの程全羅道で入札された秋繭が稀なる高値であり、製絲業者の如き對抗上製絲業者の間に非常な暗闘が生じたの結果が生じ製絲業者として遂に製繭が出來ぬので蠶らこれが對策を協議したのであるが、その成行は注目されてゐる

綿絲布移入激增

需要最盛期で

內地から釜山を經由して鮮內に移入される綿絲布八月中の數量は四千百九十三トンで、前月に比して一千六百餘トンの增加である。これは鮮內の秋物および滿洲方面行多物の仕入期でこれ等の需要が旺る盛んであるがこれを前年に比較すると一千百餘トンの激增である

保險料引上に不服

當局者の抗議

海上保險の朝鮮米穀保險料引上げに對し、朝鮮米穀輸出商が抗議を申込むべく協議中であることは既報したが、九月三日づけ仁川穀物協會から朝鮮米輸出プール加盟の十四海上保險會社に大要左の如き通牒があつた

米穀界不振、先物契約の關係もあり、殊に昨今は凶作氣構へで穀價の騰動を豫想すれ當業者は何れも警戒しつゝ取引せる際に各社の保險料引上げは妥當ならずと充分考慮されんことを望むといふのであるが、これに對し各社代理店では直に本店に移牒はした、しかしすでに九月一日から實施してゐる以上撤回考慮の余地はないといつてゐる

硬質陶器決算

釜山の日本硬質陶器會社は五日釜山商業會議所で定時總會を開催したが、同社は前期まで缺損を補塡し今期は一萬五千圓の利益金を計上してゐる

鮮銀帳尻（單位千圓）

	四日	比前日增減
發行高	八〇、〇〇〇	減 二〇〇
正貨準備	四〇、〇〇〇	減 三〇〇
保證準備	四〇、〇〇〇	減 二〇

日銀帳尻（四日）

發行高	一、二〇〇、〇〇〇	減
正貨準備	一、〇六二、〇〇〇	減
貸出高	八〇〇、〇〇〇	減

東京コール（五日）

無條件	九厘乃至一錢一厘	
翌日	八厘五毛乃至	一錢一厘

對外爲替（鮮銀建値）

	四日	五日
倫敦	一志一〇片〇分五	
紐育	四五弗四分三	
上海	七〇兩四分三	

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片一六分一	
紐育銀塊	五八仙四分一	
紐育米國爲替	四弗八五仙四分一	
倫敦米國爲替	四弗八五仙八分五	
米綿		不變
印綿		不變
スチール株	一五三弗四分三	
アナコンダ株	七五弗八分五	

取引停止

▲菓子商　桂洞　一五一　金鳳道

穗落

大阪商船株の高値取引へ手をつけた大阪の成行は注目されてゐるが、大阪交付長は三日入城、昨日の上下の米穀相場中▲東京では大阪・名古屋でも大相場師の買占め▲こんなことでは無茶だかと云ふと知れない▲日糖の三部理事五百萬圓の稅塔成則よし、この分では天災にあたられ減收かといふ▲甜菜、が、それは結構なことだ。ついでに平壤の日糖も同じく出來るやうになれば申分がない▲京電武者、中島専務、ふのは本社の金融界球界野球が好いが、とお目出たう〳〵といふ▲といふ攻めて二ユ〳〵といふ▲と云ふのは本社の金融野球が好いがたら攻めてニユ〳〵と云ふ▲電チームが敗北したからだ▲加藤鐵道總裁「何よりも國家の利益が第一」とやり出す▲下にならふ古田總督も快よく、總監に伍す、中堅になる時に國家第一を過ぎて▲朝鮮銀行總裁「國家第一を選んでゐる、つまりそれが國家のためになるからだ

株式（五日）

地合は堅く　またく躍進

前場　昨四日後場強調の機先を受け今朝も又復內地の高値材を移して當所は上放れに寄付、アト內地のザリ高に當所も躍進した、かくて昨後場止に比し大新九十錢高東新一圓六十錢高であつた

後場　前場開の機先後場はまたく阪地高を移して當所も大新九十八圓二十錢東新百八十五圓十錢と一段高に寄付き、アト伸惱みの場面を見せたが、引際に至り又復戻した、かくて昨後場止に比し大新一圓十錢高　東新三圓四十錢高であつた

東新暴騰　阪地高で

今後の成行に對し硬軟の觀測

永らく懸念されてゐた金解禁も支那問題の解決と爲替相場の快復を以つて斷行する樣に官民の意見が一致したと言ふから近日中に解禁されるものと觀られ、又一方民政黨は解禁をすると言ふことは聞かない一般財界が好轉したことを證明するもので、政黨的に政界に對する不滿から內部の紛糾遂に政友會の立場を生じてゐるので政府側の態度は樂觀的で安は遲らいで來たので買方は樂觀して居るが、一部の樂觀派とは反對に對し硬軟を變へて居る、之に對し硬派はついに買過ぎの反動は過去の取引の新中心の品騰に初まり過般來引落した新株まで引戾し今朝も依然買方の意見を聞くに軟派は今回の品騰材料があつたためでなく只過の反動高となつて居るので現に僅か一週間以上高くかゝつたの急騰が頭打ちだらうとも一部は見てゐる、これに反し硬派は依然强く東新に對しては百八十六七圓處までを豫想しそれから四五圓の下押しがあり九月末か十月初めには二百圓突破の高値を出現すると觀測された

金秀の態度注目

內地株の騰りで京取株も依然好調を辿り前日の二十五圓七十錢を見せた、これは過日來金秀が京取株を千四百枚も買進んで居るのでこの品騰の急騰を仕手として擱らんとしてゐるものである併し一般は未だ京取株に出動せず只方の一部には狙つて居る買方が居るが、それは賣方が應じない狀態で現在は取好轉期の第一線であり、今秋の御大典相場の出現までは大なる動きはあるまいとされた

紡績株は有望

今朝は又復東新を先頭として鐘株まで品騰してゐるので國紡株は日先は愈々樂觀して長い時機として買押みの態度が濃厚と人氣株はおろか鐘株に、そのうち紡績株は貿易關係により紡績會社の下期收益は確實なものとされてゐるが、賣方はモウ一段押されてゐるから、ボツ〳〵買の高値を待つてゐる狀態であつた

商內益々盛況

主なる手口

今朝の相場は地合益々良好を極め東新を中心として又復躍進したので目先高を見越しての買進みや此處高と見る賣越派の利喰ひ物が出て商內は活況であつた、尚そのうち目立つたものとしては京取に對し新田賣りの金秀買ひの押み、大新に對し山の賣と小口の買と古川松大林の賣越し正崎利喰賣り新田の買増し松山、田中道の買進みがあつた、かくて昨後場の出來高五七〇枚に對し今朝は京取二三〇錢新二〇大新二八〇東新七六〇合計一、二九〇枚で、このうち三〇枚以上の手口左の如し

京取　▲買方金秀一〇〇松山一〇〇京證一〇〇賣方京證一〇〇　古川三〇　▲買方正崎七〇金秀七〇田中五〇　大新　賣方　友五〇京證五〇▲買方松山一〇〇　松山三〇　東新　賣方新田一八〇正崎二〇〇金秀三〇〇京證大林一〇〇京證六〇古川五〇、一〇〇正崎七〇白井五〇淺股一〇〇古川三〇市川三〇

東新代引激減

日步八錢下

今朝の相場も依然強調の場面を見せて居るが、一般に代引尻には大した變化なきも京取は二千六十枚と五十枚を減じ大新は五百四十枚と百五十枚を減じ、東新は九百六十枚と五百五十枚の大激減となり日步も五十五錢と八錢方引下げられた

其の反動大か

思惑米の流出で

前日東京市場が賣方追證難理の爲め立會中止となるや各市場共一切暴落した、是れが大勢的に高くなつた相場であれが東京が立會を中止したからと云ふて何にも各地が慌てゝ安くなる必要はない、それが逸早く崩れると云ふ事は要するに東京高で各地が釣られて居た反動と云ふより外はない、從つて東京市場の整理が濟しも三期總解合となれは未だ〳〵安くなる可能性を有する許りか、大勢正米市價を無視して買ひつて居る相場であるから相場が行き詰つたとなれば現在買惜んで居る思惑米の市場流出と共に其の反動は意外に大きいかも知れないと云ふ向もあつた

京城正米

産地側は高値待ちに依然賣惜むが買備筋は期米の反落と先安見越して買控へ市況は増加を見越しての商勢一齊引込み市況軟化しそ錢安である㊁三等二十八圓八十錢四等二十八圓五十錢今摺玄米二十八圓二十錢鮮入玄米二十五圓十錢改良種八錢五厘在來種八錢三厘大豆は內地より依然小口の入注に過ぎず新物の出廻りも目捷に迫つてゐるので今買手も振はず相場も日々軟調を辿り今日も又十錢安であつた南山十八圓七十錢湖畿十八圓三十錢金汗十八圓卅錢

京城穀物組合建値

▲ミードン　産地捌廿四圓當地捌二十二圓八十錢▲粟　滿城十二圓八十錢當地捌十二圓四十錢鐵嶺十二圓六十錢着場十二圓四十錢四平街十二圓四十錢▲大麥　極上　九圓

本日前場も休會

【東京電話】四日後場第二節から立會休止となつた東京米穀取引所は直ちに臨時委員會を開いた結果取締ず五日午前八時半二十四萬九千二百四十圓の追證を徵收に決した賣方買方間に買玉の利喰をなして形勢の緩和に努めたが纏らず結局同日後場は全休、五日前場も立會を休止し六日迄に中間臨時增證として四十四萬三千二百圓を徵收する事となつた

仁川正米

㊁三等二十八圓六十錢四等二十七圓九十錢鮮上物八錢五厘在來種八錢三厘一等白米九圓十一圓六十錢精米組合一等白三十二圓新米十二圓十錢所で定期三等米二十九圓四十錢手渡し㊁伸惱みに買見送りなるも産地の出廻り薄に賣急く米も少なく、從つて取引は閑散であつた

大豆

圓川鐵原三等十八圓八十錢長湍十八圓天安十七圓所を唱へて居るか移出には內地向け不良と新日の安見越して買控への狀態であつた

期米（五日）

阪地の暴落に賣物優勢で叩かる

先限廿九圓七十錢

前場　今回の騷動地たる東京が立會中止となつたので仕手は氣迷ひとなれる折柄、今朝は阪地の不落を受けて形勢不良と見る賣物を呼び、寄付二十九圓二十錢中物二十九圓二十九錢　先限二十九圓七十六錢と七圓安に寄付きしも、アトは阪地の動向に伸惱み新規の賣物殺到し二十二錢と暴落したので賣方の狼狽的投げ物や新規の賣物殺到し遂に二圓〇錢から四圓〇錢と十錢と跳返し早の戻りで二節は凄くも三十圓高を受けて忽ち買氣沸騰し三十圓臺割れの八十錢から九十錢所に押目買ひと戻り賣とに亂舞を演じ七十錢と寄物優勢に結局引かれて前場を終つた

後場　前場暴落の機先、後場は先限二十九圓七十五錢と前止より五錢高に寄付き、三節八十五錢四節八十九錢と上向き戻り歩調となつた

戻り歩調

問題は東京の解決如何

政府筋の買搾で斯界の輿論を集めて居る東京市場は賣方追證難の爲め四日後場二節以降六日迄

株式

過日は買方が金融硬迫を過慮して賣過ぎた結果外の反動安となつたが、今度は賣方が物色賣に熱中して賣過ぎその反動で相場は高くなつた、この次ぎは何の反動で暴落を左右することやら

△過日の保合の時は下底天低く値ヤせた傾であつたが、上向いて來た時は時あたかも天高く値肥ゆるの候となつた

▲二三日前から、好況となつて來た、京取株は値頭で二十五圓八十錢後場は又々五圓九十錢となつた

期米

問題の東京市場は賣方追證難理のためトツ〳〵立會中止となつた、これで三期總解合にでもなれば手をひろげて居る買方も一時に利喰ひが出來るので思ふツボにはまるわけだが、反對に賣方が追證納入して賣米を渡すことになれば最後でない、賣越方は分らないのを賣方も米だ追認は出來ない

△いづれにしても所米を買ひない側で居る向きの多い所は關西方面より正米が東京へ續々廻りつゝある事から推して明かである、同時に三期總解合は一寸疑問とすべき點もある

株式

たゞボツ〳〵金融逼りが良くなつたぞ

本日の出來値

大豆

（前場）

	當限	中限	先限
一節寄	………	………	………
二節寄	………	………	………
三節寄	………	………	………
四節寄	………	………	………
五節寄	………	………	………
六節寄	………	………	一六・六〇

大豆後場出來不申

正米

株式（五日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	………	………	………	………
鐘新	後	………	………	………	………
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	………	………	………	………
久原	後	………	………	………	………
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	………	………	………	………
仁取	後	………	………	………	………
同新	前	………	………	………	………
同新	後	………	………	………	………
安取	前	………	………	………	………
安取	後	………	………	………	………
朝紡	前	………	………	………	………
朝紡	後	………	………	………	………
三紡新	前	………	………	………	………
金剛	前	………	………	………	………

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引枚
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

內外來高

	短期	長期	當日
賣方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
買方	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期・大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄		銘柄	
株式	[illegible]	新鐘	[illegible]
同新	[illegible]	東拓	[illegible]
鐘新	[illegible]	富士紡	[illegible]
日石	[illegible]	織毛	[illegible]

安東株式

	前日	本日
前寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]

期米（五日）

▲仁川

節	當限	中限	先限
前場一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京　前場（先）　根入値段　取組高（石）　出來高　累計

◎大阪　前場　止め　寄付　中寄　止め　後場

大阪肥米延合　買方　賣方　取組高

◎兵庫　先　中　當限　寄付　止め

◎下關　先限寄付　止め　前場　後場

◎桑名　先限寄付　止め　前場　後場

餅內延べ（前五日）

◎釜山（角ケ谷良）九ケ谷良　出來高　寄付　大引　高値　安値

◎大邱（現物穀良）山神　出來　寄付　大引　高値　安値

◎群山（現物九七三等）同　出來高　寄付　大引　高値　安値

◎大阪堂島　先限　當限　寄付　止め

◎二十五センチメートル　◎大阪綿絲　前場　寄付　同引　後場　寄付　同引

◎横濱生絲　前場　當限　先限　寄付　止め　後場

◎現物標準等　◎錦中銀　日　本　前寄　大引

大阪砂糖前後場

京城手形交換高（五日）

枚數	二、〇〇〇
金額	[illegible]

市中米標準値

玄米四等	二八圓五〇
白米中値（百斤）	二三圓五〇
一等白米	三二圓六五

各地の天氣（五日午前）

東京	晴	木浦	曇
大阪	曇	群山	曇
神戸	曇	雄基	曇
下關	雨	城津	雨
釜山	雨	元山	晴
慶州	雨	大邱	雨
仁川	曇	釜山	雨
京城	曇		

『オヽ湯島樣へ御詣りかい、毎日々々よく念んなさる……が天神樣も聞こえぬわい』

『あの今朝は私、ほんとに氣持ち惡くつて何うしやうかと思ひましたけど、神樣のおつげゆゑ仕方がないとはあきらめましたが、何か傳六の身に凶事でもなければいゝと存じまして……』

『アヽコレ美保子さん、』お師匠さんな顏がどうして狎つたね』

『ハイ、今朝は久しぶりお神籤を頂きましたのです。さうしたら十九番の凶『山を望んで花咲かず』といふ文句。神主さまに謎を聞きましたら、花の咲くべき山に、枝ばかりで花が咲かない、待人なら來たらずの意味だとの事。私やガツカリして、こんなに力の拔けた事は、生れて初めてでござります。マア何うしたらようございませう』

（この娘の話に傳六の顏が……）

りませんぞ。何も彼も浪士からの約束事、必ず苦にして病つてなど下さるな』

『エツ、何の事やら判りませぬ。そんな判斷いたしませう』

究明に二回を拔いて、つゝましやかに美保子は默讀した。』

讀み終ると同時に、その手は顫へその日は潤んで、ワナ〳〵と人心地ないまでになつて、夫婦にすり寄つた。』

『姐さん何うしませう……兄さん何うしたらようございませう』

かういつて、初めてワツと泣き出した。夫婦も慰めるに言葉はない。』

『もつともだ〳〵。俺も何だか夢のやうで、眞に思はれてならぬわい』』

茂八も聲を立てて泣いた。その書は傳六が切腹の時の顛末であつたのだ。『江戸に持參せよ、ぬけがけの一……』

有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル
マラリア特効丸
販賣店各町藥店ニアリ
京城府鍾路二ノ八八
本舖 Ⓗ 林藥房

薩摩義士傳（168）

中村兵衛作　紳保明世畫

切腹の通知

江戸本郷元町の竹中茂八の宅では、傳六の妻美保子が良人を想ふの余り、顛渋大瀧右衛門に惑かれ家出したことを大に後悔して、その後はひたすら謹愼して、茂八夫婦の命ずるまゝ、傳六の一日も早く歸る事のみ待つてゐた。

寶曆五年の新春、二十日正月の朝であつた。

美保子は悄然と我家に歸つて來た。家には茂八夫婦が側にない之を、れ方で、長火鉢の廻ひ合せに太息のみついてゐた。

『唯今歸りました』

美保子の挨拶に、茂八は力なげに答へた。

さい聲でいつた。

『私はれないものですね』

『姐様、何が私はれないもの……』

お二人とも何だか容子が變、コリヤ一體何うした事でございます』

茂八は向き直つて、ポロ〳〵涙を眼に落とした。

『美保子さん、もう隱してはゐられぬ。お前が今しがた朝詣りに出た跡へ、美濃の國竹ヶ鼻のお邸から、薩摩の御家老平田靱負樣から、一緒に來た飛脚。コレこの二通の書面を見るがよい。傳やもう涙に目が曇つて、讀んで聞かせる事が出來んわい』

美保子は濡聲になつて

『美保子さん、決して驚いてはな

京城日報 本紙朝夕共十二頁

教育家併に文藝家諸賢に謹告す

教育勅語の發聲（トーキー）映畫化

不世出の大英主にましませし明治天皇の御治世が建國二千五百年の皇朝史に燦然たる光輝を放つは世界友邦の驚異を以て認むるところ、然も日東帝國の基緒は千載不磨の教育勅語の遺訓となり昭々乎として萬世の後を照らす、先帝英靈の加護天穰と共に悠久且つ殷賑を極む、今や人心髣髴に流れ詭激に走り大和民族の思想に動搖を來さんとし不臣の徒海外の不純なる思潮に感染して國體の精華を沒却す、之れ長短取補の思慮薄弱なる結果にして智識慾が古來の美風良俗たる道德觀念を遮蔽する所以にあらずして何ぞや。

畏くも今上陛下には本年秋冬の候を以て御即位の大典を擧げさせらるゝにあたり各種の記念事業蔚然として起らんとす、弊協會また報國の誠悃を捧げ日本の實施權を有するトーキー活動寫眞の最近新たに到着すべき新裝置に由り時弊匡救の一助として我國體の淵源に基き古道の聖訓たる教育勅語を映畫に具體化して忠孝仁義の龜鑑を說示すべく玆に映畫筋書を廣く江湖に募集す、幸に篤學家教育家諸賢は所謂文章報國の忠誠を傾け進て本事業に贊翼應募せられんことを冀ふ

募集規定

一、教育勅語の忠孝仁義を本義とする筋書たる事
二、募集は本年十月十五日を以て締切とす（當日附消印有効）
三、發表は拾壹月中本廣告の紙上を以てす
四、應募筋書に對し左の賞金を贈呈す
　一等金壹千圓也一名　二等金五百圓也宛二名　三等百圓也宛十名
五、筋書審査は左記審査員に囑託し嚴選の上入選を決定通知するものとす
六、當選筋書の版權は當協會に歸屬するものとし選外といへども原稿を返戻せず
七、送先　東京市麴町區丸ノ内海上ビルデング内　教育發聲映畫協會

審査員
小山内薫氏
橘高廣氏
仲木貞一氏
久米正雄氏
二荒芳德氏

帝國文庫

第四回配本

三田村鳶魚氏校訂及解題

柳澤・越後・黑田・加賀・伊達・秋田 騷動實記

八月廿七日より配本を開始致しました

内容
護國女太平記（柳澤騷動）
越後記大全（越後騷動）
寛永箱崎文庫（黑田騷動）
北雪美談金澤實記（加賀騷動）
伊達顯秘錄（伊達騷動）
秋田治亂記實錄（秋田騷動）

柳澤吉保が將軍綱吉公に寵遇を受け、位大老上席の榮に限りを盡せし後迄に失脚するまでの經緯を… [illegible]

第五回（九月）配本豫告　中山太郎校訂　梅こよみ・春告鳥　爲永春水作　930頁

東京小石川　振替東京二四〇　博文館

宮内省御用達
菊正宗
酒界の權威
發賣元 株式會社 本嘉納商店

各種天幕 雨覆日除
テント
カタログ贈品　測量器　軽便椅子　夜具入　帆布製品一式
旭テント商行

名物 リンゴ カステラ
忠南大田 中田堂

品質第一 登録商標 價格最廉
ツルワ印タオル
發賣元 大久保貞敏商店

秋季新學年開始！

中學講義
▼中學校に入る代りに！

學課及講師
- 公民教育 高田博士
- 修身 中島教授
- 國語 永井教授
- 漢文 山口教授
- 作文 五十嵐博士
- 文法 山内學士
- 習字 神郡講師
- 英語 熊本教授・山田教授
- 英文法 前田講師
- 英作文 山田教授
- 英語讀解 山崎學士
- 日本史 三浦博士
- 東洋史 松井學士
- 西洋史 森田學士
- 日本地理 小田内講師
- 世界地理 山上學士
- 算術代數 藤野教授
- 幾何三角 高見教授
- 植物博物 草野博士
- 動物 谷津博士
- 鑛物 脇水博士
- 生理衛生 岡田學士
- 物理 秋山學士
- 化學 小林學士
- 圖畫 鵜川講師
- 法制 中村博士
- 經濟 田中博士
- 農業 佐藤博士
- 商業 小林學士
- 工業 關口博士
- 音樂 田邊學士
- 教練と體操 熊谷講師
- 讀書錄 編輯局撰
- 勉強法
- 課外講話 [illegible]
- 口繪（標本圖・地圖・手本等）

無代進呈の雜誌『新天地』毎月十五日發行

一ヶ年半卒業　學費毎月一圓廿錢　十月一日一號發行

商業講義
▼商業學校に入る代りに！

學課及講師
- 商事要項 伊藤重治郎
- 從業員採用法 古賀行義
- 經營と統計學 小林新
- 現代式百貨店 松宮三郎
- 高速度販賣 井關十二郎
- 最新店頭陳列法 井關十二郎
- 廣告學 松宮三郎
- 廣告文字（不版劃手本）
- 實用珠算 村林甚之助
- 商品學 荻田才之助
- 商品の包裝 荻田才之助
- 經濟學 絹質(?)彥
- 經濟地理 服部文四郎
- 外國貿易の實務 藤澤久
- 工業通解 市川忠一
- 商業算術 小林行昌
- 商業簿記 中田治
- 銀行簿記 長谷川安兵衛
- 工業簿記 杉山茂
- 工場能率研究 靜田一
- 販賣事務進法 井關十二郎
- カード式事務法 稻宮又吉
- 活用商業文研究（附川ペン習字法） 服部嘉香
- 商業倫理 平沼淑郎
- 英語會話 前田定之介
- 商業英語 前田定之介
- 民法 遊佐慶夫
- 商法 寺尾元彥

有益多趣味な口繪挿畫附錄等を多數掲載す

無代進呈の雜誌『商業青年』毎月二十五日發行

一ヶ年卒業　學費毎月一圓廿錢　十月十日一號發行

女學講義
▼女學校に入る代りに！

學課及講師

常識を增す學科
- 國語講話 武田祐吉
- 國文法 三浦圭三
- 作文 谷紀三郎
- 習字 尾上秀教
- 英語講話 宇野たか
- 植物講話・生理衛生 根田ふさ
- 動物講話 和田精一
- 物理講話 大塚銀二
- 化學講話 林伊勢吉
- 內外地理概說 山岸貫治
- 日本歷史 高木みつ
- 東西洋史 岩崎清靜
- 算術講話 西山多喜
- 代數幾何 石山玉子

家事知識を增す學科
- 裁縫講話 市川源三
- 公民講話 宮田修
- 修養講話 沼田笠峯
- 衣食住・家事經濟 中澤美代
- 家庭管理・育兒看護 岡田道一
- 日本料理・西洋料理・支那料理 指原乙子
- 日常作法 永地秀枝
- 和服裁縫 赤沼八重子
- 子供洋服 宮崎伊與子
- 染色洗濯 河野きく
- 毛絲編物 今澤靜子
- 外國刺繡 高津錦子
- 挿花作方 高橋タミエ
- 茶、生花 松島種美
- 家庭衛生・少女衛生 岡田道一
- 音樂講話 中山晉平
- 裝飾圖案 野生司香雪
- 美容講話 田中雅子
- 法律常識 堀原清作
- 國語講話 宮田孝太郎

無代進呈の雜誌『女學の友』毎月十五日發行

一ヶ年卒業　學費毎月一圓廿錢　十月一日一號發行

各講義録とも　政治經濟・法律・文學・電氣工學
各講義録共新學期開始「見本進呈」

見本進呈
東京牛込 早稻田大學出版部 電話牛込 三四五、三四六

資本金一億五千萬圓
株式會社 安田銀行 京城支店
本店 東京市麴町區永樂町二丁目
支店 釜山 仁川 平壤 其他内地 百四十二ヶ所

●●●葡萄酒に蜂印赤玉あり　されど化學は進む
上には上あり葡萄酒に更に人蔘の滋強特質鉋劑の造血、強精に卓効の新鮮一の美酒
ハチ印參精ブドウ酒　あり

世界第一、良品廉價
ハフィス高級時計
特徵 振動不感 指示正確 機械堅牢 日章印極厚側

세계제일의 량품을 염가로 제공함니다
특장은 엇더한 진동에도 틀님이 업고

朝鮮時計店 [illegible]

御用意ハ!!!
今秋ノ商戰ニ備フベキ巨砲！
タービン式摥穀機!!!

冠タル特長・應ルベキ特色
石拔完全・故障絕無・能率增進
價格低廉・設備簡單・動力僅少

工場ノ設計・機械ノ据付・其ノ他總テノ御照會ハ本所又ハ熟練セル左記各技術員出張所ヘ御下命ヲ

慶尙南道泗川郡泗川 タービン式摥穀機製作所

技術員出張所ハ左記四ヶ所
釜山府水晶町 一〇〇五
仁川府濱町
群山府
新義州府

特許局ヨリ專賣特許第七六九〇六號ノ下附ヲ受ケタレ共鮮米改良增進ノ目的ノ爲特ニ價格モ從前通リニテ御用命ニ應ズ

土木建築材料
鐵管・鐵鋼・船舶
パイプ・機械・工業用付屬品
角野商店
釜山府幸町二丁目

商業登記公告 全州地方法院 井邑支廳 [illegible]

商業登記公告 全州地方法院 [illegible]

商業登記公告 鎭南浦支廳 [illegible]

咸北國境自動車時間表 [illegible]

合資會社 咸北織居自動車 [illegible]

支那側飽く迄執拗に臨時辦法を適用

「支那法に服從せねば即刻立退きを命ず」と威嚇

【上海五日發】邦人森川に對する臨時辦法の適用の件についてはその後、領事館で蘇州支那側に交涉中であつたが五日蘇州地方法院は再び同氏宅に吏員を派して來る十五日の口頭辯論に出頭すべしとの召喚狀を交付して手數料六十錢を要求した、森川は事件の一切は領事館の方針に從ふゆゑをもつて召喚狀の受理を拒絶したところ吏員は「日本は無條約國なるをもつて支那法に服從の義務あり若し肯かねば即刻立退きを命ずべし」と威嚇したので森川はやむなく召喚狀を受取つたがこれによれば國民政府は飽まで、臨時辦法を適用するはらしい

日本が一國で反對するか

七種差等稅率問題につき列國我態度に注目

【北京五日發】七種差等稅率問題は八月二十九日國民政府財政部が總稅務司エドワーヅ氏の歸任後實施その方面を通じて芳澤公使に對し近くこれが實施の意向ある旨を通牒したものであるため實施期日も發表せず全く非公式表示であつたため芳澤公使は單にこれを聽取るに止まり從つて未だ拒絕若くは賛否の時期に達せず、一部に傳へらるゝ芳澤公使の拒絕說は全く事實相違である、しかし早晩國民政府より右の正式提議あるべきは日本公使館方面にても肯定しをり、その時期は恐らく先般南下した總稅務司エドワーヅ氏の歸任前後となるべき見込で、その上拒絕か否かの態度表示を必要とするのである、英米側がすでに贊成の意向を表示し、殊に米國は率先して關稅自主を認めてゐるとき、日本一國が反對の立場をとりうるか、否か、後四ケ月に迫つた關稅自主に先立ち、條約問題の側面から我對支根本問題が展開され俄然列國の注目をひくに至つた

根強く惡辣な支那の排日

支那視察の歸途　小林三井物產常務談

三井物產常務取締役小林正直氏は濟南事件後における支那各地の日貨排斥の狀況を視察のため七月下旬東京發、上海南京漢口ハルビン等をへて三日入城、五日午後九時京城驛發列車で歸京の途についたが、排日狀況その他に關し大要左の如き談話を試みた

今回の支那各地における排日は根強く惡辣なるはまだこれを見ない所へらるゝ處によれば南支那方面から八百萬圓からの資金を送り來り南京政府また相當纏まつた資金を以て日貨排斥の徹底を期せんとしてゐる模樣で日貨排斥の氣勢を殺ぐ政策を確認しこれに違反した商品の外は全く取扱はしめぬといふ狀態である、しかして日貨は全然取扱はしめぬは勿論萬一市場に出たりしてゐる場合は徹底的に調べ上げて商品を沒收へ契約を破棄せしめた上取引に關係するといふ常識で無謀な出來ぬやり方であるこれが爲上海の商社は實に四千萬圓といふ巨額に上り最も打擊を受けてゐるものは砂糖および加工綿布類でこれが約五十萬余の商人は殆ど行き詰りの狀態であるしかして上海から內地への電報はこれ等商人の支拂猶豫の延期を留めたり商品の賣買停止を求むるものゝみといつてもよい位である、なほ上海の綿糸布等は非常品の出し掛けぬ狀態で、これも福州方面へ出てゐるものゝみである又上海航路は各航路とも支那人は一人も乘らず、商品もないので航路間斷で航行してゐる、しかし今日休航することゝなるので船には損に瀕することゝなるので船には船賃を節へつけ十數名の守備兵に守られて辛うじて航行してゐるといふ有樣である。要するに今回の排日ほど根強く、しかも惡辣なやり方はない、これが對策に關しては當局も相當考慮してゐる處であらうが、或程度まで折れて出るかな態度に出て行く方が相互の利益ではあるまいか、これは彼地の日本人ひいきの支那人も共に洩らしてゐる處である

聯盟費が拂込めぬ支那

【ジュネーヴ五日發】支那は國際聯盟費未拂額の拂込につき必死努力を續けてゐるがまだ金策に成功してゐない目下の非常任理事國改選前に決濟の見込なく支那の再選を容認せぬ時はこれを理由に反對の態度である

張宗昌氏　戰備を整ふ

【北京四日發聯合】白崇禧軍はいよいよ灤州の行動に移り直隸軍との衝突は避けがたき形勢となつた際張宗昌氏は國民軍と奉天軍の二方面に對し態度を鮮明にしつゝ背後の敵に衝鋒を行ひ從來の軍を六ケ師に編成し小戰略單位として臨時司令に張宗昌自ら就任し軍を目下灤州、灤河の附近一帶に集結し一戰を交ゆる準備をとゝのへてゐる

廣東廣西兩派和解するか

胡漢民氏の斡旋て妥協が成立つ模樣

【上海五日發】當地滯在中の胡漢民は國民黨內各派要人多數の訪問を受けてゐるが四日蔣介石および馮玉祥をゴルドン路の私邸に招致してそれぞれ三十分間懇談を遂げた右は國民政府の信用保持と廣東廣西兩派の和解につき兩氏の深甚な考慮を求めたものゝ如くであるが胡漢民氏が
一、廣東廣西兩方面に於ける李濟深の地盤容認
一、其の代り李の主張する左派派一擲の要求を撤回すべし
との二案を提示して妥協が成立すべしと見られてゐる

海光丸砲擊　陳謝と賠償で解決

【東京電報】去る一日芝罘附近における海光丸砲擊事件につき支那側の陳謝と損害賠償金二千萬圓を提出で無事治まつたとの旨に公電があつた

兩黨首の會見と迄なるか

民政黨の問責委員會代表に首相會見せず

【東京電報】民政黨對支問責委員會を代表して山田前兒氏は四日午後首相官邸に田中首相を訪問し吾々が首相に會見を申込んだのは四日に政府の對支方針を聽取したいためであるから是非會見されたしと懇談した、これに對し鳩山書記官長は首相の意をうけて

首相は對支問題は目下重大な場合で外交上秘密を要することが多し、然し濱口總裁が直接聽きたいと言はれるなら此方からまげて說明するも厭はぬが、諸君に對しては從來の例に鑑み如何なる宣傳が行はれんも保し難く國家の大局より見て此の際お會ひする譯には行かぬときつぱり拒絕した、この結果或は近く田中、濱口兩黨首の會見となるやもしれぬ

首相糺彈に決す

【東京電報】民政黨は五日外交問題委員會を開き田中首相が委員の會見申込を拒否し政務理に濱口總裁と會見せんとするは誠意を缺くとして糺彈に移るべしと意見一致を見た

衆議院各派交涉會

【東京電報】衆議院各派交涉會は五日午後二時議長官舍に開會、政友、民政兩黨の外新黨俱樂部、實業同志會、第一控室へ第二控室も出席御大禮に參列の光榮を擔ふべき衆議院議員代表者につき協議した結果政友四名、民政黨四名、新黨俱樂部一名、第一控室へ第二一名の割合者を出すに決した、なほ人選は各派にて行ひ來たる十二日までに各派より衆議院事務局に届け出づることに決定した、ついで議員總辭職につき各派結黨員十一名は政友會五名、民政四名、新黨俱樂部一名、第一控へ第二一名とし十五日までに各派で決定來る二十五日出發に決した

大觀兵式參加地方部隊

【東京電報】陸軍省は五日御大禮觀兵式に參加の地方部隊觀兵を二萬八千名と決しこれ等の部隊は東京市各兵營および代々木練兵場を中心とする民家に分宿せしめるはずである

濱口、田中兩氏間に諒解が成り立つ

四項に亘りて意見一致し民政黨の危機去る

【東京電報】五日午前中に民政黨不平組田中總務、小泉氏と濱口總裁と會見の結果兩氏間に左の如き諒解が成つた
一、外交問題を政爭の具に供すべからざるは勿論で濱口總裁も從來その方針に依つてゐたが今後も更に一層慎重の態度を取り國家のため之が解決に努力す
二、現幹部の總辭任
三、飽迄一擲のための除名
以上三項は總裁を信頼し即時實現と云ふ如く困難を求めることを止め秩序を顧みて行ふこと
四、田中氏の脫黨否認聲明
當初田中氏は脫黨を賭しても改革斷行の肚であつたが黨外の各種の宣傳もあり斷じて脫黨せず黨內に在つて同志と共に黨務の改善に依り刷新の目的を達すといふ意見の一致を見、田中氏よりその聲明をなした

意志の疏通が充分でなかつた

大體諒解が出來たと濱口總裁語る

【東京電報】今日田中氏は色々意見を持つてゐられたがこれで一段落とはいへぬが大體諒解が出來た模である又出來ねばならぬと思ふ四氏の抱いてゐる不滿のことは相當根據いやうであつた、要するにこゝに至つたのは黨內の意志の疏通が充分でなく從つて誤解から不平となつた譯であらう又自分の病氣もよつてこゝに至らしめたと思ふから今後は元氣となつたから大決心を以て黨の復活に努力するつもりである

政務總監の大學クラブ招待（さくや官邸で）

何事も穩便に動搖一落段

硬論は總裁と安達氏が押へ幹部も現狀を維持

【東京電報】民政黨今回の不平派事件につき同黨幹部には田中、小寺氏等は鬪劇の理由につき不穩な動機による脫黨あり他黨と通じて恰も黨內に大動搖あるかの如く誇大な宣傳をなし黨紀を紊亂したるは頗る不都合なりとして總裁に右等の除名說を進言したものもあつたが濱口總裁並に安達氏等は極力強硬論を押へ圓滿解決を期した結果五日田中、樋口兩氏が濱口總裁と懇談の結果大體一段落の見通しに達し得たが總裁としては不平組の意向も諒とし出來るだけ黨內融和策を講ずることゝなつたがこれがため直に現幹部の總辭職となりては將來に悪例をのこすゆゑんであり幹部の選任は結局次期改選期にならう

樋口氏も同樣諒解を求む

七日午前に改めて不平組と正式會見

【東京電報】田中總立氏は濱口總裁と會見して黨革新策につき諒解を遂げたる後總裁邸で中野、山道、永井三氏とも會見したが次いで樋口秀雄氏は濱口總裁と會見同樣諒解を求めた、更に森田茂氏は六日濱口總裁と會見し各個人的諒解成つた上總裁は同日午後不平組役員を招いていよ〳〵七日午前濱口總裁と不平組四名との正式會見を行ふことゝなつたしかしてこれが上野精養軒に設けた事務所は當日を以て廢止されるはず

御大典記念博と本府の意氣込

特設館の計畫をはじめ宣傳大いに努める計畫

九月二十日から開催される京都の御大典記念大博覽會に本府は五萬圓の費用を投じて朝鮮の特設館を建つくり五百點の朝鮮物產を陳列し大いに朝鮮物產の宣傳に努めることになつてゐるが、この博覽會では從來の例によつて朝鮮食堂、朝鮮物產の即賣所を設ける外、今秋の御大典に集まるので朝鮮宣傳には絕好の機會として特に力を入れ、朝鮮事情紹介活動寫眞館を設け、朝鮮の名勝紹介のフイルムを一般に無料で觀覽せしむる外觀局では飲食物店を特設して朝鮮風俗をパノラマ式にして一般に觀覽せしむるはずである、また開期中[illegible]朝鮮物產の食料品の試食試飲會を開き、この好機會を大いに利用して宣傳に努めるはずである、なほ名古屋博は九月十五日から開催され、この方には今春東京で開かれた國產博の建物をそのまゝ名古屋に運び裝飾を施つてゐる、ここでも即賣店、食堂等を經營することになつてゐる

御大禮地方賜饌の土器類

鮮產品を用ふ

御大禮地方賜饌の際用ひらるゝ土器類は從來は內地より取寄せなければ出來なかつたが今回は朝鮮にしてまさに需要に應じるので斯界の有力者釜山日本硬質陶器株式會社と富田儀作の經營所に各數千個を注文をなし兩工場においては目下材料を精選製作を急いでゐる

日露石油礦交涉正式調印

【東京電報】五ケ月余にわたり折衝を重ねてゐた日露石油礦交涉の正式調印は五日午後三時東京麻布區六本木吉田公爵邸において調印を了した

恩給制度改正

根本方針

【東京電報】五日の行政制度審議會幹事會は恩給制度改正案につき審議し根本方針として
一、受恩給者の既得權は尊重する
一、改正の目的たる國庫負擔の輕減を期し得ず積極的には多少負擔が增加するとしても現代より見て制度の不合理なものに就いては改正を爲すこと
に意見の一致を見たなほ席上下條恩給局長は昭和三年度恩給總額は一億三千三百萬圓余に上りこの額は十ケ年後はこの倍額となるらうと述べた

經濟委員には渡邊氏決定

【東京電報】經濟審議會委員中未定の一人は渡邊千代三郎氏と決定した

松助丈逝く

【東京電報】尾上松助丈は五日午後二時二十五分赤坂區一ッ木の自邸で逝去した享年八十六歲

軍隊移動延期

【東京電報】張宗昌軍と白崇禧軍との衝突に備へるため政府は目下滿洲派遣中の步兵五十八聯隊および十八聯隊の步兵五ケ中隊、野砲一ケ中隊、衛生隊その他計千二百名の移動を延期し形勢を觀望せしめることゝ決定を見た

京鐵對滿俱

【大連五日發】京鐵對滿俱第二回野球戰は五日午後三時開始兩軍對戰に補回戰に入り十一回兩軍得點なく薄暮のためドロンゲームとなる、バッテリー（京鐵）木下、柳田（滿俱）宮山、片岡

イ軍對明大戰

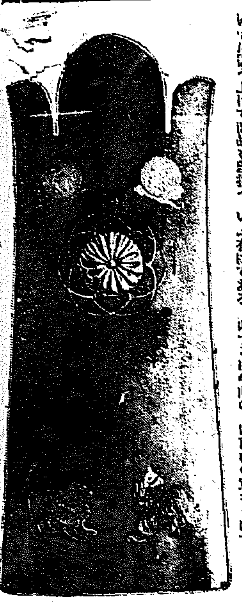
【東京電報】イリノイス對明大第一回野球戰は五日神宮球場にイ軍先攻に開始し七對二でイ軍勝つ、バッテリー（明大）中村（終）手塚（イ軍）アンドリウス、ツイリアムス

辭令（東京電報）

依願免本官　總督府理事官　兒玉[illegible]

人

◇加藤鮮銀總裁　五日着任挨拶のため府內各方面巡訪



秩父宮樣御下賜の楯

支那問題と政局（一）

丸山幹治

別に說明ではないが政治は金である。一にも二にも三にも四にも五六七八九十すべて金である。金で合ひ金で離れ金で離腹し金で結びつくのである。最近床次氏の第三派が稀か窮金のよくなつたのも窮金である。床次氏の人格、そんなものも關くに相違ないけれど、その人格の光りが何となく窮金の存在によつて旋たれる國あるとも事實である。床次氏は金持ちではないが金に不自由せぬ人である。民政黨時代にも太窮宗の人々で床次氏に金の世話にならないものは極めて少い。金の世話にならぬものは來客の世話になつてゐる。この窮問題の京成電鐵社長本多貞次郎氏の如きその一例である。床次氏の要分的張力が金と切り離せないことは別に氏の德をきづつけるものでない。金は代議士生活に取りて空氣である。政界の空氣を淨化するといふことは、如何にして金を節制に繩めるかといふ問題である。これは既成政黨いづれも同一であるが[illegible]といふ代物などに自黨の選舉と運動資金をもつてゐるのである。既成政黨が我國の資本家から金をうるに比して共產黨は赤い國に金のつるをもつてゐたといふことである。しかして共產主義者の內輪喧嘩も要するに、赤い國の『金主』の金を爭ふに過ぎないのであつた。」

この筆法[illegible]に金を離れ擧るやうなことを避け、[illegible]出し爭つてゐるとかいふ噂がある、がそれも抑も金がかゝるのであつて、政黨といふものはどこかに金のつるをもたねばならぬのはいふ迄もない。床次氏には大隈の黑幕である久原氏をはじめ有力な金主があるのは今に始まらない。民政黨時代に[illegible]に努めた時の如きも、床次氏は派手に金を使ふ地方支部へ『お土產』を持參するのは氏の政治的慣例であつたが[illegible]ふことをやらない。そこで床次氏は自分の懷中を痛めて地方支部へ『お土產』を持參したものだといふ。

今度の新黨俱樂部も異動金に[illegible]くと大本教位に、天理教研究者の臆說のやうにいふ。しかし予の知る所では、大阪の實業家が床次氏に肩入してゐるのは決して理由のないことでない。氏が第三派組織を決心するに至つたのも、いひ換へれば長島氏や、我山氏やその他政界の窮屈に取り擧かれた結果的りでなく、大阪方面の實業家の人望を見て思ひ立つたのであつた」

茶話

▲支那の虫のよさ加減は今に始まつたことでないが▲國際聯盟の負擔金が拂へずに白を黑にして無理押しをしてゐる際に▲支那だけは一人前に並べやうといふのでも非常任理事國になりたいんだからやりきれぬ▲普通の良心を持つた者の常識では判斷できまい▲その時朋あつら〳〵の良心の支那が我新舊をよみながら、一寸臨時辦法を出してみた▲そしてガンと怒鳴られて『オット、これはうつかりしゐやして……』と引込んだ▲今度は裏口から廻つてコソ泥式に召喚狀を投げ込んでおいて▲さて大見得をきつて曰く……日本は無條約國、承服せねば直に退去を命ずる……▲退去を命じて宜けりやないか是非退去させるだけの勇氣と度胸があるなら▲[illegible]日本は屁古垂れたらどうかといふ▲支那の排日は[illegible]の決斷にはなんと仰せられたかナ…一度彎へて兎ひ見い▲こうした日本の實業家の態度が經濟外交を生んだり、支那を增長させたりしましたちや▲[illegible]になつて無理のないところに屈服するやうな外交なら打たれたり蹴られたりした揚句からつキになつて知らぬ方がい▲こうなりやそろ〳〵目先の算盤はばかりじや濟らぬデ

經濟

米穀大會に運賃問題協議か

朝鮮穀物聯合會は鮮航會運賃問題については成行に任せて暫く靜觀することになつてゐるが、鮮航會と辰馬との間の協定出來ない現在の狀態では山陰地に入つた場合はその成行きが憂慮され
一、競爭の結果鮮航會の自滅に限らずかくては辰馬側荷主が非常なる不利益を受けること
一、荷主が鮮航會側、辰馬側の二派に分れること
一、大荷主は何れにコロンでも利益を得る反面には小荷主は其利益に均霑し得ず穀物聯合會規約の精神を沒却することとなり聯合會の結果に龜裂が生ずる恐れあること
等のおそれがあり、さきに有賀、辰馬兩氏が鮮航會と辰馬との間を調停したのと同樣憂ふべき狀態が釀成されることなきかで、鮮航會にはこの成行を相當憂慮されてゐるが、來る十月開催の全鮮米穀大會には重大案件としてこれが對策が非公式に協議さるゝことと[illegible]あらうとみられてゐる

穀物大會提案未だ纏らぬ

來る十月京城で開かれることになつた全鮮穀物大會各地提案は、來る十日まで全部まとめることになつてゐるが、目下の所[illegible]京城だけで中には延期の申請をしてゐる向きもあり、この分では全部まとまるのは廿日頃にならうと見られてゐる。なほ京城の提案はすでに決定したのは取扱取引の件のみで、[illegible]販賣および低利資金の件は目下研究組合長の手で整理中で未定である

朝郵業績

朝鮮郵船は今月末を以て今期決算を締切るが、今期は海運界の不振なりとで收益を減じはせぬかと憂念されてゐる即ち上海航路は支那動亂、日貨排斥で開航以來始めて不活振りで、一方上海航路も相當の額にのぼり、その損害も補貨の低落で困難してゐる他、運賃の船員給料の値上げ等で支出が非常に嵩んでゐるが、一方總支出では手持船舶の整理、借傭船の減少等の節約に於いては前期より良好でバランスの上に於いては前期より良好で配當は六分據置は可能らしく觀測されてゐる

◎株式◎

大株短期引跡

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

本玉

五日前場に於ける[illegible]

◎市況◎

綿布好轉

米棉不變[illegible]

鮮魚保合

京城鮮魚市中[illegible]

安取粟取引

[illegible]

海外砂糖市況

[illegible]

大阪市中外棉唱へ

[illegible]

橫濱生糸後場引

[illegible]

◎期米◎

大阪期米市況（後場）

[illegible]

各地期米後場

[illegible]

大阪市中在米高

大阪市中在米五日現在高は百卅一萬五千六百卅俵と前日の在米高に比して五千八百七十五俵の減少である

仁川各店俵合

[illegible]

釜山米穀市場

[illegible]

大邱米穀市場

[illegible]

群山米穀市場

[illegible]

新銀行令 世上の非難は當らず

◇朝鮮銀行令及府營銀行令は、過般の金融制度調査會本會議に於て既に審議決定を見た。來る十二月頃には發令實施を見そうであるが、その內容は極秘に附されてゐるので、これを端的に知るを得ない。しかし、そく聞する所によると、今年一月から施行された內地の銀行法に範をとつたゞけ大體において之と大同小異の模樣である。然るに一部からはこれに向つて非難の聲を聞くやうになつたが非難の要旨は、近く生れ出づべき朝鮮の銀行令が余りに內地の模倣に失してをり、殊に資本金並に預金支拂準備率が經濟力の弱い半島財界の現狀に强いて目を蔽ふたと思はれる過激な條件である、といふのである。

◇われ等の知る所では、朝鮮の銀行令において定める所の資本金は、二百萬圓以上を原則とし、京城、平壌、大邱、釜山等の四大都市にある銀行にはこの原則を强行するが、その他の都市にあるものには百萬圓以上に對しても認可を與へる內規を設け、以上の資本金に滿たぬ銀行に對しては五ヶ年間の猶豫期間を置くことにする。又支拂準備金は預金額の一割に規定する、といふことである。內地の資本金は東京、大阪の二大都市に本支店を有する銀行のみが二百萬圓以上でその他は百萬圓以上を原則としてゐるが、人口一萬未滿の町村においては五十萬圓のものを認めてゐるので、これに對照して見ると、或る程度朝鮮のは過酷だといふていへぬこともなく、又さう考へる向きの一人や二人あつたとて敢て不思議がることもないかも知れぬ。又支拂準備率の問題でも、內地では、金融制度調査會答申案では相當の議論があつたに拘らず結局法定の準備率なるものは規定せずに終つた。然るに朝鮮の場合には一割といふ法定率を設けやうとしてゐる。これは一見朝鮮の銀行にのみ規定を酷にし過ぎるではないか、との誤解を抱く一知半解の徒を生む十分な理由を持ちうる。殊に、朝鮮銀行の二三を除けばその大部分が一割以上の準備率を持ちもかねてゐる現狀においては一層さう觀へさせるかも知れない。

◇しかし新銀行令に向つて放たれつゝあるかうした非難に對して、われ等は決してまどはされてはならぬ、といふことを力說したいのである。何となれば、總ての銀行が健全に經營されるためには、その經營と利害を共通にする株主と監督官廳の監督を必要とするが、更に、最近漸く萌芽的に著しく進出して來た民衆の監督と監視力如何に負ふ所が多い。これがためには又民衆の經營よろしきに期待せねばならぬが、朝鮮財界における此等の現狀は、いかがであるか。殊に、銀行は財界の關節として重要な位置を占め、かつ國を榮達にと……つたがゆゑに政府預金を以て監督……する朝鮮の銀行は、民衆……監督の關係を持つてゐるに拘らず、これに對する監督と監視の力は遺憾ながら內地の場合に比し頗る不十分の感がある。」この時小資本の群小銀行が相拮抗してゐるといふことはそれだけ多く損害をかうむる危險にもさらされてゐる譯であり、しかして內地よりもこの點が不十分なる民衆を保護するために內地と同等或はそれ以上の確固な基礎を銀行に求めやうとしてゐることは監督當局の、否、朝鮮經濟人として當然の責務でなければならぬ筈である。

◇又、一部では、朝鮮の銀行數は內地に比し非常に少いので今後銀行增設の必要がある。然るにかくの如き、過大な資本の制限を附することは、銀行の設立とその發達をかへつて阻害するおそれがある、といふ。しかし記者は、銀行の健全な發達のもとに健全な金融組合が協助に努めることを忘却したものであり、こゝに小銀行類似の存在を確保してゐる點に鑑みるならば、新銀行令の持つ使命を一層理解出來ることゝ思ふのである。更に準備率の問題であるが、內地の場合は、これを法文にこそしてゐないが、その施行細則の中に包含されてゐる精神は、委員會で有力に提唱された大銀行の一割五分、小銀行の一割二分を大體の目標としてをり、この事は何人も認めてゐる問題である。しかして朝鮮の場合は、コールローンとして或は確實な有價證券投資として支拂準備金を運用するに不便が多いので、準備率を一割に止めたのであらう」といふやうに推察することが當を得た考へ方と思ふ。」

◇これを要するに、世上區々にして耳にする新銀行令への非難に對して、われ等はかくの如く觀測し又諒解するが故に、非難の中にこそかへつてわれ等の喜びを見出し得るのである。」

爭覇戰をかへりみて（3）

地方チームの不振はチームワークの欠陷
近代野球は立派な科學 切にその研究を勸む

立石生

第二はチームワークの缺陷である。私はこゝでもまづ守備率をあげてみる、ナムバー、ワンは京城の九割七分六厘で次ぎが鐵道の九割七分五厘である、即ちこゝでも中央にざん然おされて、地方チームでは釜山と新義州が何れも九割四分八厘でつゞいて平壌、木浦は八割臺にゐる、他の三チームは九割臺とはいへ二分五厘以下にしかすぎない。地方チーム中、京龍のあの鐵壁に對して九割四分八厘を示した釜山鐵道には私は、守備恐しとはいはぬそして新義州は、投手一人をたよつて多く敵の打撃をおさへてゐたので野手は比較的ボールを手にする機會が少かつたとはいふものゝこの事を示せば批難は出來ぬ。從つて、私が、地方チームの不備の第二としてあげるチームワークの缺陷はくわしくいへばこの二つのチームに對してゞある。他の地方チームに對しては、勿論このチームワークの不備は適用するのであるが、なほそれより一層深く、根本的に、捕球と送球との不正確をあげ度と思ふ。そしてこれは上手なノッカーがゐないのに起因するのではないかと思ふ。何故なら、ノッカーは、あらゆる方向から一切の野手に對して送り得る人であらねばならぬ、このノッカーについては、私は過般本社の招聘に應じて來城した南カルフオルニア大學野球部の監督クロッソンオード氏の千變萬化窮りない巧妙なるノックをみて、これこそ完全に近いノックだと思つたことであつたが、それまでにはゆかぬとも、上手なノッカーのゐないことは、守備練習の完全を期せられぬものであることを、知らねばならない。

◇地方チームの外野としては大邱は最も老巧な點をみせ、釜山は大體そろつてゐるチームであつたが、概して他の諸チームは京城運動場の樣に廣い外野に對する守備の用意がかけてゐた。勿論バッテインダの不備のチームに對して、深く守る必要はないが相當のチームに對しては、この用意は最も必要である。よい例は釜山の寺本君の放つた本壘打である。これは決して普通本壘打になるべき大きな球ではなかつた、精々二壘打であつたらうが、途中ゴロになつて後に轉んだから廣い外野ではホームランになるより外なかつた。深く守つて淺く防ぐ用意をとるのが肝要である。

このへんの用意足らずして長打にした例はこの大會を通じて頗る多かつた。併し、これがかゝる外野の固くない所でなら何れも、普通一流チームの外野手の働きが出來る人々と見受けたのであるが、それにしても、かゝる用意を缺くといふことは充分感心するわけにはゆかないと思ふ。」

◇內野はチームワークといふ點は殊に必要であり、守法も、得點、盜走者、走者の走力、打者の癖、等を充分考慮に入れねばならないのであるが、その守備位置は常に同じであつた。走者一壘にある場合の一壘手の位置を例にとれば、その時、無死の場合は一壘手は壘上に位置し一死の時は球が打者に至らんとする少し前にライン上を二壘の方に出る二死の時は壘に走者をひきつけ投手の投球と共に二壘の方に出るといふ樣な用意、これがなかつた。それから失策した場合のその球の處理法が不充分であつた。」失策した場合は常にタマは正視して拾はねばならない。多くはあせつてボールをよく見てとる事をしない。而もさうなれば、ボールはどこまでも逃げて遂に休すとなる。」

も一つ大切なことは、正規も正規だが、失策後の動作は特に敏速にすることである。いゝかへれば失策しても最後まであきらめずに動作することである。第一回に際して鐵道岩城の放つた三壘ゴロを三壘手ハンブルしたが、全く敏速に處理したので、岩城をアウトにすることが出來た。もし岩城が盜壘に生きてゐたら鐵道は心理的にもつと反ばつ力を發揮し京城はかへつて勝戰にすぎないで試合はまだクロスしたかもしれない位な事ではあるが注意すべきものだらう（つゞく）

李朝最終の爆彈事件（上） 金俊龍氏談 （1）

朝鮮末期の歷史をひもといて見れば日清戰役の勃發を轉機として京城の政界はまつたく走馬燈の如く複雜な事件が續いてゐる。血なまぐさい小黨の暗殺事件は次ぎ〱に起り、亡命に逃れ日もない志士の末路、甲午の亂、乙未の變、各國公使の暗中飛躍これを一々擧げるだにも目まぐるしい歷史である。然しそれとても韓末の大局から見れば殆ど大ざつぱである。これ等正史に現れた事件の裏にはわれ〱が記錄によつて知られざる以外の秘密が與してどれだけ埋もれてゐることであらう。記者は今日から、當時の事件に關係を有する人、或は當時にあつてこれを見聞し今なほ現存しつゝある人々を訪ね、ひめられた秘話逸話の數々を親く聞いて記錄せんとするのである（三城生記）

光武三年四月なかばの或日である。陰鬱なる黨爭の裏に漾されてゆく生々しい血潮に、永い間、懶惰な君主を淹讒してゐた京城の街もその頃になると北岳の頂きには霞が見え、オンドルに焚く煙りもいつしか消えて、戰國ならぬにも……の春の訪れは嬉しかつた。……官等と共に親露不遜なる親露派の大官を暗殺すべく密計をめぐらし稍々行末のことゝも案じながら再びにひたつてゐたのであつた。すると突如として耳を聾する一大爆音が城內の一隅から起こつた。その爆彈の音響らしさは、恐く北漢山が崩れ墜ちるのではないかと思はれた程凄じいもので、今なほ往時の耳朶に殘つてゐる。」

◇私は一大事出來とばかり街頭に飛び出し、何事の起つたのかと探索して見れば、何ぞ計らん、われ〱が苦心畫策して密謀してゐた爆彈に引火して爆發したことが發つた。」この爆音こそは恐らく李朝最後の爆彈事件で、これをもつて朝鮮におけるわれ〱民族の內亂はいよ〱終局に近づいたのである。私はこの爆彈の因緣を語るにあたつてまづ獨立協會の創立から說いて貰つた方が判り易いと思ふ。

◇獨立協會といへば建陽元年（明治廿九年）日清戰役後、韓國獨立を記念せんが爲に建てられた獨立門の附近にある、獨立館を事務所とした官職の集まりであつた。會長には李完用氏、副會長には尹致昊氏が就任した。この一團の性質は政治家や、官吏知名の士の集まる社交俱樂部に過ぎず、政黨とする綱領があつてもそれは論を執筆したらどうとか、或は白衣では色んな弊害があるから色服を着しくしやうといふ程度の低級なるものであつた。然るに時日を經るに從つて、色彩は次第に政治的の興味を帶び來たり、會中には兩派に分かれて派爭に論爭をやつて收拾すべからざる狀態となつた。ゆえに尹致昊、南宮檍、徐載弼の諸氏はこれぢやつまらない、やるならやるやうに直接政治運動に乗出せとばかり協議改めを決行したが、この尹致昊氏は既に徐載弼氏が露館に接近して官職の……に終始した時、その兩氏の國民として行つた利け者で又は外部協辦（次官）をしてゐたが露館から歸つてから獨立協會に入會したのである。」

◇一方明治三十年頃になつて皇國協會といふ一黨が生れ出た。……斷をとるに至つた獨立協會に對する政府授助の紛議機關で排貨紛議といふ全道の各都市に物を賣拂く一味の者で、軍人よりも規律があり、いはば日本の町奴風情の團體であつた。會長は……を殺し、獨立協會にも抗爭が起こつてられ、獨立協會に對しては犬猿の如くいがみ合つたものである。又皇國協會員にして政府服務の者は獨立協會が政治運動を初めてから直に脫會し皇國協會と共に獨立協會の退治にこれ努めたのである。」

◇然るに明治卅一年十二月、李太王殿下は無益な爭鬪を續けつゝある獨立協會の首領を召出され『汝等の結社はなるべく表現に努めるから解散せよ』との詔旨があつてさしもの協會も十二月をもつて解散したが、獨立協會の幹部であつた尹致昊を初め南宮檍、徐載弼、李商在、李承晩、それに私やその他の幹部で十七名は捕縛され、七日後に釋放されたが、私は何のため起訴されたかも知らずじまいであつた（文責は東京で會見時の金俊龍氏）

選擧區制 議會を賑はさん
政府は必ず改正案を出すと 民政黨對戰準備

【東京】政府は現行選擧區制改正に關する政治的準備が頗る有利に展開しつゝあるためいよ〱選擧區制改正案の議會提案を決意し一方第三黨に對する政策協定の必要を有するに至つた模樣である。政府が第三黨を懷柔して一氣に選擧區制改正案の通過を計らんとする傾向顯著となるや、民政黨は當然とるべき態度を明白にし以て民論の喚起に努むる必要を生じた。即ち

民政黨 は政府が企圖しつゝありと傳へられてゐる現行選擧區制の改正に對して反對の意志を明かにし、小選擧區制の弊害と逆行的政府の改正案に正面より非難を加へ、寧ろ中選擧區制の實施を生かすためには大選擧區制と改正すべきが至當であるも現行法は未だ一回の試みであるから現行法を守るが至當だと主張すべきが、選擧區制改正案の提出によつて政府および第三黨は必ず接近すべく、政府および第三黨は多數を以て民政黨の反對を一しうし去るべきがゆゑに選擧區制

改正案 は議會の通過を見、再び小選擧區制の實現を見るものと考へられるが、政府案に反對せんとする民政黨もこの問題は……的の反對意見は非とするも、……であるから今後は極力民論の喚起に努むるであらうと

生命保險 解約が多い
各社の對策も 不景氣には勝てぬ

【東京】生命保險協會では最近保險解約者の激增對策として關係當局によつて契約者の自覺を促すと同時に各社の宣傳部員が特に解約の不利なるを說いて廻るが、右の如き對策も何等奏効する處なく解約は增加する一方である。上半期における解約に對する復活狀態を示せば次ぎの如くである（單位千圓）

	解約	復活
一月	三〇、九六	七、一五五
二月	三三、〇六九	九、六〇七
三月	三六、三六六	一〇、四三一
四月	四〇、七八〇	六、三三三
五月	三四、一五五	七、三〇〇

六月 右の如く、即ち本年一月においては二千七百九十一萬八千圓に過ぎなかつた解約は漸次增加して六月には七千四百十六萬三千圓に達し一月の解約高から見れば約三倍に達したるに反して、復活は本年一月七百十萬五千圓であつたに拘らず六月においても七百七十萬九千圓に過ぎず何等の增減を示して居ない。これによれば、解約の激增に比して復活せるものは甚だ僅少なるものであり從つて生命保險會社が極力解約防止に努めると同時に復活を促してゐるゆゑんであるが、右の如き傾向は財界不況と相俟つて益々增加するの傾向にあるので生命保險會社の前途については頗る憂慮される向きが多い

救貧法の提出 疑問視される
申譯的の調査立案で 完璧は難しい

【東京】救貧法制定に伴ふ救貧法案はかねて內務省社會局において立案中であつたが最近大體の成案を得たので近く省議に附して來議會に提出如何を決するはずであるがこれが實施については經費一千萬圓といふ莫大なる額を要するので財政緊縮の折柄その實現如何は頗る疑問視されてゐる。財政緊縮の狀態は從々生活難を加へ財界の不況に伴つて失業者激增しひいては思想的に非常に惡化しつゝある折柄、救助の觀念を喚起せしむるのおそれがある。殊に救貧法の制定は實に國家の重大問題で、若しも一度その施設を誤らんか親族扶養の制度を根底から覆へし……において最も成するとも限らぬから、政府部內においてもこの點を考慮して最も慎重に研究するの必要ありと見てゐる。從つてその議會提出の如きも單に過ぎるとの意見が可成り有力となつてゐる模樣で、目下の職業……して議會に提案するや如何も頗る疑問視されてゐる

カナモジカイを笑ふ【三】
大伴黒主

『手古摺』『寝臥』などは沙汰の限りであつて、手こずる「てこずる」「くたびれる」にてたくさん、『てこづる』でもわたくしは文句をいはぬつもりである。『到頭』だの『隨分』だの『澤山』だの『ずいぶん』『たくさん』『とう〱』ですまして置いてさしつかへはマルでない。と〱〱でおもひ出したが、漢字制限が行き過ぎたのかどうか、沙汰……『到頭』をあまり使はず『たうとう』とやつて居るのがチョイ〱見かけるが、『たうとう』とやるくらゐなら、『とう〱』とやる方がはるかに『とう〱』らしくてよい。そのくせ『終々』と書いて『とう〱』とルビをつけてそう讀ませて困るなどはいらぬ趣向だ。『匪類』などは頼山陽の時でおしへられた切り、今でも忘れずに居るが、こんな字はむろん使はぬがよい『さもあらばあれ』でよいではないか『就中』の代りに『中んづく』。『中んづく』といふ書方はメッタにないが、わたくしの文章をひらふ活版職工がルビのめんだうに妥協されて原稿の『就中』を『中んづく』とひろつたので、これは今度こつちの失敗眼だとばかり、今では當方から『中んづく』とやつて、わたくしはすまして居る次第である。」

その外『十六夜』『如月』『彌生』『天狗』などもむろん排斥して可なりとて『吃驚』などといふのも武田氏よ。御料ではないが、變態じやうではなかつた『カナモジカイ信者兼業資格』にある『骨折』『眞面目』などもさうそく捨てかへりみないやうにしたい。つらがさかしまになつたり、體がおれまがつたり、馬と鹿が無意味に熟字となつたりしてもなく訳のわからぬわけであるによつて、これはやはり『ばかげた』とすなほに出る方がはるかにまさらう。」

それから伯林、巴里、倫敦など、これもバカ〱しい。

『おい君、ベルリンとはどう書くんだつけネ』

『ベルは獸偏の伯、リンは林だの林』

『ちやベリーは?』

『巴御前の巴、お里の里』

『ロンドンは?』

『人倫の倫、敦盛の敦』

かやうなバカげた常識試驗をでも見ることき問答をする必要はない。いはゆるカナモジで堂々とベルリン、パリー、ロンドンと書けばそれでよいではないか。尤も英吉利は面倒だからぎりとあつて、イギリスと書けば、イギリスといふ國は存在しない。あれはグレートブリテンだとくさすものがあらはれたりするが、まづ以てかくのごとき事はイギリスで不承してもらふことだ。どうでも『イギリス』がならたぬといふなら『ヂャパン』をやめ『ニッポン』にしてもらひたい。この點でカナモジカイの旗印は『歐米略誌』とやつてゐるが、しかして『倫敦』をロンドンとしたけれども『紐育』を『ニューヨーク』とまではしたけれども『歐米』の二字は甚だ便利なので捨てがたい氣もせぬでもないが、ホンの少しの淡濁を以て『ヨーロッパ、アメリカ』と書いて、書いた方の意味を讀む方の意味にさして何ひちがひはあるまいと、わたくしは考へて居る。少くもわたくしはあまりにも不自然でない限り原稿紙の上に我慢者のごとく書くつもりである。英國、英語、佛國、佛語。といふたぐひのことばかびも早晩片付けて置かなければならぬとも考へて居る。」

クスリハ山岸

卸小賣

合資會社 山岸天佑堂

電話本局 三七二 三〇一 二四〇番
振替京城 二三〇番
京城府本町一丁目

毎月營業 月報發行

白いなら白いで グイと一ときは白う! スモカ
黒いなら黒いで いつそのとに鉄漿つけましよか
中途半端は いやなこと

タバコのみの 歯磨スモカ

どうしても……頭痛には……ノーシン

指のよごれぬヘラ付

不易糊

新案逆立式の 不易水糊

最新式卓上水糊は本品なり

本品にはヘラ一葉添付せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり
銀行、會社、學校等へ特に推奨いたします

（全國文具店、雜貨店、紙店にあり）

唐墨以上に墨色冴えする

不易墨汁

つや〱した墨色のあざ 事務用、習字用、廣告ビラ書き用 マーク摺用等には最適品であります

東京 不易糊工業株式會社 大阪

本店 京城
出張所 東京、大阪、神戸
朝鮮銀行
總裁 加藤敬三郎

世界一の
白馬印ウヰスキー
論より證據先づ一杯を試みられよ

大邱辯護士案內（イロハ順）

辯護士 朴海克　大邱府京町二丁目八五番地　電話長一〇三二番

辯護士 李愚益　前大邱覆審法院判事　大邱府西千代田町二五　電話一三二二番

辯護士 李晶烋　前大邱地方法院判事　大邱府南町三〇番地　電話長一二九九番

辯護士 韓奎傭　大邱府南城町六六番地　電話長八七一番

辯護士 從六位 成升鎬　大邱府南町一三六番地　電話一〇二九番

辯護士 洪就植　大邱府南龍岡町二三番地　電話一二六三番

辯護士 辨理士 洪鍾律　大邱府京町二丁目四三番地　電話一〇八四番

辯護士 正七位勳六等 崔浩善　大邱府京町一丁目四一番地　電話一三〇二番

辯護士 姜仁中　大邱府京町一丁目　電話七三二番

辯護士 金訓采　大邱府東千代田町一一番地　電話長五六四番

辯護士 金宜均　大邱府京町二丁目二六番地　電話長五六七番

總督慶南視察(八)

方魚津から東萊へ

和島生

快き印象を殘して鬱陵島をあとに再び總督は驅逐艦に乘込んだのがその日の午後六時。島の西岸を一週して翌朝方魚津にむかふ。慶尙北道をかすめて廿九日午前七時半、豫定の如く港内に錨をおろした、總督の入港は今度が最初である

東海の漁港

方魚津は蔚山邑を出で東に約一マイルの漁港である。釜山を距る海路三十四マイル、浦項へ五十二マイル、陸路は蔚山へ六里、釜山へ二十二里人口三千六百、明治三十六年同地に邦人四十名が移住して來てこゝを根據地と定めてから内地人が居住するやうになつたのである、鰤漁の時には漁船二百五十隻鯖網二百餘隻、出漁人數六千人に上ることもある、それがため大正十三年昭和元年までの好漁期には人口も五千を突破してゐた。十二年度から五ケ年繼續の防波堤百五十四間(工費七十萬五千圓)はこの三月竣工し今や港内の靜穩かにして如何なる暴風雨の時でも完全に避難し得られるから今後の發展期として待つべきものがあらう。それにつけても陸路の不便を除く必要あり、町民は總督に對して方魚津蔚山間道路速成について陳情するところあつた

淸正の蔚山

蔚山は少年時代から耳にしたなつかしき土地である文祿の役加藤淸正が籠城して明の包圍を受け糧食盡きて紙を嚙み壁土を剝し馬を殺し血を吸つてなほかつ日本武士の眞價を發揮した苦戰の跡を蔚山城址は今や公園となつてゐる、又南六里に西生浦城址あり、こゝも淸正の武勇を語る古戰場として殘されてある、川路を經て三の丸二の丸本丸と淸正公一流の築城術により、今から考へても要害の戰略をしのぶことが出來る、本丸跡の中央に天幕を張りこゝで總督は官民を接見し茶話會の後活や水利組合設立反對の陳情を聽取した、そして公設運動場(約一萬三千圓)を寄附したり公共に盡くしたりしてゐる蔚山城址(者)評議員金櫕天、蔚山面城南洞區長として五十年間勤續の金相煥その他の評議員金佐伯、蔚山郡農會評議員四氏を引見してその功勞を賞し或は氏の意見を徴した、總督の勞力を讃むところあつた、約一時間にしてこの懷かしき蔚山城址から下り、淸正公の壯舉に敬意を表しつゝ通度寺に向つた

禪宗の名刹

通度寺は朝鮮における禪宗(臨濟)の本山で新羅時代には王朝の名刹として僧俗の信仰を集めたことは今更こゝに述ぶるまでもなく有名である、今もなほ七百年前の建築物がそのまゝ殘り堂宇伽藍の結構雄大壯麗にして流石は禪宗の本山だけあるわいと感心させられた、この寺で總督一行は禪宗式の精進料理を御馳走になつたのも何かの因緣、佛果の有難さを思ふのであつた、この寺には數百名の坊さんがゐる寺外の布教は許されなかつたが併合後自由に布教が許され信徒も全鮮で五萬に上るさうだ、總督時代には二百名の坊さんが居たといふ、その他いろ〳〵布教上のことについて願ひ出た、總督は考慮しようと答へられた、建築物も内地のお寺と同じであり時なく愉快であつた、一時間半の後お寺を辭して梁山郡廳を視察し最後の視察地たる東萊に向つた

二毛作獎勵

慶南に入つてから早害の跡なく却て豐年收と聞いて大いに喜んだ東萊郡守の話によると總小作は五割の六千人で年々殖える、内地人の二毛作は二石五斗、よつて大いに奬勵し水田の五割を二毛作(麥作)にすべく三年計畫でやつてゐるが一反につき七八斗で觀麥の地として小作人は收入が殖えるので喜んでゐる、また養雞の獎勵は小學生から始めるに限るとて今年から小學生一人に雞雛一羽づつを與へ二ケ月間飼育させ四千六百羽となし二ケ月後は三羽とし三年計畫でやつてゐるさうだが卒業までには各人六羽の所有となつて、これによる收入で學費を補ふことが出來るさうだ、勤勞の精神を小學生時代から鼓吹するのは確に名案だ金郡守は、なかなかの活動家である、なほこの郡には五十五歲以上の人々が普與會といふものを組織して毎年の行事に努めてゐる、總督は特に同會の代表者を引見して老いて地方のために盡くされんことを望んだ、かくて總督は視察を終り東萊溫泉に趣き旅の疲れを休め小憩した私共も六日間の旅の埃を溫泉に洗ひ落し同夜一行と共に釜山驛發京城へと歸つた、總督の從行中は各地方の官民の熱誠に心から感謝の誠意を表する次第である(をはり)

咸鏡南道

交通杜絕して奧地一帶は孤立

食糧物資の移入なく住民極度に疲弊す

咸興郡萬才、岐川、紅門、新興、咸興、中興、南岐川、定平の九面、北靑郡南大者郡坊の山一面二面、新興郡、洪原郡、咸岐郡、甲山郡甲山、惠山鎭、豐山、北靑郡の山の郡の各所では殆ど全部流失し新興郡元平坊から新興里に至る約十里の二等道路は殆ど原形を止めぬ位に洗流された爲、長津、豐山、甲山、三水の各郡並に多數の勞働者を擁する新興水電工事地帶を含む新興奧地は自動車、牛車は無論、人馬の交通さへ杜絕した爲甲子も食糧不足に陷り水災に次ぐ饑鬼道の苦しみにあへいで居る事は既報の通りで咸興郡市民代表杉山數次郎氏は二日咸南知事あて今回の降雨の爲右地方北靑山の道路橋梁、堤防の流失等各所被害の程度甚しく人馬の交通不能に陷し今に郵便物さへも遞し得ざる狀況にて食糧物資の移入方法なく奧地一帶孤立の有樣にて人心の不安此上なし。沿道民は疲弊して央を愛しまる此困難なる救濟あらむことを茲に鑑みて請願す

新安遞驛開業延期

新興松興里間は既に取扱ひも中止してゐるが新興松興里間の輕便鐵道の開業方法をとつてゐる(咸興)

成興鐵道會社と共に新安遞驛は九月一日から營業開始の豫定であつたが數日來の豪雨にて新線路に多くの破損箇所を生じたため遞驛の營業は交通の恢復を來たしたので約一週間開業を延期する事になつた(元山)

屍體續々發見さる

新興郡下方面の水災溺死體は既に三日新興郡江流域で續々發見され四日朝までに成興署管内で約四十個に達し(四日附朝刊「二百六十二」とあるは「二六二」の誤植)更に城川江口から海に流出したものは定平郡宣德面沿岸の海岸に打寄せられつゝあり三日までにその數十個に達した(咸興)

家畜や家財漂着

咸鏡の外人村へ 元山府外の外人村附近海岸には數日來水災のため流失した家財道具や家畜の死體がおびたゞしく漂着してゐるが元山署では斗山里駐在所に命じ右漂着物を水災救濟會にもとづき保管所で保管手續をしてゐる(元山)

郵便物は人夫て遞送

咸興府郵便所では咸興郡下の大洪水で既報の如く咸興長津間行李郵便路が杜絕しても長津方面行き郵便物は郵便所員および自動車等の交通杜絕した爲郵便物は差當り人夫遞送のはずであり事實分の郵便物は人夫で遞送中

借家持のお孤さん

二百餘圓の貯金もある

去る十七日夕咸興郡北川面某所の乞食風體の男が朝鮮銀行元山支店に金二百圓といふ見かけによらぬ大金を預入したのを元山署員が探知し取調べたところ右は元山府生まれ咸興郡某所住の金某(四三)といふ乞食で約十年前妻子に死別後咸興の各所に來たり住まつてゐるが同人は九歲の頃から半身不隨に罹り乞食をして生活を續け貯ひためた金で預金の外家屋一棟を所有しお家は人にかして自分は相變らず他の軒下や木の下に宿つて乞食を續けてゐる借家持ちのお孤さんと判明した

書類泥棒

新興郡東古川面中里咸興郡甲長の某等は去る大正十五年十二月以來咸興郡及び咸興市内の雜貨店や某醫院等より物品や書類等を窃取しつゝある處を咸興署に逮捕され目下取調中である(咸興)

奇特な出前持

二日午前九時咸興驛前洪州面咸興町東萊洞に來た某食堂の出前持某(二〇)が昨年拾得した金を屆出たが、その目的で冠山に歸りの途中、同日前冠山に來たがさがす人の證據は依然發見せず所持金は依つて本人に送還した

黃金時代の□球選手(大田)

大田の庭球を片ッ端から征服して來るといふ豪勇である今年中には二十數回に亘り鮮内各地の優勝旗を獲得した右は……

忠淸南道

錦江氾濫す

三日の暴風被害多し

一日未明來の三日の暴風雨により錦江は增水して公州附近の道路は浸水した、ひたすら上流に來た時は浸水の危險と成つたが內務課の努力で浸水を免れた、とで錦江の水勢は三尺に達し中くの出水は大田方面まで危險となり來る時は鐵道線路のみ通行され全部は一時中止となつた

(公州)

公州地方は去る三日拂曉頃雨あり同日午前九時より再び降り初め午後よりは相當の雨となり翌日午後八時頃より暴風へきれきと共に豪雨と變り錦江は四日午後一時までに八尺の增水ありて漸次增加しつゝありその他小川も氾濫し各所四日朝よりは公州鳥致院、天安、論山、大川、大田、扶餘各地間の定期自動車は悉く運行せず公州に滯在した(公州)

錦南樓保存

南宗寺の本殿として

忠淸南道錦山の樓門錦南樓は建築古くすでに傾斜してゐるので通行に危險を感じつゝあつたが朝鮮有名の樓門なので適當の方法により保存したき一般の希望あり今回公州郡保存會にて協議の結果、南宗寺本殿として保存し永久保存せしむるを適當と認め禪宗優家總代の希望を容れ讓渡することゝなり廿五日より樓門の取除きをなし新築職場所の錦山樓門の地に起工に着手したが新築の樓門地は約二千圓の工費以つて新式武門を建築するはずで山南郡の師範に落札した(公州)

黃金時代の庭球俱樂部

朝鮮の庭球王國大田、その王座を占めてゐるのは大田の庭球俱樂部で、あらう、この俱樂部はかのテニスのお父さん須々木篤次郎氏の邸內にある庭コートを中心として生れたもので初めは明治神宮で優勝した須々木姉妹の庭の練習コートであつたが今では大田の優秀選手が殆どこのコートに集まり練習をして各地で開催される庭球大會の優勝を得てゐる

大田尙武會

いよ〳〵生る

大田の武道は從來大田日報社員の事業として大田警察署構內武德殿で日曜會員並に一般有志の錬成場として來たつたが同會では今度武德殿の建設その他の問題で警察部長外數氏發起の下に尙武會を設立し柔、劍、銃劍術を含む道および弓術部を設けて實際剛健の氣風を振興すべく規約を制定して設立の準備をすゝめてをり近く大々的發會式を舉行するはず(大田)

大田神社玉垣寄進

大田神社の玉垣寄進は御造營中の大田神社の玉垣寄進はすでに豫定以上の申出あつたが追加申込を謝絕されたので更に五十本余の增加となつておればこの第一期工事に申し込まれたいと(大田)

忠南雜俎

◇二日夜大田鐵道驛構內貨物所に忍び入つた窃盜は西川君等の取調中なる下所里李鳳伊(三四)とて昨夏公州刑務所を出獄した前科三犯のしたたか者であつた

◇頃日來大田市內を徘徊し十八金眼鏡を恐喝して歩く不逞の朝鮮人ある上大田署では右被疑者西川李鳳伊の取調中に伊(二六)と金山某(二八)と白英吉ら四名逮捕した

◇忠北永同郡永同面鶴山里小學校(二四)は一日午前〇時十分頃大田宣榮會社前通りにて所持の金十五圓を強奪された所へ大田署員は非常線を張つて犯人逮捕中の處全く虛僞の申告なる事判明拘留五日に處せらる

全羅北道

米の全北も旱害で臺なし

金山郡の被害だけでも八十萬圓に達す

米の全北を誇る全北大平野の中邱陵に接近し全北の平野を中心としての早魃に瀕しい釜山郡も曾て見ざる旱魃に殆ど疲弊の極に達して居たが八月下旬の降雨に恵まれて五千町歩の收穫不能見込の中一千五百町歩は辛じて枯死の災厄を免れたが餘の稻作期の蓮蔓と共後の天候不順の爲め降雨を見ざりし三千五百町歩の早害沓には何等のもたらす處なく七萬石換算七八十萬圓の減收はもはや動かすべからざる事實となりその耕作從農家五千五十戸二萬人は全く生活の途を失ふの悲惨事を現出する結果となつた今この稀有の旱魃被害狀況を郡内二萬二千四百三十三町歩の沓につき各面別に擧ぐれば左の通りである

面別	枯死沓	同上被害戸數
春浦	九四町四反	一八五戸
玉宮	二九、〇	三九五戸
金山	二四町五反	一〇二戸
聖翠	二九、〇	一〇三戸
鳳城	二三七、〇	一二五戸
望城	二〇〇、八	三四八戸
朝城	一二〇、六	三一八戸
成悅	一二〇、六	五五〇戸
龍安	一〇八、八	五六四戸
聖堂	三三八、〇	七〇二戸
咸悅	二〇一、四	五六〇戸
成歸	二〇四、一	一二八戸
黃登	三五、四	二八九戸
北一	四四、七	五二〇戸
五山	一八、八	四七〇戸
八峰	—	三五戸
三笑	二六六、九	九〇戸
益山	—	二四七戸
計	二、五〇五町六反五	〇五〇戸

更に一面の如く郡内十八ケ面中既に郡全般を通じて悉く二ケ面を除いては前後た釜山八郡の二ケ面(…)

裡里の暴風雨

家屋倒壞電信線切斷

二百十日の厄日を無事に過ぎてホツとしたのもツカの間、二日夕方から降りだした雨は午後十時頃に至つてにわかにその勢を加へ翌朝に至る頃は大暴風雨と化し豪雨は滝のごとく次第に力を落したが裡里市内各所に被害があり邱町では破壊中の家屋が倒壞して電信線の切斷等の被害を見たが人畜に死傷はなく一般の被害はその程度で比較的僅少であつたが裡里驛では五山面の電話線が倒斷して不通となり暴風雨のため工事は中止され夜の明くるを待つて直に復舊に着手したので翌三日夜に至つて漸くその修理を了したがこのため全羅、五山面の電話は一時全く杜絕した(裡里)

諸川增水す

二日夜より洲浦を襲つた豪雨は四日夜に至るも去らず鎭江萬頃の諸川は漸々に水かさを增し四日朝に至り大場村附近より木川浦(現在堤防改修工事中の個所)にかけて一丈余の增水となり漸々危險の域に達しつゝありて四日午後に至り十時までの降雨量は四日午前から二日午後六時より四日午前十時までである(裡里)

裡里	九一、九ミリ
大雅里	六〇、五ミリ
三禮	六三、五ミリ
群山	一三六、五ミリ
馬山里	一二〇、六ミリ
揚水場	同

七十六の老婆に暴行

呆れた若者

益山郡礪山面東山面宿恒里某(二三)は八月二十一日午後十二時頃隣家の同里 林姓女(七六)といふ老婦を襲ひさんざ暴行を加へて身體の自由を奪ひ逃走したが訴へによつて裡里署員に逮捕され取調べの結果罪狀明白となつたので去る三十一日一件書類と共に送局された(裡里)

忠淸北道

穀商聯合會總會

會長副會長は重任

忠北穀物商組合聯合會第二回總會は一日淸州金融組合樓上において開催組合員三十余名参會、道廳よりは淸州郡長、產業課長、本道農務課長始め多数の參列あり午前十一時開會、澤田氏を議長として規約改正の議案をはかり原案通り可決し一旦休憩して役員の選擧をなし會長に澤田穀兵衛氏、副會長に閔載太郎氏いづれも重任した、次ぎに各種の負擔方法および檢査料金を可決し左の各組合提出案の協議に移つた

一、等外玄米を上下二階級に分ち上等級を五等と指定し輸移出を自由ならしめたきこと(淸安協會案)

一、等外玄米を二階級に分ち次雜物百分の八までを五等級にそれ以下を等外とし五等玄米は輸移出を認むることの檢査規則改正(淸州組合案)

一、穀の包裝を叺入に統一すること(淸安協會案)

一、右同案

一、穀の生産檢査を一般に施行すること(淸州組合案)

一、適合を以て左の如く規定すること

1、本道内各驛搬出の穀に對し檢査を行ふこと

2、搬出する穀の包裝は從來の俵を廢し叺入となすこと

一、萬一前項の適合による規定相觸れなれば各組合檢査と該地の穀物檢査所及同支所派遣檢査員に監託すること(沃川組合案)

一、本道淸水稻獎勵品種中に食味上食品種を加へること(淸安協會案)

一、一等以多收生產を獎勵すること(淸州組合案)

一、米穀檢査規則第十五條を改正し檢査再審の途を開くこと(淸安協會案)

一、檢査手數料餘貨操手數料を百分の八に復活し現在手數料との差を本會の經費に充つること(淸安協會案)

一、穀物檢査標地に關すること(美江協會案)

右提案を道當局に陳情することに決議し協議を終り靑木技師より日下實施中の穀の生產檢査につきての說述あり午後五時閉會した(淸州)

京畿道

仁川の奉祝準備

各町擧つて盛大に行ふ

今秋行はせらるゝ御大典奉祝記念事業に關し施設物等については仁川府內各方面において考慮中で近く各町里役員會を開き打合はせを行ふはずであるが現在略決定を見たものは左の如くである(仁川)

▲本町 キンパ前より支那町街道に至る間に約四十個の金屬製街燈を永久的に設く

▲新町 一千圓を投じ大々的の催しを行ふ

▲山手町、仲町、共同の下に經費六百圓を以て表商路に六十餘個の電燈を設くる外催物なも行ふ

▲取引所及取引員組合 千餘圓でハッピ百餘枚を調製し經費三千餘圓の大規模の催物を行ふ

仁川沖暴れる

太公望危く助かる

仁川府松坂町三丁目森信吉氏船舶島丸船長平川兼吉(三)は三日午前十一時頃蕨島より仁川港に航行中月尾島より約三哩の沖合において暴風雨に襲はれ激浪に翻弄されてゐた魚釣船を認め乘こんでみた仁川府花平里武田淺右衛門(四)同人妻つや子(三)京城府南山町三丁目崔田鍾(二)同尾野久子(二)花平里相賀雙(二)船頭一名の六名を救助した又富川郡大阜面東里船長某日本形帆船に乘客十一名をのせ(二)帆船夫一名は三日午後二時仁川港外八尾島より半マイルの沖合航行中暴風雨に出あひ折柄々の南強風のため激浪に弄ばれて漂流し乘客船夫の懸命に救助を求めてゐるとき附近航行中の帆船仁川丸谷里六五號頭船勝彌(四)に全員十三名が救助された(仁川)

仁川沖の虐殺犯人

檢事局へ

既報、仁川港外において抱川郡外二名を虐殺し帆船殺犯人某を取押ふ仁川署において取調べを終り兼ねて送致中の上三日一件書類を檢事局に送致した(仁川)

一坪に二石の雨

浸水家屋を出す

仁川府内は數日來曇つたりやんだりの定まらぬ天氣であつたが三日午後三時頃から降りだした雨は四日に至るも降り續け松谷里十二戸、松林里五戸、牛角里三戸計廿十九戸の床下浸水を見るに至つた仁川觀測所にきいて見ると三日午後十一時から四日正午までに降つた仁川府内における雨量は百十一ミリ、一坪あたり約二石に達し本年のレコードである、そして雨は止むだらうが大して天氣はよくならないだらうと語つた(仁川)

阿片一萬圓

還付し處分に附さる

二日朝仁川ドックに入渠した神戸島谷汽船所屬蛟龍丸(二一二〇噸)は陸移出禁制品たる阿片三百個格一萬圓)を搭載してゐたので押收釜山における吊罐貨物中のもので既は前送も還戻し處分に附せられたが右は仁川港であると(仁川)

罷業解決

仁川府花町二五番地ボタン製造職工廿三名は賃金値上げおよび待遇改善を要望して四日朝から同盟罷業を開始したが仁川署の調停で相方互讓の上五日朝解決し直に就業した(仁川)

仁川分會射擊會

在鄕軍人仁川分會では九日午前八時から府外擊嶌里射擊場において總會ならびに射擊會を開催するはずであるが當日雨天の際は二十三日に延期する(仁川)

埋立問題却下

さきに仁川府花房町地先公有水面埋立願に就て中作二氏外二名の出願にかゝる仁川府協議會において否決された田船渠建造の件は八月廿一日附を以て設營し總督は三日公式の指令に接した(仁川)

蛇形の子供

金浦に現る

金浦郡陽西面開花里の寄留鶴といふ九歲の子供は全身に手足および顏面を除く外黃色蛇形に變化して來たので毎日見物に行く者が多くこの子供は他人が近く寄るのをきらつてゐる子供の父母は四年前に死亡したが祖母の話によると生れた時は今の樣ではなかつたが段々に變化したものであると(金浦)

黃海道

御大典奉祝協議

海州面の發起にかゝる御大典奉祝協議會は四日午後一時武德殿において開催出席の官民有志數十名各種提案を披露し種々の結果左記の方法により全市をあげて奉祝する事に議決し一致可決の上同五時散會した(沙里院)

一、十一月十日には一定の會場に集合(會場、時刻等は當局より指示)一大祝賀式舉行

一、同日晝間は初等學校、女學校生徒の旗行列(一般の參加を歡迎する)夜間は農學校生徒及一般市民の提灯行列を行ふ

一、國旗及奉祝燈は十日より十六日迄町民全市一齊に揭揚する

一、各町とも可成多數餘興を仕組む

一、目貫の場所に一大奉祝塔を建設する

一、十日十一日の兩日は毎夜數十發の煙火を打揚ぐ

◇牧の島歸命後(四二)は二日午後十一時頃泥醉して牧の島渡場にて足をふみはづして溺死

◇東萊郡湖里海岸で水泳中の朝鮮の子供二名は波に浚はれて溺死

◇金山郡西面山里朴命實の母親季共は貧乏と孤獨とを悲觀し四日午前六時半頃第二棧橋頭から投身したのを附近釣魚中の者に救助され人工呼吸の結果蘇生す

とかいふ青年は多年淋病になやみいろ〳〵手をつくして治療したが癒らないので困つてゐた折知人から紅色の藥末藥を酒に混じて通服すれば良事に全治すると敎へられ去月末から實行した處三日午後四時頃中毒して不歸の客となる

慶尙南道

鯖節の試驗は頗る有望である

經濟的製品として見込み充分立つ

慶南水產課では一ケ年二百五十萬圓の水揚げといはれる鯖が生魚のまゝ取引されるのを避けて經濟的に有利な生產とさせる目的でかねて鯖節の加工について試驗を計畫中であつたが夏鯖の期に入つたので去月廿日以來統營欲知島にて鯖節製造の試驗をし頗る良好な結果を得て三日水產課員は引あげて來た、それによると從來夏鯖は脂肪が多く節製造には不適當とされてきたものであるが適當の方法を講じさへすれば何等鰹節と異らぬ製品が出來る、今回の試驗は脂肪に富む二百二十匁内外の大鯖二千尾を選んで實驗に供した結果豫想以上の良好な成績で生産費も比較的廉價にあがり、京阪方面の市場に出しても一般の歡迎を受ける見込は充分であるから加工方面に不振をきはめる鯖の漁獲が將來經濟的に製品となつて內地方面へ賣出されるやうになるだらうと語つてゐた(釜山)

府尹の歸省

注目さる

瓦電問題と

瓦斯電氣買收問題にて一般の注視をあつめてゐる桑原釜山府尹は三日夜突然京阪方面へ約一週間の豫定で內地旅行を企て表面『歸省するのだ』と稱しをるが府尹の內地行きと關連して瓦電社長香椎源太郎氏も近く東上の豫定であり府營問題に關して重大な使命を有するもの如くで頗る注意をひいてゐる

突然の榮轉

悲喜交々の

矢野慶南警察部長

慶南警察部長から突然忠南の警察部長に榮轉することになつた矢野桃郞氏はよろこびとおどろきの色をチャンポンにした表情で語るあまり突然なので實は面喰つてゐる處なのだが本年四月に慶南へ留任してわづか五ケ月にしかならずこれから仕事をする考へでゐたのであるが今度新に担任する警察部の仕事は大正十三年まで勤務した經驗があるばかりでそれ以來ずつと警察部關係の仕事とは遠ざかつて居るので勝手がわからない僕のあとへは江原道財務部長の西崎君が見へるやうだが同氏は以前慶南に居た經驗もあり、手腕もあり結構である と思つてゐる。赴任は取り敢へず僕だけ行つて家族はあとから出發するやうになるかも知れない(釜山)

釜山の體育デー

明年の行事である釜山府民體育デーは釜山體育協會にて打合せをした末左の通り

一、九月三十日老童圍庭球大會を序幕とし

(一)十月一日各町內リレーを擧行(イ)午前八時入場式(ロ)午前八時三十分發行(ハ)午前十時優勝旗授與式

(二)野球、庭球、卓球、弓道、武道各種大會を開催すること(釜山)

神宮競技豫選

慶南體育協會では三日午後二時から評議會を開いて第四回神宮競技豫選大會並に第三回慶南競技大會開催の二件につき協議をしたが大體左の通り決定した

▲陸上競技 九月廿三日午前九時より開始、會場公設グラウンド但しトラックフキルド未完成のためランニング野球その他の競技は第一商業校庭

▲庭球 九月十六日午前九時より開始、會場道廳及び法院兩コート、但し本年から神宮大會派遣選手四組、申込九月十三日限

▲卓球 九月十六日午前九時開始會場第三小學校、申込九月十二日まで

▲野球 九月十六日より前後三回戰會場公設グラウンド

南鮮片々

◇金海農學校二年生姜永甲(十九)は苦學して立身せんと志し無斷家出し三日夜釜山第一棧橋から連絡船にて東京へ赴かんとしたのを警乘員に發見され親元へ引渡さる

◇釜山谷町二丁目嚴大律(二五)

明遊を持參しなかつたため水上署に……

景岩山車道近く竣工

御大典記念事業として目下竣工中の景岩山螺旋狀形車道はいよ〳〵近く竣功するので面では更に約一千圓の寄附を募集し同山頂上に五ケ所の觀覽休憩所を設け一般登山者の休憩所に充つべくその寄附の募集方法は主として面協議員に一任し倂せて各町總代の應援にまつ計畫である(沙里院)

平安南道

青年訓練所開所式

平壤青年訓練所の開所式を兼ねた生徒入所式は四日午後七時から平壤鄕軍會館において入所資格者十六名出席、園田平南内務部長、中村旅團長、松井府尹、在鄕軍人會長、鄕軍分會長、富岡青年會長、新聞記者等三十余名列席の上開會、伊藤在鄕軍人會分會理事の開會の辭について一同國歌合唱、淺野平壤青年訓練所主事の勅語を捧讀し松井府尹式辭を述べ終つて園田內務部長、中村旅團長、山口中佐、同臨席平壤分會長の祝辭あり淺野主事挨拶を述べ同所生徒代表鄭木英次郎答辭を朗讀して閉式、式後茶菓の饗應あり同十時散會した(平壤)

お菓子もグラム建

メートル法普及の爲め

平壤府では今回のメートル法實施を機會に十月一日から菓子屋さん販賣の菓子類をグラム建で販賣せしむべく目下計畫中で近くこれ等業者の協議會を府廳樓上會議室において催さることゝなつた右について

◇……問題となつてゐた平安南道議員の俱樂部焼失に伴ふ保險金四千圓、同租金元利千四百餘圓、合計五千四百餘圓はこの程左の如く處分さるゝことゝなつた

▲庭球コート千二百圓 ▲ゴルフリンク二千圓 ▲室內娛樂八百圓 ▲武德殿基金一千圓 ▲府聯四百餘圓

◇……安州郡安州電氣會社では近く電燈料及び電球の値下げを斷行する

◇……順川金融組合臨時總會は二日開催の筈であつたが出席者法定數に滿たず流會

◇……三日午後九時頃平壤府新倉里李南壁察部保安課長事へ報告込みトランク其他を窃取逃走

◇……御大典にあたり平安南道平壤署では一般住民中國旗を所有しない者に國旗を購入せしむべく種々勸誘中の所八月末日までに二千餘の共同購入希望申出でがあつたので直ちに注文した

◇……順川郡主催物産共進會は今秋開催の豫定であつたが都合に依り延期

◇……平壤府外新林里では學校上水道府營住宅の都會的建設に就て近く道當局並に平壤府當局に陳情すると

合財袋

◇……問題となつてゐた平安南道議員の俱樂部燒失に伴ふ保險金……

一般に宣傳普及されることゝなるを他ひ多くの人々と最も密接なる關係を有する肉屋さんと菓子屋さんと計畫したものである菓子や肉の販賣者には一般の人々より計量に就て理解もあるであらうし必ず相當好果があるであらうと想像してゐる(平壤)

◇メートル法は普く宣傳して居るが之れが一部的實行はよりよく(…)

慶尙北道

慶北雜俎

◇團體旅行で三日來邱した慶南の面職員の一團が府內各方面を視察の途中二名の團員が行方不明となつたため一行は狼狽して警察へ屆出たので大邱署では直に迷子の手配をして各方面を搜査の結果午後四時頃途中でうろついてゐるのを發見し團體一行の行先なる片倉製絲工場へ送り屆けたが面會記の迷ひ子は近頃の珍聞

◇慶北道では一日附を以て地方課長には今回全北より來任の山地爾之氏が之に補せらるゝ事になつた神谷小一氏の後任に現學務課長信原聖氏が之に坐り學務課長から全北財務部長に榮轉となり四日決定した

◇大邱府では四日午前十時前後小雨があり一時晴れると見せたが突如午後零時五十分頃から本降りとなり殊に午後二時二十五分から土砂降りとなり雷鳴を交へて同五十分迄荒れに荒れまくつたが後ピタリと取まり空も明くなつたがこの降雨量は三十二耗であつた

◇慶北道では十日から二日間旱害の狀況及之が對策聽取のため關係郡守を慶北道に召集して郡守會議を開催する

◇大邱を中心として釜山、元山方面に內地方面より多數のモルヒネ、コカイン阿片等の密移入をなしてゐた大邱府鰻山町山根嫌以下內鮮十六名からなる一團は大邱署で一通りの取調を終へ四日一件書類と共に檢事局へ送られた

◇朝鮮醬油元賣株式會社大邱支店は開店以來續々當坂本俊資氏が支店長として就任してゐたが今回大邱事賣局事業課長であつた高橋進一氏の就任を見ることになつて九月三日午後七時より田町樂天にて官民有志約六十名招待し披露宴を開催した

地方人事

▲師內俊夫氏(新全北地方課長)十八日頃赴任の筈

▲原田登氏(釜山地方法院判事部長)家族同伴歸省中のところ四日朝歸釜

▲入江法制局參事官 六日大邱へ
▲陣谷小一氏(全北地方課長)大日午後零時十二分大邱發赴任

▲矢島本府地方課長 四日朝大邱五日安東へ

▲林同理財課長 四日夕大邱へ

▲手川大邱高女校長 四日平壤へ十一日歸邱の筈

次のやうな方々には次のやうな白粉を……

―白粉の適切な選び方に就て―

濃化粧は不自然でせうか…？

御婚禮やその他の儀式をはじめ、音樂の會とか舞踊の會とか、すべて晴れの場合にはお化粧は大方濃化粧といふ事になつてゐますが、さて濃化粧となると白粉は煉白粉が用ひられ、その方の持前の美を活す事には頓着なく、唯白い上にも白く塗りたてゝ終ふため、出來上つたお化粧があまり不自然で、謂はゞお人形のやうな美しさで、生きた表情も風情も現れない…こいふのが濃化粧に對する批難のやうであります。

それは全く理由のある事ではありますが、然ういふ際にお用ひになる白粉を「美顔」の煉になさいましたら、これはまた案外な結果を御覧になりませう。即ち、顔には固煉美顔白粉を、頸には美顔白粉(煉)を、兩方とも化粧用美顔水で溶いたもの、またお化粧の仕上げには美顔粉白粉を用ひます。このお化粧は本當に立派で、活々として、輝くばかり美しく、而もどこなたの目にも不自然だとか態とらしいとかいふ感じがありませんお人形のやうな美しさとは違つた活きた立派なお化粧です

不自然でなく、態とらしくなく、而かも輝くばかり白く美しいお化粧…これは元來ずゐぶん六かしい註文ですが、美顔白粉の「白さ」ミ「ツヤ」ミ「附き工合」とで、此の六かしさに打勝つて、本當に良いお化粧ができるのです。

美顔白粉は何故然ういふお化粧が出來るかと言ひますとこれは此の白粉に專用してゐる特殊の原料—これは桃谷藥學博士によつて完成されましたのを桃谷原料工場で大規模に製造して「美顔」の專用に供してゐるのですが—その白粉原料の作用によるのであります。

「美顔」の白粉はまた純粹に無鉛で、鉛毒の心配など少しもない安心な白粉であります。鉛分を含む白粉には恐るべき害毒がありますから十分御注意なさいませ。

活力ある御化粧とは何てせう…？

美人といはれるやうな人々でも、三十位からは次第に多く用心をする必要がありますと云ふのは此の時分から四十前後へかけて、兎もするこ微かな小皺や薄いシミなどが出來、これが段々著るしくなつて、容色を衰へさせる事があるからです。

ですが幸ひ婦人にはお化粧こいふ事があつて、年齢から來る容色の衰へを可なりの程度まで防ぐ事もでき、そして毎も美しい方こして見上げられる事もできるのです。早く熟して早く衰へた昔の人とは違つて、此頃では五十になつても尚は若々しく美しい方が少くありません。

持つて生れた容色を十分に發揮すると共に、年齢のために容色の衰へるのを防ぐ……も一つ言換へれば、毎日毎日美しく清新にお化粧ができるこ同時に、そのお化粧が容色を長く保ち續ける手當にもなつてゐる…然ういふお化粧を活力あるお化粧こいふのであります。

そこで先づ容色を長く保ち續ける方から言ひますと、そのために一番良い事は、若いうちから毎日缺かさず皮膚に良き榮養を與へ、キメをよくし、殊に常に彈力のある生々した綺麗な皮膚にしておく事であります。

次にお化粧は、あまり種々のものを使つて顔をいぢり廻して皮膚を虐待するやうな事をせず、出來るだけ簡單に手短かに、そして不自然な態こらしい化粧でなくて、生れつき色が白いやうな白さで清新な美しさに輝く…こいふやうなお化粧にしておくに限るのです。

それで、右の二つを遂し得られるお化粧を活力のあるお化粧こ言ひますので、この活力のあるお化粧によつてこそ婦人方は毎日毎日美しくあり得ると共に、また年齢から來る容色の衰へを防ぐ事にもなるのであります。此の事に最も役立つやうに出來てゐるのが白色美顔水です。

一たい水白粉こ言ひますこ白粉を水で溶いて造つたもののやうに思へますが、白色美顔水は然ういふ單純なものではありません。皮膚に彈力を與へ榮養を與へ、長く皮膚を生々こ綺麗に保つ力のある美容成分こ優秀無比の化粧力ある白粉こで出來てゐるのです

お化粧を今なさつて居らつしやるよりももつこ手早くそして一層清新に美しくしたいこお考への方、その他これまでのお化粧に就て何なりこ御不足をお感じの方、殊にまた日毎日毎を美しく、こ同時に長く〱容色を保つ手當に就てお考への方々に、是非白色美顔水をお勧めいたします。

色の白くない方や

脂肪性の方のお化粧に就て

色の白くない方が眞白な白粉をお附けになりますこ、こかく白粉の白さが冴えませんで、ごこごなく棵けたやうに見える事があり、また脂肪性の方が普通の眞白な白粉をお用ひになりますこ、脂肪が光つて美しさが現れず、その上お化粧がムラになつてお困りになるものです。それで斯ういふ方々には、一寸見るこ普通の白粉ほごには眞白でない肌色の白粉の方が、不思議に工合よく附いて、美しいお化粧が出來るものです。

こりわけ肌色美顔水、これは白色美顔水と殆ご同じ美容成分から出來、たゞ白さの工合だけが違つてゐるのですが此の肌色美顔水でお化粧なさいますこ、美しい白さの中に含んでゐる極めて輕い肌色が皮膚に融合ふやうになり、その上から綺麗なく白さが生地にしつくりこ落附きますから、色の白くない方でも決してお化粧が棵けたやうに見えたりする事もなく、生れつき色が白いやうな白さに活々したツヤが添ひ、本當に美しいお化粧顔になります。

また脂肪性の方には、肌色美顔水は今述べましたやうな作用によつて脂肪の光るのを止めますし、それに普通は中白粉の附きにくい方にでも非常に附きいゝやうに出來てゐますから、脂肪のために化粧美を害される心配もなく、また少しくらゐお化粧が剝けましても目に立たず、長く美しさを保ちますから、色の白くない方や脂肪性の方にはこれが最も適してゐます。

同じわけで夏の日に燒けた方のお化粧にも、日燒がなほつて元のやうになる迄は肌色美顔水が適當です。

お化粧の保ち

柔かみ等の事に就て

お顔だちによりましては、水白粉なり煉白粉なりでお化粧なさつただけでは、美しいことは美しくても、お化粧があまりくつきりし過ぎて、謂はゞ感じが堅く、冷いこいふやうな氣味合が生じるものであります。斯ういふ方はお化粧に若し柔かみを持たせればもう一段ずつこ美しくなるわけで、それにはお化粧の仕上げこして美顔粉白粉を刷附けるのが宜しいのです。不思議に柔かみ温かみが生じて、一層美しくなります。

また、皮膚の工合でお化粧の剝けやすい方、また然うでなくてもお化粧保ちを一層よくする仕方こしましては、お化粧の下地のこしらへに美顔粉白粉をお用ひになるのが一番です。即ち、化粧用美顔水をよく摩込むやうに附けてからその上へ今度は美顔粉白粉をよく摩りこみ（顔の中でも鼻のわきなごの脂肪の多い所は殊によく摩りこみ）それを土臺こしてその上からお化粧しそしてお化粧のお終ひに今一度、今度は摩りこむのでなくて美顔粉白粉を刷附けておきます。斯うしたお化粧は非常に美しくて柔かみもあり、お化粧保ちも確かです。

美顔粉白粉は分子に就て最も科學的な研究を積んである優秀品です。純白のと、今度新に完成した肌色のこ二種ありますが、前に肌色美顔水の所で述べましたやうな方々—色の白くない方や脂肪性の方や年嵩の方々—には、概して肌色の美顔粉白粉が宜しいこ申せます。

美顔（びがん）

確に一層美しく一層容易に
お化粧できる……獨特の白粉—

△品よく附きのよい…
美顔白粉
◇生れつき色が白いやうな白さに附き本當に品がよく輝くばかり美しいお化粧ができますのこ、純粹無鉛で安心して使へるので信用を博してをります。〔純無鉛證明〕

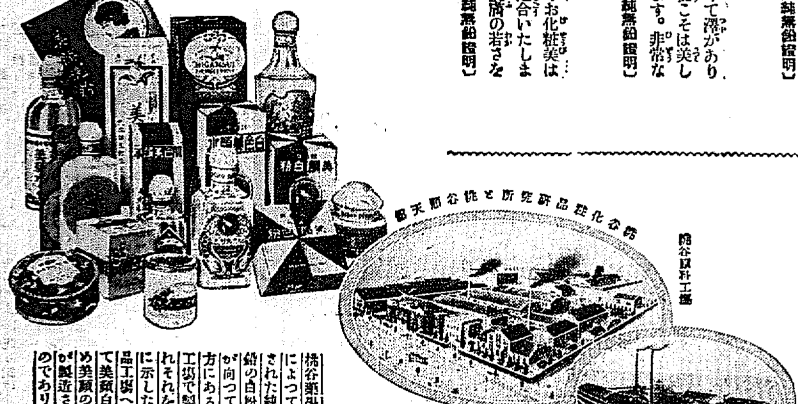
△見されるやうな襟…
固煉美顔白粉
◇白さが少しも態こらしくなくて澤があり輝きがある美顔の固煉の襟化粧こそは美しい上にも美しいものでございます。非常な賞讃を蒙つてをります。〔純無鉛證明〕

△清新な化粧力ある…
白色美顔水
◇飽くまで清新な白色美顔水のお化粧美は現代婦人方の理想にぴつたり適合いたしました—地肌に彈力を與へ長く皮膚の若さを活す力も優れてをります。〔純無鉛證明〕

△色の白くない方に…
肌色美顔水
◇色の白くない方も生れつき色が白いやうに…脂肪性の方も脂肪のわる光を消し…年輩の方には餘り眞白すぎず…品よく美しいお化粧のできる評判の水白粉〔純無鉛證明〕

△分子に獨特の研究…
美顔粉白粉
肌色と純白とあり
◇化粧下地こしてお化粧を一層活々させお化粧の仕上げに用ひてお化粧に柔かみを添へ奥床しい美しさを現します。肌色の方は脂肪性の方なごに適切です。〔純無鉛證明〕

桃谷化粧品研究所創製



桃谷藥學博士によつて完成された純粹無鉛の白粉原料が向つて右の方にある原料工場で製造されそれを上方に示した化粧品工場へ送つて美顔白粉始め美顔の品々が製造されるのであります

美顔化粧品發賣元
桃谷順天館
大阪市港區市岡元町五丁目
東京市日本橋區本町四丁目

△これまでよりも……
確に一層美しく一層容易にお化粧が
「出來るとしましたらそのお喜びはどれ程でせう！科學的優秀品として知られる『美顔』の白粉こそはそのお喜びを皆樣に捧げる獨特の白粉であります！未だの方は早速お試し下さい！

△餘り眞白すぎぬ
肌色美顔水が
大そう皆様のお氣に召しました！

△餘り眞白なお化粧をお好みにならない方……
△色の白くない方……
△脂肪性の方……
△相當年ぱいの方の……
△お化粧に用ひて……

◇丁度程よい白さに附き
◇態こらしい白さでなく
◇脂肪のわる光を消し…
◇生れつき色が白い樣な
◇品よく奥ゆかしい……
◇立派なお化粧が成ます

三十位からの

方々のお化粧に就て

三十位から上の方のお化粧に就て申しますこ、この年頃からはごうかするこ顔に微かながらも小皺やシミのやうなものが出來たりして、容色を衰へさせる原因になりますから若いうちよりも一層皮膚の美こいふ事に御用心なさる必要があります。

また三十位からの方々は年輩から言つても二十代の方々こは一寸違つてをりますし、殊に家庭の人こしての地位も立派な奥様こして中心的の人こなつてゐるのですし、自然態度や物腰なごもごこか二十年代の人々こは違つて來るものであります。そこでお化粧にしましても、唯々輝くやうに美しくこいふよりは、も一つ深く、奥様らしい美しさが要求せられるのです。

以上の二つの點から言ひまして、この年輩の方々には肌色美顔水が最も良いこ申せます。こいふのは、肌色美顔水は白色美顔水同様の作用によつて、皮膚に榮養を與へ彈力を與へ、年から來る容色の衰へを防ぎ、長く容色を保つのに非常に力がありますし、そしてそのお化粧上りの工合は唯白いこいふのでなくて清く美しい白さのうちに、ごこごなく落附きこ品位があり奥様らしい床しさが見え、この年輩の方々に誠に似合しい美しさですから。日毎〱のお化粧の美しさは言ふまでもなく同時に容色を長く保つのに最も力ある仕方を續けてゐる事になるからであります。

素顔の美を長くお續け下さい

科學的優秀品「美顔」で……
お若いうちは固より…
年とつても常に美しく…

△ニキビ治すに……
にきびとり美顔水
◇頑固なニキビ吹出物にも奏効確實です
種々の方法で失望した方々も此藥では滿足なさいます又少年少女常用しますこ素顔を非常に美しくしますので賞用されます

△化粧美と素顔の美
化粧用美顔水
◇常用すればキメを細かに艶を增し素顔を垢ヌケして美しく致します又お化粧の際白粉のトキ水又はお化粧下に用ひますとお化粧が一層活々して美しくなります

△お顔の爲一番よい
美顔洗粉
◇純良な中性脂肪こ蛋白質を適度に含んでゐますからお顔の爲に一番よく且はお子方の皮膚等にも至極安全な洗顔料であります。使つて氣持よき事も理想的です

△顔色を美しくする
美顔ユーマー
◇皮膚の榮養こして皮膚を美化する力の强い濃厚美容液で、日焼け、荒れ、剃刀かぶれを防ぎ顔色を活々こ美しくしますので男子方少女方にも賞用されてゐます

△荒止と皮膚の榮養へ
美顔クリーム
◇地肌を整へて素顔の美を增し、またお化粧下にも用ひられてをります。荒れの甚い方は夜お寢み前にお用ひになるこ直きなほつて綺麗な美しい皮膚になります

短歌實質主義の檢討（下）

末田晃

我短歌の二重用語は右の同語異義の技巧ではなく、聯想はユーモアを解する樂天的な我上代人の心持ちを象徴した形式に外ならぬと述べてゐるが、一體を成すものといはねばならない。また加茂眞淵氏の冠辭考、或はその他の枕詞研究に序詞研究は余りに分離するので、こゝには詳述しない事にする。」

たまくしげ あけむあしたを……

……つるばみのひとへ衣の うら……もなく……

如きは完全にその觀念が成り立つて聯想してゐる。或は

たま川にさらすてつくり さら さらに……

の如きは殆ど一首の主意におよぼす聯想を見る事が出來るではないか。既に内容本意のみの表現にあつては、不要なる藝術的表現といふであらう。しかし、内容に加添するに藝術的表現はそこに生命の觀念と聯想をより多く加へる事に注意すべきである。一層相聯關にいふならば、冠辭、序詞のあるものはこれを除去しても、決して主意をさまたげるものではない。が、この考へは小乘的であつて、大乘的意義は、無關係の中に關係の味はひを知らねばならない。こゝに微妙なる交渉を見出す事は、心眼を以てせねばならない。かくしてそこに聯想し響くせぬ趣味が味解される。決して他力では分るものではない。無用の用の興味が會得されて、その作品の價値はより多く光り輝くであらう。この意味において歌は大衆的とはいへない。

歌の實質主義といふ事は前にいつた様に、メガニカル的に解釋されるのが愛嬌で、突き進めてゆくとそこに誰でも讀んで分る歌、つまり大衆的に分る歌がいゝといはれる誤謬に落入る恐を示す様になるのである。そこに藝術的解釋は少しもいらなくなるではないか。

然しこゝに彼等のたつた一つの逃げ道がある。それは次ぎの様に高唱するであらう。「われ〳〵は藝術的表現といふものを斷然と捨る。たゞ生命そのものを表現するのだ。そこに技巧は不用だ。生命そのものを投げ出すのだ。それが一番強い力であり表現である。現にむつかしい言葉に眩惑されて生命を忘れる様な事はしない。分り易いわれ〳〵の言葉に生命を力強くいふべきだ。」これは誰でも容易に陷入る謬見である。これは生命といふ言葉の概念に自ら二重の形式に陷落してゐることをしめすに過ぎない。生命といふものを固定的に見てゐる僕は此如き論に對して屈服せねばならぬ。生命といふものは決して固定的なものでなく、流動的であることに注意せねばならぬ。ゆゑに生命といふものはあらゆるもののなかにもつて、あらゆるものに觸れて一層かゞやくものである。生命そのものを固定的に見て、その生命のまゝ投げだす事といふ恐に最も不凡人の陷入る誤謬である。生命といふものが或る形式から形式に持ちあるくものゝ様に固定的に考へてゐる事はまた認れといふべきである。僕に深く深いはゆる沈滯してもの事を見よ、考察せよといふのはこゝである。既に表面的の現象に眩惑されてはいけない。これで短歌實質主義の徹底なる檢討を終る事にする【をはり】

金剛

細井魚袋

流れどよむ水のいろはもふかぶかとたたへてあゐの青さなりけり

岩をふくみふきおろしくる風のおとうなりとなりて谷にきえける

霧ふくむ風にふかれて山あひの溪川わたるわれらなりけり

みかへれば昨日のほりし山路に霧かかりみていたたき見えず

新豐里附近にて

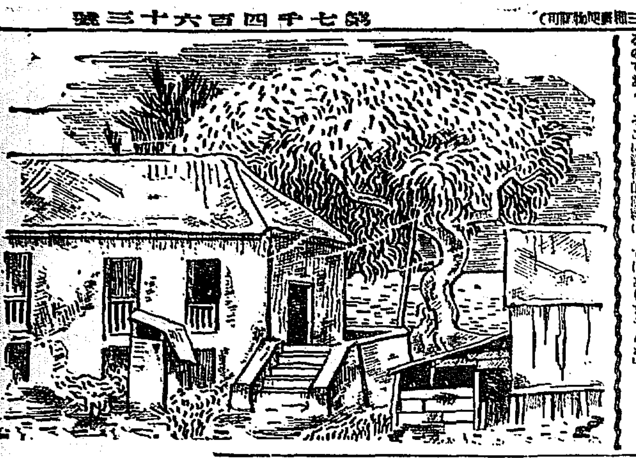
霧の上に頂のみが雨くみゆそのいただきに畑あがるかみゆ

頂の山の畑より下りくるひとの姿の闇にきえける

叢石亭にて

秋草を折りつゝかへる磯山のうしろにひびく浪なりのおと

磯岩に打ち寄せてくる浪のおとあゆむわれらの下にひびくも



俳句と氣品

（末知夫氏に再び與ふ）

安達綠童（寄）

六

末知夫氏はいふ。

「俳句だけは今もなほ誕生の披瀝で、五七五の拍調りだけに酔つてゐてよいものでせうか。藝術の國は何等かの意味で、刻々に移りつゝあります。芭蕉も『俳諧の變化今より七度も變らん』といつてゐるではありませんか」

驚くべき妥當なるかな芭蕉が、俳諧の翁が七度も變るだらうとはどこでいつて居るだらうか。私もどこかで見た様な氣がするが一寸それとは違つてゐる。

「翁いはく、俳諧に三合は出でたり七合は殘りたりと申されたり」

芭蕉の俳諧に右の言葉がある。しかし、七度の變化があるといつたのではなく俳諧の藝術の境地へまだ三歩しかふみだしてなくて、七歩は殘つて居るといつたのだ。つまり弟子達の研究を催したのだ。まだ〳〵俳句の前途も遼遠で、將來の開拓を待つ處が多いといつたのだ。然るに七度も變化して、俳句の形式も變るだらうといつたのだと、末知夫氏は解釋してゐるらしい。おそらく地下で芭蕉が苦笑してゐるだらう。

「末知夫の奴、妙な風に取りやがるな。」

墓石の下で芭蕉はさう思つて居るだらう。尤も芭蕉は次ぎの様にもいつて居る。宗祇の連歌集に集録されて居るのである。

「翁、末期の枕に、門人この後の風雅を問ふ、師曰く、この道のこゝに出て、百變百化すれども、その境、眞、草、行の三を離れず」

これで見ると七度どころか、百變化るといつて居るのだ。末知夫氏たるもの大いに意を強うして可なりである。

が、どつこいさうとは行かない。芭蕉が百變百化すといつたのは、五七五の律格が變更されたり、季題を不要としたりする現代の碧梧桐氏や、井泉水氏の様な異端者も現れるだらうといつたのではない。形式に變化がおこる事をいつたのではない。内容の推移變遷をいつたのである。

「鶉のあゆみ」「冬の日」「春の日」「曠野」「猿蓑」「炭俵」「續猿蓑」――さうした元祿時代の作風を、時代を追ふて讀む人は、その作風の千變萬化に驚くだらう。月並臭の多い時代もある。さては「猿みの」の様に新鮮なものもある。調査すれば、俳壇は一時も停滯することなく新しい進路をたどつて來たのが分る。

木枯の身は竹齋に似たる哉　芭蕉

白銀に蛤かはん月の海　同

如何に見よと難面く牛をうつ霰　羽笠

「冬の日」には右の様な句が見られるが「春の日」になると、少し變つて居る。

[illegible]　荷兮

[illegible]　越人

[illegible]　社國

[illegible]　雨桐

[illegible]　舟泉

「曠野」には次ぎの様な句が見られる。

[illegible]

これが「猿蓑」時代になると著しい進歩が見られて來る。

上行と下くる雲や秋の天　凡兆

海士の家は小海老にまじる石竈　芭蕉

[illegible]　尚白

[illegible]　杉風

[illegible]　曾良

かうして句境の運轉されるたびに、句風が變化して行つたのだ。芭蕉のいふ變化は、さうした變化であるのに、末知夫氏は形式の變化であるが如くにいつて居るが、チヨツト困つた人である。」

京日俳壇（六月集四）

臼田亞浪選

夕顔のぼんと開いて月光る　京城　阿部みどり

[illegible]　京城　渡邊侃一

蚊遣りたいてうんと手脚を投げ出しぬ　京城　本間若草

[illegible]夜の蛙　厚昌　大野金林

麥湯のんですた〳〵ゆきぬ郵便夫　大邱　井上たかし

田となるまでの刈麥が積まれあり　京城　田中[illegible]

[illegible]　新義州　臼井[illegible]

[illegible]月まろし　平壤　梧本[illegible]

炎天や[illegible]　京城　桑原星羽

雨の間を花苗植うる夏の昼　同

干草いぶして庭に水を運びけり　京城　宮川北雷

[illegible]　同

土城俳壇吟（翠浪選）

酒飲まぬ妻こそよけれ冷麥　梅公

[illegible]　草泉

傾きし道しるべあり女郎花　翠浪

磯の香は風にふかして冷麥　一石

仁川俳句會（於石疏居）

[illegible]

駄々良句會（米國報）

[illegible]

銀杏聯稿會（米倉報）

[illegible]

鴉の會（五六報）

[illegible]

會報

梧柳莊句會（京城寄贈）

[illegible]

光州河鹿吟社（星羽報）

[illegible]

南洋から（5）

堅山坦

チヤモロ族には悠々閑人が多い。そして皆カトリツクの熱心な信者だ。[illegible]その熱心なのには感心する。南の夕方へ陽が斜く落ちて寺院に鐘の聲が美しくいろどられ、石造の家々にランプの灯がほの赤にゆらぐころ涼風の中、鐘の音のみつる夜のどこからともなく讃美歌が聞こえて來る。」

募るもの

短歌　尾上柴舟先生選

川柳　井上劍花坊先生選

俳句　臼田亞浪先生選

篇は定めず、一人五句又は五首迄、用紙は半紙を用ふること、尚封皮には種別を明記すること

締切　九月卅日

會報　[illegible]

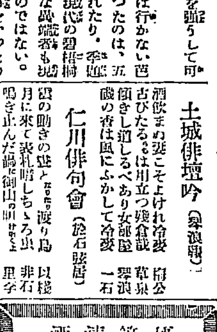
學藝界

[illegible]

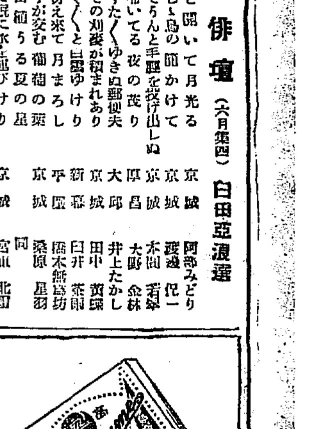
不動產競賣公告

京城地方法院

[illegible]

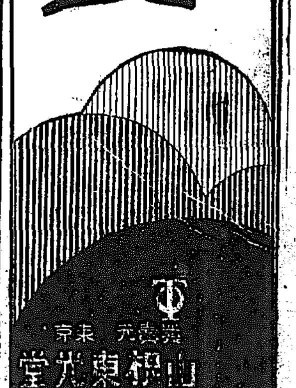


京城大和町 若松支店 鍛冶酒店 本局二〇二番
京城貿金町 大腸酒店 本局一二九九番



スラ〳〵と書きよき……

白梅便箋



●ノーシン!!! ノーシン!!! 頭痛にノーシン●

藥種賣藥卸專業
月刊時價表及賣藥目錄御要求次第進呈
釜山辨天町一丁目
合資會社 大黒南海堂

溫泉旅館 荒井旅館 東萊溫泉 電話入番
諸官衙御指定 荒井旅館 釜山驛前 電話二七四・二七六番

値下斷行!!
一、茶ズック [illegible]
一、茶ズック [illegible]
一、茶ズック [illegible]
平素の御愛顧に報ゆる爲當分特價に勉強仕り候
鞄と文化夜具入製造
高木鞄店 京城本町一丁目三六 振替京城三十四番
（地方の方は代引にて御送附致ます）

▲懸賞課題 都々逸（十句） 端歌江南（五句）
▲締切期日 九月十五日迄
▲當選賞品 各級毎に一等より三等まで賞品を呈す
カラマツ苗木 讀込宣傳歌 懸賞募集
▲投稿規定 用紙は葉書、各級別に認める事、成北特産カラマツ苗木に就て讀込をする事、郵送宛名は羅南本町成北種苗組合
主催 成北種苗組合
後援 京城日報羅南支局

資本金壹千五百萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
同 新龍山支店
同 龍山支店
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

日英米佛專賣特許
池田理學博士發明

チキンライス
材料 鳥肉卅匁、ベーコン十匁、米三合 玉葱一ツ、トマト少々（三人前）
調理 鳥肉は三分角位に切りベーコンは細かく刻み、玉葱は一分位に切り米は洗ひ上げておく、鍋にバタ大匙一杯を煮溶して玉葱と鳥肉を入れ、煎つた中に米とベーコンを入れ暫くいためて湯三合を入れ味の素小匙一杯とトマトソース五勺鹽少しを入れて飯を炊き上ぐ

宮内省御用達 味の素本舗 鈴木商店 (9—R)

咸南全道を通じて 住民の七割は罹災
天氣は回復したが
◇…今後は衛生問題が重大

【咸興特電】咸興は五日からすつかり晴れ水も全部ひいたのでこれからは水害跡始末であるそのため水害の最も甚大なりし咸興、洪原、豐山郡あたりも今は雨晴れ罹災者救濟が問題であるまづ咸鏡南道として四日新興郡にメリケン粉百袋を送つたそうである咸鏡南道全道を通じて水害をかうむつたのが約七割に達し現在各地の罹災民は救濟なしでは生きて行かれない状態である今咸鏡南道罹災民は全部自分の家に入つて居るが濁流に洗はれた家であるが非常に不潔でその中に起臥してゐるのは實に憫然たるものである又水害の水が濁り井戸が全部用ひなくなつた爲飲料水に非常に困つて居る。警察で最も力を入れるのは衛生問題である。その他豐山以北は五日午前十時より電話開通したが各地より未だ何等の報告もない只豐山と北青間の豐水院江がまた十尺余増水したためなほ杜絶の由である咸興と豐山間の山路も十五個所決壊して惠山鎭との交通も不通である

咸鏡北部線 折返して運轉
五日中に開通せん

【城津特電】三日の豪雨にて北部線城津、臨溟間吉州起點七マイル一五附近の鐵橋々梁流失四日午前六時城津發雄基行き五三三列車並に雄基より五〇二列車として折返し運轉せるのみにて雄基行き各列車の運轉を取消し清津間のみ折返し運轉した城津より復舊材料を臨時列車にて輸送復舊に努めて居るので五日正午までには開通の見込

四日の豪雨で 鐵道また不通
惠山鎭方面への 郵便物は強行連絡

咸興地方またく豪雨のため四日午後三時咸興、新興間鐵道浸水不通となつたが、咸興より咸南奥地に通ずる道路の被害殊に甚だしく惠山鎭豐山間は自動車は勿論一般の交通斷絶し郵便物の遞送不能となつたので遞信局では惠山鎭方面への郵便遞送は城津を經由し大徳里、銅大の山路を大迂回して強行連絡を行ふ事に手配してゐたが、その他北青一帶にわたり交通支障の箇所多く郵便物は相當遲延をまぬがれぬと、目下遞信局から郵便監督部員を現地に急派して應急處置手配中である

横領書記の 判決

府内漢江通り六ノ九八元京城金融組合書記陳錫憲（ ）にかゝる業務横領、私文書僞造行使詐欺被告事件は京城地方法院…二年に處された、陳は京城金融組合書記として勤務中昭和二年十二月より三年七月までの間に自己の扱へる月掛貯金千三百七十九圓六十五錢を詐取し三年五月末大和町一丁目小山…の印形を擦印ある金融組合小切手用紙一通を受取りこれに二千圓と記入僞造し同大門金融組合より騙取し同年七月中旬同様手段にて前記小島より二百圓、松原佐市より百圓三通文書より三回にわたり七百五十四圓、三田久太郎より百餘圓計四千五百余圓を横領し騙取ごとく永樂町カフエーバロン女給諸中アサ（二三）にいれあげてゐたものである

學校盟休の 黒幕檢擧
共産黨の殘類と判明
西大門署の活動

今春京城府内各中等學校に頻發した學校盟休事件の裏には共産黨の煽動があるとは一般の推測する處であつたが早くもその犯人の姓名を突きとめた西大門署高等係では、前來引續き所在捜査中のところ客月末一名を逮捕して以來連日一、二名の犯人を拘致、五日朝はその證人として某普校生徒某外一名を召喚目下取調べを續行してゐるがこれ等の犯人は全部で一味は六、七名におよぶ見込であり今春より、魔手をのばし、ひそかに盟休を煽動してゐたものである、首魁者は逃亡中につき嚴探してゐる

横斷機 不時着陸
機關の故障で

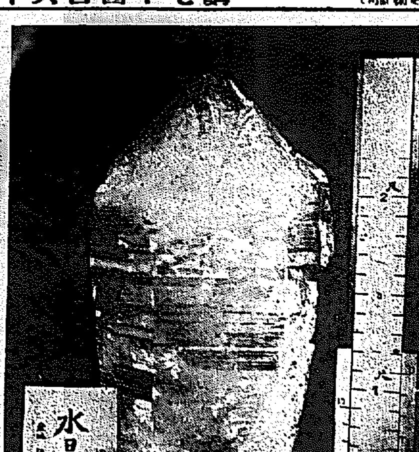
【パリ四日發】飛行家アッソラン、ル・フエーブル兩氏は四日午前七時五分ル・ブールジェ飛行場を出發大西洋横斷飛行の途についたが、機關に故障出來午後四時四十分ポルトガルのカサブランカに不時着陸した

金正權 捕はる
某重大事件の容疑者

【上海四日發】某重大事件の容疑者として捜索中の不良鮮人金正權は上海地方に潜入し種々偽名して當局を晦ましてゐたが三日夜領事館警察の手に逮捕された

府民の非難を怖れて 三千圓が宙に迷ふ
問題の府協議員内地視察が オヂヤンになりそう

京城府協議員が府に要求した三千圓の内地視察費は本年度豫算に認められ、出發しうる段取りとなつて居るが、府民の間には府政に緊急施設多く、しかも財源のすくない折から、府協議員が、府費で内地へ漫遊旅行をする事を非難してをり、一般に注目して居るが府協議員中にも此の事に對して大反對を唱へてをり、又他の協議員連中は夏の北海道樺太行きを計畫して數度府に要求し協議を行つたが、何れも府民の非難をおそれて、自ら旅行を申出るものなくじんせん今日に至つて居るが、結局例の三千圓は府民の非難の聲以來、同視察は不執行となり、大枚三千圓が手をつかれて宙に迷ふといふ事になる模様である



素敵な大水晶
恩賜科學館へ寄附

京城恩賜記念の恩賜科學館では昨秋來をはじめ一般學者達の寄附を勸説に努力を傾注してゐるがこの前以の努力がむくひられて開館以來日ならずして…今度は主として朝鮮内の各種鑛産物を寄附することになつたが特に二種から陳列品の寄附ある…最近寄附されたものは江原道高城郡…氏の寄贈で高さ七六糎、幅三六糎、重さ六〇キロの大きなもので素敵な景觀を呈出したる大水晶は…

飛行機用の 眺遠寫眞機
汽車で送つて紛失
佐倉憲兵分隊活動

【佐倉電話】千葉縣下志津陸軍飛行學校では去る二日四街道三井驛から野ヶ原飛行隊にあて飛行機用眺遠寫眞機並に外數點の最新兵器を四個貨物列車にて輸送したが三日同飛行隊で調べて見ると品物全部紛失してゐること判明同飛行學校では秘密裡に大活動を開始し目下各方面にわたつて捜索中であるが右眺遠寫眞機は外國製で價格數千圓もする全國特殊機に數個しかない最新兵器であると

一審の五年が 二審で無罪
京城覆審法院で
放火女の控訴判決

忠南論山郡恩津面…にかゝる放火事件の控訴判決は近頃になき一般の注目を惹いてゐるが五日京城覆審法院において無罪の判決があつた事件の内容は今より十四年前…被告は同面新興里鄭寅好の妻として…の實子完永及び自分の連れ子當甲辰と共に…が風波絶えず連れ子が虐待するに及んで益々家庭内が面白くなくなつたので連れ子夫婦と共に前記の住所に別居した、然るに鏡姫は鄭を恨むこと甚しく今年一月十八日その報復手段として鄭方に放火之れを全燒せしめたかどに依り六月二十日光州地方法院で懲役五年の判決があつたのを不服とし控訴した、そこで京城覆審法院では沈刑事氏を官選辯護士として八月卅一日控訴公判を開廷したが本人は極力放火を否認し沈辯護士又辯論不充分を理由に無罪を主張しこの判決は尠なからず興味をそゝつてゐたのであるが結局無罪となつた譯で大正十三年…

第五回全鮮野球爭覇戰 記錄表（二）
個人打擊率
（試合數二回以上）

	試合數	打數	安打	打擊率
岩城（慶）	3	11	6	5割4分5厘
藤田（新）	3	11	5	4割5分5厘
西岡（京）	3	10	4	4割
竹内（京）	3	13	5	3割8分5厘
香川（京）	3	11	4	3割6分4厘
久保（京）	3	12	4	3割3分3厘
鈴木（弟）（慶）	3	12	4	3割3分3厘
梶原（郵）	3	12	4	3割3分3厘
工藤（郵）	3	13	4	3割0分8厘
長曾我部（京）	3	13	4	3割0分8厘
寺田（京）	3	10	3	3割
高田（新）	3	7	2	2割8分6厘
熊谷（京）	3	12	3	2割5分
富（慶）	3	12	3	2割5分
田村（新）	3	9	2	2割2分2厘
長（郵）	3	10	2	2割
鈴木（兄）（慶）	3	10	2	2割
神の川（京）	3	10	2	2割
安本（慶）	2	5	1	2割
角（新）	3	11	2	1割8分2厘
澤田（郵）	3	11	2	1割8分2厘
加藤（郵）	3	11	2	1割8分2厘
吉野（京）	3	12	2	1割6分7厘
高嶋（慶）	3	12	2	1割6分7厘
田中（新）	3	12	2	1割6分7厘
直田（慶）	3	12	2	1割6分7厘
松村（慶）	3	12	2	1割6分7厘
大澤（郵）	2	6	1	1割6分7厘
二瓶（郵）	3	7	1	1割4分3厘
井上（新）	3	9	1	1割1分1厘
師峰（新）	3	10	1	1割
中川（新）	3	12	1	0割8分3厘
八塚（郵）	3	12	1	0割8分3厘

（以下略）

2―1 慶熙一勝す
龍中倶樂部惜敗す

慶熙、龍中兩倶樂部對抗、本社後援の定期野球戰は五日午後四時四十分から京城グラウンドで擧行された。兩軍の戰蹟は大正十四年秋開始以來鋒を交ゆること九度、慶熙六勝、龍中三勝で、殊に今年は初めての顔合せとて双方共優秀な選手を揃き慶熙は、藤原、高橋、岩城、土谷松村、坂本龍中は永田、永瀬、大根、小西、中村などの現役を交ぜてかためいづれも必勝の意氣で臨み兩校からは全校生徒が應援のスタンドに陣取つて熱心に觀戰した。かくて定期カップ返還式について審判挨拶京中加藤校長の始球式があり試合は開始された
審判市村（球）早速（壘）龍中先攻

一回（龍中）第一打者島崎三飛右に遊ゴロ安打し岡本これを送らんとして二壘に封殺したが永田の左翼飛球を野手落し捕逸に走者三壘して一死二、三壘に走者を置く、大根の投球に止むかと思はれたが中村左前に絶好のヒツトして岡本を迎へ永田續いて惜しくも本壘に刺さる▲（慶熙）二死後岩城四球を貰ひ二盗に死す（龍一慶〇）

二回（龍中）三者凡退▲（慶熙）捷原右前安打調のバントを稍強く守るを三壘手取りて一壘に高投し續いて投手の牽制球を後逸して捷原を還し酒野とのスクイーズ成りて調も（還論）

三回 兩軍凡打

四回（龍中）一死後大根右前に安打したが後援なし▲（慶熙）一死後捷原死球を手に受けて出たが二盗を失す（兩軍〇）

五回（龍中）一死後長嶺好くみ窮地に打つ（慶熙）島橋四球に出て二盗したが後援なし、（兩軍〇）

六回（龍中）一死後永田投手足もとを拔いて出たが大根の遊ゴロに封殺されて止む（慶熙）二死後岩城四球に次いで捷原三遊間に安打したが鬪二個して入らず（兩軍〇）

七回 兩軍無得點

八回 慶熙土谷四球を得たのみ

九回（龍中）三番からの好打順でラストイニングを攻めて三者凡退し二對一の大接戰裡に第一回戰を慶熙に讓つた
閉戰六時十分

戰蹟 ▲高橋、永田兩投手共調子よく、よく投げ▲打擊は…

永田本壘に憤死す
慶熙對龍中倶樂部第一回表中村の遊三壘安打に岡本生還直に永田二壘より一擧本壘を突いて憤死す

龍中	島崎	岡本	永田	大根	中村	小西	小淵	長嶺	竹
	二	捕	投	三	遊	中	右	一	左

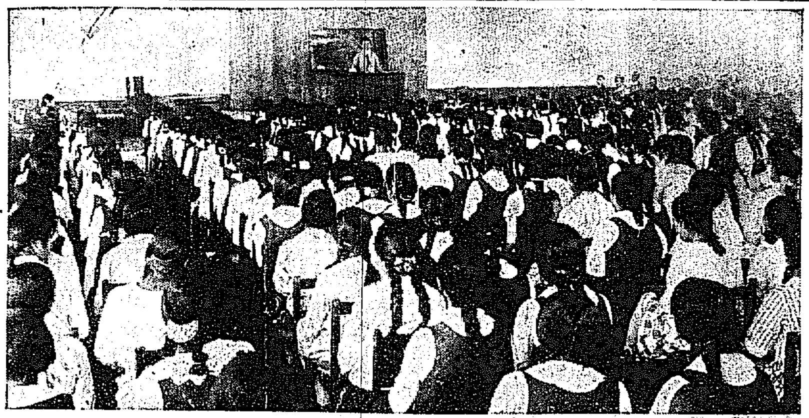
慶熙	岩城	酒谷	土谷	捷原	高橋	藤	野	木村	

打32 安5 打0 打0 犠0 盗8 失0 死2 ／ 打25 安3 打0 打0 犠0 盗1 失8 死4 過1
備考 試合時間一時間卅分、審判 遊中一、遊球審…

この日慶熙に比べて龍中の方が大出來、それは安打數が示してゐる▲兩軍の守備は慨してよく只好守を以つて鳴えた龍中大根三壘手が一回二の失策で一點を許し、變野とのスクイズで遂に一點を勝越された▲この日この試合エラーさへなかつたら、當然龍中が勝つてゐたゲームだ▲慶熙の健棒は不振であつた▲スコアの示す如くゲームは學生チーム特有の意氣の戰であつた▲對校戰を思はすやうに兩軍應援の交換を行つた所は近來にない美はしい場面であつた▲併し試合中龍中應援席の附近で野卑な野次を飛ばし、審判をやじるものがあつたのは、近來折角善良化して來たファンのため頗る遺憾であつた

未來の母さんへ

過日本社の後援の下に開かれた第一回乳幼兒愛護會のため來城した大阪兒童愛護聯盟主事伊藤博二氏は五日午後一時半から第一高女講堂で同校三年以上の生徒をあつめて將來母たらんとするこの若き女生徒達に乳幼兒保育に關して有益な講演を行つた



慶熙、龍中定例野球戰

時日　六日午後四時より
場所　京城運動場にて
入場料　普通廿錢、學生廿錢
主催　慶熙倶樂部　龍中倶樂部

韓氏の演技は 古典的なもの
渡日のまへに 大連でも開演する

【大連特電】滿洲舞踊家韓成俊氏は來る十一月京都にて御舉行の御大典に際し種々なる計畫をなし大々的な滿洲舞踊の紹介を努める事になつたが滿洲本社ではなほ一層これを徹底せしむる爲、種々熟議の結果同氏を臨時北京にあり支那舞踊の滿洲名優として推獎されてゐる韓世昌を招聘して御大典の際その技を紹介せしむる事となり、韓氏は來る十月上旬北平を出發し渡日の途次大連にて二日間その妙技を見せ直に京都に直行し、御大典の奉祝に一週間開演する事となつた、しかし同氏の技は崑曲と稱し頗る古典的の部にして御大典に際しての同氏の演技は頗る時宜に適せるものだと賞讃されてゐる
同氏が復活されて近ヶ年、その間數回官選辯護士が立てられたが今回の如く正確犯が無罪となつた如き効果を見せたことは始めてである

恩賜科學館の 兒童デー
來る八日から開始

京城恩賜記念の恩賜科學館では本年三月から最も新しい試みとして兒童デーを催し毎土曜日に午後二時から小學校、普通學校生徒以上の兒童を入館せしめ自鑑映寫出來る顯光的映畫、科學の實驗、科學講話、教育的娛樂映畫を觀覧させてゐる兒童は大喜びこれを喜び毎土曜は押すな押すなと押かけてゐたが八月は一般學校が暑中休暇になるから科學館でも兒童デーを一時中止し今日におよんでゐるが兒童等は學校もはじまつたから兒童デーを開いて下さいと土曜日になると百人近い子供が押かけて來るので來る八日の土曜日から夏季休暇前同樣これを開催することになつた

學生野球を 縱斷する二勢力（上）
慶熙、龍倶戰を見て
時協主事　諸岡源吉

京城朝鮮人側の野球を別にしては京城の學生野球の勢力を京中系と龍中系の二つに分ける、たゞその間京中は學校の歴史の古いと共に野球史においても先輩で、京城の野球史にも慶熙倶樂部や京城倶樂部鐵道等を中心に瓜田、鈴木、高橋、岩城等を中心に中興の大先輩として現在の大勢力を維持してゐる、龍中の野球はズット新らしく島崎、千村時代から大根、永田、小西時代に築いてやつと相當固めらる、野球部を形成したに過ぎない、こんな風に過去において、その根強さにおいて相當に距離がある通り龍中の野球は京中の野球に對して常に一日を先んぜられて居たのにやむを得ない事である、十四年の秋丁度永田大根小西がまさに龍中野球の黄金時代を形づくつた時、いひかふれば京中龍中の勢力が伯仲した時始められたのが全龍中對全京中の定期戰である、われ等はこの試合をゲームを別にしてこの二大勢力の爭覇を、京城の野球を二分した爭ひとして興味を以て期待した果然十五年までは一勝一敗に推み昨年龍中が破れて京中の勝越となつて居る、現在の兩チームを比較して守備と打撃において伯仲の間にあるが龍中の永田一人を頼り切つて居るに比し京中は酒谷、小杉、酒の優秀な投手陣を擁して居るだけ強味がある

體温計の 檢査無料
三越のコドモ展會場で

昨夕我所轄の如く三越樓上の子供の爲の優良品展覽會開催を機として六、七、八の三日間總督府商工課の後援の下に體温計の無料檢査を行ふことになつてゐるが參加希望の方は體温計に氏名と職業を明記した札をつけて將來附に提出して置いたい、右は類似品が常時に提出された場合紛らはしさまを避くる爲めであるから是非實行されたい、なほ昨五日檢査區劃は全部完了したから今日より三日間毎日朝八時より檢査が開始されるはずである

京城電機學校　理科、本科生徒補缺募集　小學校卒業無試驗入學　京城府古市町　電話本局二三二一番

醇良清酒　キクマツ　品質本位　松岡酒造場　京城出張所　電話本局二四五五番

弊商會多年の研究による特製の投網御試用下さい
投網　四分目一尋　拾參圓　四分目一尋半　拾六圓五十錢　五分目一尋半　拾五圓
霞網　極上絹糸製　小鳥捕獲用　高さ六尺三尺二棚横幅三間二圓四十錢　高さ六尺三尺二棚横幅五間三圓四十錢
前金送料負擔代金引換九十五錢
漁具 釣具 一式　秋岡商會　京城明治町一丁目交番所前　電話本局四一三九〇　振替口座京城一一二五六番
地方の御注文には御小包発付御申越

時計 貴金屬 寫眞機 及 材料一切 金銀 錫器 幻燈器　株式會社大澤商會京城支店　京城本町一丁目　電話本局二二六二番　長三三九番　長四八〇番　振替京城二二一番

大阪 問屋商報　百般問屋御相場　大阪市西區靭南通　大阪問屋商報社　十一錢郵券…

專賣特許　金牌受領　りん病 世界一療法　酒も飲ませる…　新富堂

てんかん　ヒキツケ　永年難病で他醫無効の人自宅で…　富吉榮作

プロセス印刷（特許）　御大典奉祝萬歲旗　奉祝提灯　特約販賣店募集　大阪赤池商會　發賣元三好忠商店　京城府漢江通十三番地　電話龍山五六三番

頭痛にノーシン

玄米入 こうらいやなぎ茶 高麗柳　京城 水月堂　電光八〇六

京日案内
猟犬 分讓　貸家　公債　技師　藥劑　尋犬　恩給　ほね つぎ

小説 明石將軍 (133)

白石實三作　多田殻三畫

サムライの涙

露艦の坐礁事件が、歐洲各新聞で騒がれてゐる間、明石はなほ數日、そのホテルに身をひそめて、ほとぼりを覺ましてゐた。

ほとぼりを覺すといふよりは、抑へきれない諸々の情を時にまぎらせてゐた。大事件にして、和をつけ[illegible]論ぜられるといふことは、彼の忍びがたいところであつた。

『明石、また僕にわからない歐洲文字を書いてゐるね』

シリヤスが笑ひながらはいつて來た。明石は、沈んだ顏をあげて

『實は今、日本へ報告を書いてゐるんだ、たゞすこしばかり疲れてしまつたので、君の謂ゆる歐洲文字を並べたんだ』

『詩の報告書?』シリヤスは肩をのぞき込んだ『日本の士官はちがつてゐる、詩で報告を書くとは面白いね』

明石ははじめて、につこり笑つた。

『日本のサムライの死な楽趣は、時を上むことにあるんだ。サムライはハラキリにのぞんで、きつと歌をよむ、嬉しいにつけ、哀しいにつけ、嬉しいにつけ、哀しいにつけ、眼はずにはゐられないんだ。どうだ、僕の辭世を詠んできかせようか――』

相手がわからうがわかるまいが、それは明石の臆するところではなかつた。彼は、空に向つて、揺かる殿落ちる海に向つて、若近の聲を張りあげて、喉のかぎり歌つたのであつた。

『長蛇を逸す、長蛇を逸す。遂して無念となりて百川を呑ふ。血涙滋々草木を染め、高樂の出疆、恥を洗ふ。戰刀鍬を離れて、心を遊らて[illegible]つ、腰の軍刀を鞘にかゝつて來く、千古の影は悲し、秋水の色……

おほ、千古の影は悲し秋水の色

――シリヤス、僕は!僕は!』

歌ひかけ、習ひかけて明石の聲は、とぎれた。われとわが感情に感動したやうに、彼の聲はつまつた。同時に、熱い涙は彼の頬を傳ひ、日に焼けた顏面をよごして流れた

『どうした?どうした?おい明石』

シリヤスも驚いて、明石の肩に手をおいた。

『シリヤスよ、許してくれ……』

明石は、たぎり落ちる熱涙を綴で拂つた『僕の望みは、たうとう遂げられなかつた、僕は中途で挫けた……』

『仕方ないさ、だが、よくもこれまで闘いたものさ』シリヤスは慰め語に、『僕たちにしても、君があつたればこそ、今のロシア政府の土臺をぐらつかせたく、僕にしてもあのガポンの騒動を起こさせただけでも、大手柄さ、どれほどロシア政府を震駭して、腕長を瀕らせたか知れない、君の任務はその點で大成功さ、おそらく歐洲の外交史でも、類くらみ活躍した人は稀だらう、まさに近世史上の大人物だよ』

沈着な明石が、今日にかぎつて意外な激情をあらはしたのに、シリヤスはかつ驚き、かつは慰めるつもりでなほつゞけた。

『いや、歐洲ばかりぢやない、日本においても稀なる大人物として莫大な名譽と恩賞が出るよ、それを以て慰めるさ』

『え、名譽?恩賞だつて?』

明石は急に改まつた態度でシリヤスの顏を見た。

『君までもさう思ふのかなあいや、シリヤス、日本の武士のサムライは金や勲章や、階級や名譽では、決して動かないよ、僕が今不覺の涙を落したといふのも、たゞ國家を思ふからさ、僕はからみえても、武士の魂のいかに強いかを知つてゐるよ』

『君は國家、僕は主義、立場はちがふが、犠牲的精神においては變りはないな』

『そして、お互ひの友情もね』

明石の眼は、また潤くうるんだ。

『それはさうさ』と、シリヤスもしんみりとなつて『お互ひほど生死を誓つて來た友人もないだらうからね。ところで僕が不思議にしてゐるのは、君からかつて君の家庭の話をきいたことがない……が、たしか君にも子供さんまであるはずだつたね?』

『うん』明石は輕く答へたが、つと顏をそむけた。眼にたまつた涙が一滴、ほろりと落ちた。

白生地と染みのや

旭屋旅館　仁川　電話二一五一

圍碁新局 (十)

[illegible]

新らしい出版物

▼大タイムス（九號）ジヤパンタイムスのセニアー、エデイションである（東京市麹町區内幸町一ノ五大小タイムス出版所二十五錢）▲印刷雜誌（八月）東京市牛込區矢來町三一其社四十五錢▲朝鮮化粧品雜貨新報（創刊）釜山大廳町二ノ二其社十錢▼專賣通報（九月）朝鮮總督府專賣局内朝鮮專賣協會十錢▼平安南道報（八六號）平安南道十錢▼實業之統營（七號）統營郡統營面大和町一七〇統營實業協會三十錢▼上海週報（七八九號）上海海寧路一四其社十五錢▼婦人と新家庭（九月）小田わか子女史主筆（東京四谷區南伊賀町四其社十錢）

けふの新刊 （三日）

（警務局圖書課調べ）

[illegible]

讀者らん

▲與罪なる[illegible]を[illegible]し[illegible]署長に申上げます[illegible]は大事を捨てゝ小事に刀を入れる今頃の裝に[illegible]物を出す事はならんは非常によいがわれ〳〵[illegible]を受けては[illegible]如何にせんと[illegible][illegible]をせねば[illegible]で御座います（[illegible]）▲府[illegible]において[illegible]は[illegible]（一讀人）▲[illegible]ケ浦[illegible]でとれる「ワカサギ」を求めたいのですがどなた樣か[illegible]方法を紙上で御教示下さいませんでせうか（A・生）▲讀者の各位の方にて風をよく取る干[illegible]を御有りになる方がありましたら何とぞ一び[illegible]きたら御願ひ致します（京城本町三丁目四〇一八番生）▲京城本町三丁目か四丁目のカッフェーに小松信子といふ女性が女給をしてをると聞きましたが御存じの方がありましたら町名とカッフェー名をこの欄にて御知らせ下さい本人にその事お傳へ下されば[illegible]です（アシバ）▲二十二歳の花子さん當方入手なく困つてをります御相談致しませう（京城三坂通二三八小學校裏内山）▲九月四日花子[illegible]御相談致したし[illegible]洞一八二上田方まで御出で[illegible]ます（上田）▲南大門通り[illegible]の小僧さん[illegible]の合社からの歸りに跡をつけたり[illegible]をしないで下さい不良少年と間違ひられますよ[illegible]▲毎朝[illegible]なさい（初音町見兼ねた親）▲毎朝[illegible]公園、天滿宮へお參りされる二、三の男女學生さんほんとうに近代の學生として手本となる行ひですその心をどこまでも續けて下さい（感心した老人）▲母校[illegible]路小學校[illegible]は本月九日行れますなつかしい母校につどひ昔を思ひ出しませう[illegible]あつて參りませう（第六回卒業生）

演藝案内

東亞倶樂部

大東亞京都新設合の[illegible]大時代劇 權八色懺悔 十卷

[illegible]

理研ヴィタミンA

唯一の榮養劑

世界十一ヶ國政府特許　帝國學士院　日本化學會　賞受領

財團法人 理化學研究所創製

肺結核　榮養不良　産前産後
性來虚弱　神經衰弱　夜盲症
腺病質　病後衰弱　一般乳兒
佝僂病　等に特に推奨す

之等の症狀には理研ヴィタミンAの補給を最も急務とす、理研ヴィタミンAの補給は病勢の昂進を防ぎ回復を速かならしむ

定價
四十粒入 金二圓
百粒入 金五圓
五百粒入 金二十二圓
千粒入 金四十三圓

理化學研究所とは

日本國民として先づ財團法人理化學研究所を理解せよ

理研卽ち理化學研究所は國産振興、國民保健、國家利福といふ見地より純正科學たる物理學及化學の研究を爲し同時に之れが應用の途を拓き、學問の力によつて國家のあらゆる産業の發達に资せんと大正六年三月帝室よりの御下賜金を基礎とし之れに政府よりの補助金及有志者の寄附金により設立された現代科學界第一流の學者技術者を網羅せる我邦唯一の大研究所であります。

規模の雄大にして組織の完備せる事は世界に於て比類なしと賞賛されて居ります、從つて年々發表せらるゝところの發明は常に世界の視聽を集め世界科學界に一大衝動を與へて居ります。就中理研ヴィタミンA、Bの發明發見の如きは當時世界の科學界及學者間を驚嘆せしめたものであります

説明書(文献)進呈

發賣元
理化學興業株式會社
東京・本郷・駒込上富士前町

(類似品あり必らず「理研ヴィタミンA」と御指定乞)